

旧農業管理センター改修工事（機械設備工事）

図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
M- 1	機械設備工事特記仕様書1	—	M-2 1	換気設備図 改修 2階 平面図	S=1/1 00
M- 2	機械設備工事特記仕様書2	—	M-2 2	換気設備図 改修 3階 平面図	S=1/1 00
M- 3	工事区分表	—	M-2 3	空調設備図 撤去機器表	—
M- 4	現況及び撤去 配置図	S=1/200	M-2 4	空調設備図 現況及び撤去 1階 平面図(配管)	S=1/1 00
M- 5	改修 配置図	S=1/200	M-2 5	空調設備図 現況及び撤去 2階 平面図(配管)	S=1/1 00
M- 6	給排水衛生、ガス設備図 現況及び撤去 1階 平面図	S=1/1 00	M-2 6	空調設備図 現況及び撤去 3階 平面図(配管)	S=1/1 00
M- 7	給排水衛生、ガス設備図 現況及び撤去 2階 平面図	S=1/1 00	M-2 7	空調設備図 現況及び撤去 2階 平面詳細図	S=1/ 50
M- 8	給排水衛生、ガス設備図 現況及び撤去 3階 平面図	S=1/1 00	M-2 8	空調設備図 現況及び撤去 1階 平面図(ダクト)	S=1/1 00
M- 9	給排水衛生、ガス設備図 現況及び撤去 屋根伏図	S=1/1 00	M-2 9	空調設備図 現況及び撤去 2階 平面図(ダクト)	S=1/1 00
M-1 0	給排水衛生、ガス設備図 現況及び撤去 2階便所平面詳細図	S=1/ 50	M-3 0	空調設備図 現況及び撤去 3階 平面図(ダクト)	S=1/1 00
M-1 1	給排水衛生、ガス設備図 改修 1階 平面図	S=1/1 00	M-3 1	空調設備図 現況及び撤去 屋根伏図(ダクト)	S=1/1 00
M-1 2	給排水衛生、ガス設備図 改修 2階 平面図	S=1/1 00	M-3 2	空調設備図 改修機器表	—
M-1 3	給排水衛生、ガス設備図 改修 3階 平面図	S=1/1 00	M-3 3	空調設備図 改修 1階 平面図(配管)	S=1/1 00
M-1 4	給排水衛生、ガス設備図 衛生器具表	—	M-3 4	空調設備図 改修 2階 平面図(配管)	S=1/1 00
M-1 5	給排水衛生、ガス設備図 現況及び撤去・改修 1階 平面詳細図	S=1/ 50	M-3 5	空調設備図 改修 3階 平面図(配管)	S=1/1 00
M-1 6	給排水衛生、ガス設備図 現況及び撤去・改修 2階 平面詳細図	S=1/ 50	M-3 6	空調設備図 改修 3階 平面図(ダクト)	S=1/1 00
M-1 7	給排水衛生、ガス設備図 現況及び撤去・改修 3階 平面詳細図	S=1/ 50	M-3 7	保温施工標準図(1)	—
M-1 8	給排水衛生、ガス設備図 現況及び撤去・改修 機械室 平面詳細図	S=1/ 50	M-3 8	保温施工標準図(2)	—
M-1 9	換気設備図 改修 機器表	—			
M-2 0	換気設備図 改修 1階 平面図	S=1/1 00			

発注者：東近江市

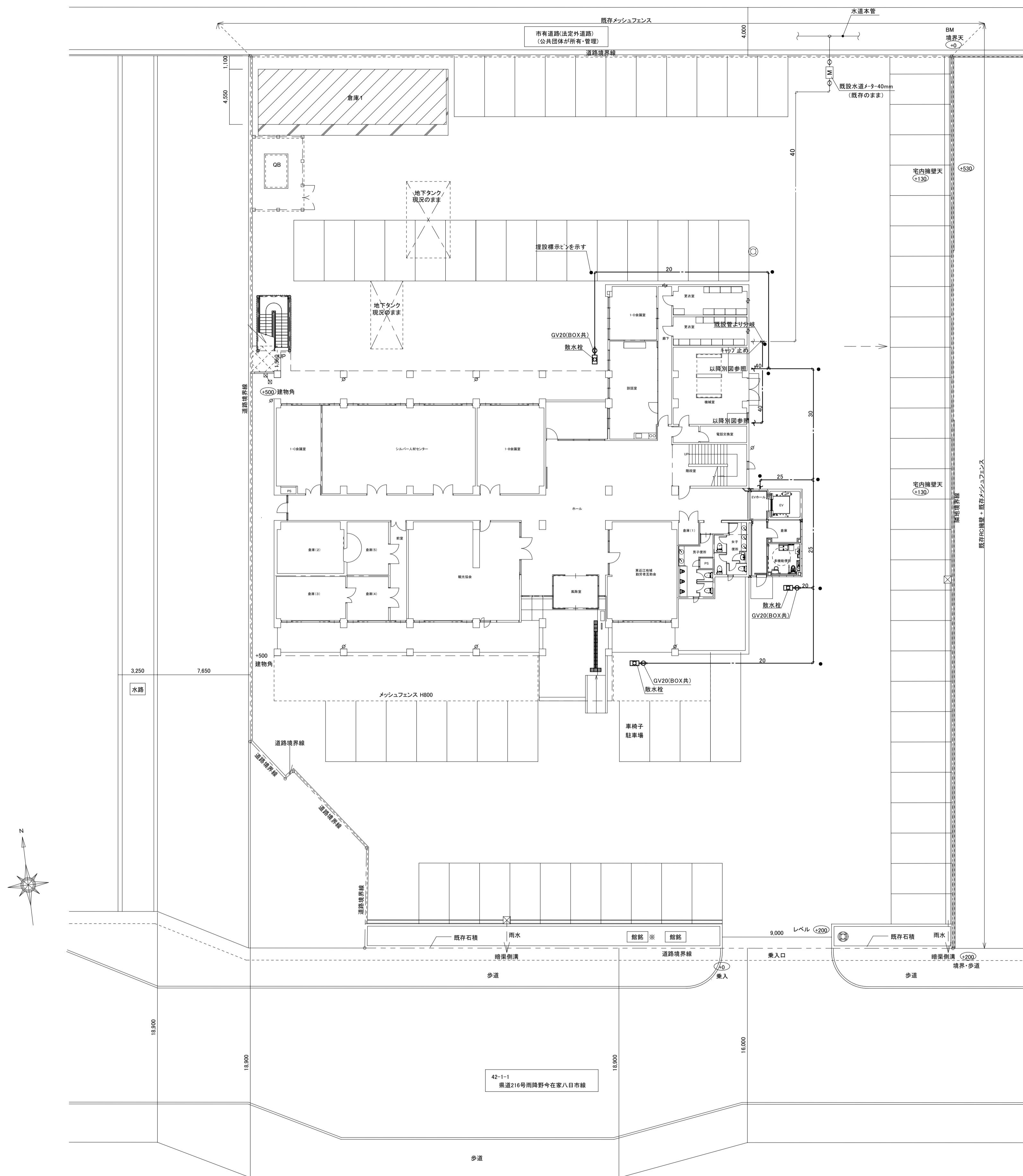
設計者：大村建築設計事務所

機械設備工事特記仕様書															
I 工 事 板 要 求	工事名稱	旧農業管理センター改修工事(機械設備工事)													
	工事場所	東近江市八日市町27番17号													
	用途規制	第1種低層	第2種低層	第1種中高層	第2種中高層	第1種住居	第2種住居								
	その他の規制	準住居 [近隣商業] 商業 標準工事 工事専用 指定なし													
	工事期間・限	風致地区 自然公園 宅地規制区域 [市街化区域] 市街化調整区域 法22条指定区域 指定なし													
契約工期による															
II 機械設備工事 仕様 書	NO	名 称	工 種	構 造	床 面 積 (m ²)	延面積(m ²)	備 考								
					1階	2階	3階								
	【既設様】														
	事務所	改修	RC	843.87	678.05	727.22		2,249.14							
	【増築様】														
	エベヌー		PO'S					32.03							
	倉庫・便所		S					19.56							
	概要説明 本工事は、旧農業管理センター一整備に伴う機械設備工事一切を行う。														
	別途工事 建築工事、電気設備工事														
	I 面積及び特記仕様書に記載されていない事項は、全て国土交通省大臣官房官公室監修部監修「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)最新版」(以下「標準仕様」という。)による。国土交通省大臣官房官公室監修部監修「機械設備工事監理指針(最新版)」及び「建築工事監理指針(最新版)」を参考とする。														
2 特記仕様 (1) 標準仕様印の○印のついたものを適用する。 ○印のない場合は、印のついたものを適用する。 印と○印がある場合はどちらも適用する。 (2) 特記事項に記載の○印のついたものを適用する。 ○印のついたものは、標準の当該項目、当該表、当該図を示す。 特記事項に記載の○印のついたものは、標準の当該項目、当該表、当該図を示す。															
3 施工に際し、施工手順書である建築工事施工チェックシート(最新版)に従い、提出のこと。															
章 項 目 特 記 事 項															
I 一 般 共 通 事 項	① 施工基準	・本工事は、工事請負契約書及び同款を遵守し、本特記仕様書を含む図面、標準により完全に施工する。上記相互間に矛盾のある場合の優先部位は、記載の順位とする。(1.1.1) ・本団は、工事の主要を示すものであるので、詳細位置等については、監督職員と打合せの上、その指示に従い、入念に施工すること。 ・その他関係規定に基づき安全に施工すること。 ・公共建築工事標準仕様(国土交通省大臣官房官公室監修部監修、環境監修 最新版) ・工事実施の取り扱い(建築設備工事編)、宮川工事の実施要領、同規範、国土交通省大臣官房官公室監修部監修 最新版) ・機械設備工事監理指針(国土交通省大臣官房官公室監修部監修 最新版) ・東近江市 都市整備部 施設設備工事管理マニュアル(最新版) 本工事は、官公署の業務を完了した後に消防法等全ての法的後までは、受注者にて行うものとする。また、その費用(手数料)もは、一切責任者負担とする。(1.1.3)													
	② 通用基準等	受注者は、工事請負金500万円以上の工事について、工事実績情報サービス(CORINS)入力システムに基づき、「工事手帳ルール」を作成し、監督職員の確認を受けた後に、次に示す期間内に登録の手続きを行うとともに、登録されることを証明する資料を、監督職員に提出すること。ただし、期間内には、土曜日・日曜日・国民の祝日の開催に定める国民の祝日等は含まれない。(1.1.4) (1) 工事受付時 契約締結後10日以内 (2) 工事内容の変更時 変更契約締結後10日以内 (3) 工事完成時 工事完成後10日以内 なお、変更時と完成時の間が10日以内満たない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。													
	③ 宮公署その他への届出	受注者は、別途施工する工事の間で互いに連絡を取り、定期的に協議を行い、工事施工上の調整を図ること。また、工事区分の取り合いについて示して説明し、施工時に必要に応じ協議を行い連絡を密にしてすること。(1.1.7)													
	④ 工事実績情報の登録(CORINS)	1 原則として、現場代理人は工事と並んで從事することはできない。ただし、工事準備等を含め工事現場は不稼働である期間は常駐の必要はないが、現場の保全を行い、緊急時の対応を速やかにとれる体制を確保すること。 2 現場代理人は、監督職員と受注者との連絡や工事用機器の確認できるもの、健康保険証の写し等を「現場代理人等届」に添付しなければならない。また、変更された場合は、速やかに「現場代理人等変更届」を提出し、確認を受けなければならない。 3 主任・監督者と技術者との同様の確認を受けるべきではない。 4 現場代理人と主任技術者又は監理技術者の専任を要しない期間 (1) 請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間(現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間)については、主任技術者は監理技術者の事務規則への専任を要しない。 (2) 工事請負契約書(以下「契約書」という。)の規定に基づく完了した旨の報告を受け、完了確認した翌日から契約期間満了までの期間については、主任技術者又は監理技術者の工事規則への専任を要しない。													
	⑤ 別契約の間違工事	受注者は、建設業法に定める専任の技術者の任命を行い、現場に派遣し技術管理に当たらせること。また、建設工事公衆災害防止対策規則を遵守すること。													
	⑥ 現場代理人等	工事現場に潜む電気保安技術者は、電気事業法に基づく電気主任技術者の義務を補助し、電気工作物の保安の業務を行なうものとする。・要・不要													
	⑦ 技術管理	工事現場に潜む電気保安技術者は、電気事業法に基づく電気主任技術者の義務を補助し、電気工作物の保安の業務を行なうものとする。受注者は、建設業法に定める専任の技術者の任命を行い、現場に派遣し技術管理に当たらせること。また、建設工事公衆災害防止対策規則を遵守すること。													
	⑧ 電気保安技術者	※ 部分的な設計変更是一部の追加工事などに関して請負代金に増減が生じた場合は、受注者は、施工に先立ち工事費の増減を精査し、別途請求書を提出し、監督職員の承認を受けること。													
	⑨ 条件明示項目	※ 材料、工事等の変更により建築基準法第6条第1項「計画の変更による確認」の申請(法第18条第2項において適用を含む。)又は「軽微な変更の届け」の必要が生じた場合は、申請手数料も含めて受注者の負担にて運営なくこれを行うこと。													
	⑩ 安全対策	※ 工事車両の出入りについては、現場警備の上、決定とし、安全管理員を配置して危険防止に努めること。(1.3.9) ※ 工事車両の出入りについては、通常運転を遵守し、危険防止に努めるととも、必要に応じて交通整理員を配置するとともに近隣家屋に騒音等の影響のないよう留意し、工事全般に万全の対策を講ずること。また、実施運搬についても担当者と協力を得て、支障のないよう努力すること。(1.3.7) ※ 特別取扱い(機械設備工事編)に示された設計計画を参考に、受注者にて構造、施工方法について十分検討の上、事前に協議を行い、関係法規に従い安全基準に設置すること。 ※ 建設工事の場合は、一定の場所を指し、火災責任者を配すること。 受注者は、過積載等の法規違反を防ぐため、道路交通法を遵守する旨を記載した施工計画書を提出すること。 建設機械は、国土交通省指定の低騒音型建設機械(騒音を見易い箇所に表示すること。)を使用すること。													
⑪ 勤経安全衛生管理義務者	労働安全衛生法第3条第2項の規定の労働安全衛生管理義務者を指名すること。														
⑫ 発生材の処理等	※構外搬出過剰処理・指定() (1.3.8)														
⑬ 産業廃棄物の処理	受注者は、産業廃棄物を適正に処理するに当たり以下の事項を含め、事前に監督職員に施工計画書を提出して承認を受けること。 1 本工事に使用する特定建設資材及び排出する特定建設資材廃棄物については、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(建設リサイクル法)を遵守し、分別解体及び再資源化を実施すること。 2 「資源の効率的な利用の促進に関する法律」(資源リサイクル法)及び建設廃棄物の適正処理推進要綱を遵守し、建設廃棄物の発生抑制及び再利用の促進に努めること。また、再生資源利用(促進)計画書及び実施計画を作成し、速やかに報酬の受け取ること。 3 受注者は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」を遵守し、同法第2条第3項に規定するマニフェストシステムにより的確に実施すること。 4 施工計画書には、契約者の申し、施工者の申し、搬出先までのルート、運搬車のナンバープレート一覧を添付すること。														
◆ 備考 ◆															
製 画		1回目H.O.O	5回目H.O.O	◆ 施工手順 ◆		◆ 先 注 者 ◆		◆ 工 事 名 称 ◆		◆ 図 面 名 ◆	◆ 尺 尺 ◆	確 認 者	確 認 者	図 作 者	M-1
最新日		2回目H.O.O	6回目H.O.O	株式会社 大村建築設計事務所		東近江市役所		TEL 0748-24-1234 FAX 0748-24-0752		旧農業管理センター改修工事(機械設備工事)	機械設備工事特記仕様書(1)				◆ 図 面 号 ◆

種目	適用	項目	特記事項		備考
⑧ 換気設備		工事範囲及び説明	本工事は庁舎改修工事に伴う換気設備改修工事を行う。		
		送風機	○ 天井埋込型換気扇・換気扇・有圧換気扇 ○ ストレートシロッコファン・レンジフード・全熱交換ユニット・バイブラン・エアカーテン・中間ダクトファン		
		ダクト	・垂鉄引板・ステンレス鋼板・グラスワールダクト・サイレントフレキダクト・アルミフレキダクト・塗化ビニル管(VU) ○ 垂鉄引板製ハイラルダクト・保温付きフレキシブルダクト		
		ダクトの工法	・アングル工法・コーナーポート工法		
		厨房用ホースの材質	・垂鉄引板・ステンレス		
		外壁用ホースの材質	・アルミ ○ ステンレス		
		外壁用ホースの塗装色	○ メーカー標準色・指定色焼付		
		その他	・厨房用における排気フード及び排気ダクトの仕様は、火災防火条例に基づく。 ○ 送風機搬入に際しては、防振、防振に注意して施工する。 ○ シックライム用換気機器のスイッチには、「24時間換気」である旨の表示を行う。 表示機器は、全ての屋上とする。詳細は、監査員との協議による。 ○ 下記のダクトには、防露工を行なう。 ①全熱交換ユニットにおける本体から外壁までの排気ダクト及び全ての給気ダクト ②排気ダクトにおける外壁から1m部分 ③給気ダクト ④ガラリボックス		
		工事範囲及び説明	本工事は庁舎改修工事に伴う換気設備の改修工事を行う。		
		特殊配管設備	工事範囲及び説明 保溫工事 ごみ処理設備、エアーコーナー、冷却水配管設備、油圧配管設備 ごみ処理配管: エアーコーナー: 冷却水配管: 油圧配管: 施工は、標準仕様による。 水圧、気密試験を行い漏水のないようにする。		
9 排煙設備		工事範囲及び説明			
		排煙機 排煙方式	A方式=手動操作 → 排煙ダンパー → 自動起動装置 → 排煙機 B方式=煙感知器 → 中継器 手動操作 → 排煙ダンパー → 自動起動装置 → 排煙機		
10 暖房設備・空気調和設備		工事範囲及び説明	本工事は庁舎改修工事に伴う空間設備の改修工事を行う。		
		設計温湿度条件	場所 屋外 屋内 時期 温度<DB> 湿度<RH> 温度<DB> 湿度<RH> 夏期 ℃ % ℃ % 冬期 ℃ % ℃ %		
		方式	○ 個別方式・中央方式 ○ マルチ方式・中央個別方式		
		熱源	○ 電気・灯油・A重油・都市ガス・プロパンガス		
		熱源機器	・空冷式チーリングユニット・吸式冷水機・空式蓄熱ユニット ・温水ボイラ・温水発生機・ヒートポンプヒーター		
		空気調和機	・ファンコイルユニット・エアーハンドリングユニット・ファンコンベクター ・電気ヒートポンプエアコン(蓄熱)・コンベクター・電気ヒートポンプエアコン ○ ルームエアコン ・温水暖房機・ガスヒートポンプエアコン・電気ヒートポンプヒーター・灯油ヒートポンプエアコン		
		配管材料	冷温水管:水道用亜鉛メッキ鋼管、耐熱性ビニルライニング鋼管 冷却水管:ビニルライニング鋼管VA、ボリ粉末ライニング鋼管PA、塗化ビニル管(HI-VA) 冷媒配管:膨脹節銅管、断熱材被覆銅管、メーカー標準仕様 排水配管:硬質塩化ビニル管 VP		
		ダクト材料	油鋼管:SUS304溶接鋼管、圧力配管用炭素鋼管(黒) ・垂鉄引板・サイレントフレキダクト・垂鉄引板製ハイラルダクト ・グラスワールダクト・アルミフレキダクト・ステンレス板		
		ダクトの工法	・アングル工法・コーナーポート工法		
		放熱器	ファンコイルユニット・ファンコンベクター・コンベクター・ベースボードヒーター		
11 屎尿処理設備		保温保冷 自動制御 中央監視	施工は、公共建築工事標準仕様書による。 本工事では、次の制御を行なう。 中央監視盤を設け、システムの集中連動監視を行う。		
		床吹房	・温水式:热源:LPG・電気式		
		油の種類 オイルタンク オイルバッテ	・軽油・灯油・A重油 ・地埋設型 容量: ・鋼板製ホームタンク 容量: ・鋼板製一体型 容量:		
		その他	図中の冷媒配管サイズは、参考とし、使用メーカーの基準により施工する。 空間室外側に機器記号及び系統名を明示する。		
		工事範囲及び説明			
		配管材料	屋内架空 ・耐衝撃性硬質塩化ビニル管(HI-VP) 次ろ過機器端口配管 ・ビニルライニング鋼管(VA) ポブル通配管		
		構造 配管方式 容量 処理水質 その他	地上式・地下式・半地下式 接続端子式・長時間端子式 JIS()人積()m³/DAY BOD(ppm)、SS(ppm)、N(ppm)、P(ppm) 別途計画仕様書による。		
		工事範囲及び説明			
		配管材料			

備考	製図	1回目HO.O.O	2回目HO.O.O	3回目HO.O.O	4回目HO.O.O	設計事務所	● 計算事務所 ●	● 免注者 ●	● 工事名称 ●	● 国名 ●	● 幅尺 ●	確認者	確認者	図作者	図作者	M-2
						株式会社 大村建築設計事務所		東近江市役所	TEL 0748-24-1234 FAX 0748-24-0752	旧農業管理センター改修工事(機械設備工事)						◆ 国面番号 ◆

工事区分表								以下の項目は○印部分を区別して施工する。ただし、図面その他に特記のあるものは、それに従う。								設備用の開口補強数量表												
	工事項目		建築	電気	機械		別途	備考		工事項目		建築	電気	機械		別途	備考		開口寸法		数 量	備 考						
①	躯体貫通スリーブ及び箱入れ、穴埋め補修		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					⑤9	サイン		<input type="checkbox"/>						1 機構用軸通補強筋及び開口補強筋										
②	設備用軸体貫通の補強筋及び開口部補強筋		<input type="checkbox"/>						60	コーナーカバー								(1) 梁貫通補強筋(貫通孔 D/3以下、梁巾-400 以下の場合、Dは梁せい)										
3	地下消火水槽、蓄熱槽等の躯体内外防水仕上、マンホール、タラップ、連通管								61	ブル								貫 通 内 径(Φ)	数 量	備 考								
④	点検口の製作取付け(床、壁、天井)		<input type="checkbox"/>						62	ブルの給水・排水																		
⑤	吹出口、吸込口、照明器具、スピーカー等の埋込器具取付けのための穴開け、補強		<input type="checkbox"/>					振れ止めワイヤー共	63	床暖房の給湯器用のコンセント取付け								※貫通内径 100Φ未満の時は補強を必要としない。	(H: 貫通内径 mm)									
⑥	建物外壁に取付く給排气ガラリの製作取付け			<input type="checkbox"/>					64	床暖房の二次側配管、配線、リモコン用配管、配線																		
⑦	建具ガラリの製作取付け		<input type="checkbox"/>						65	FF式暖房器具の一次配管、配線																		
⑧	防火区画、防火上主要箇所切り貫通部処理		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					66	FF式暖房器具の二次配管、配線																		
⑨	その他設備機器用基礎及び仕上げ		<input type="checkbox"/>						67	ガス漏れ警報器の配管、配線、取付け																		
⑩	設備機器用既製品基礎・鉄骨架台基礎		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					68	自家発電機の取付け																		
⑪	設備機器取付けに伴うアンカーボルト取付け及び穴埋め補修		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				引き抜き試験共	69	自家発電への配管、入線																		
12	受水槽及びポンプ室付受水槽								70	シャワーユニットの一次側給水配管、給湯配管																		
13	高架水槽							補充水槽	71	シャワーユニットの給水配管、給湯配管の接続																		
14	LPGバルクタンク等ペーパライザー								72	シャワーユニットの一次側配管、配線																		
⑯	各種水槽の電極棒及び配管、配線工事		<input type="checkbox"/>						73	シャワーユニットの二次側配管、配線																		
⑯	全上電極座及び電極棒の調整		<input type="checkbox"/>						74	全上機器の取付け																		
17	消火水槽								75	しゃん工引渡しまでの工事用、調整用電気、水道、ガス等の基本料金、使用料	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>															
18	グリース阻集器(補強工事とも)								76	諸官庁等の検査、その他必要な検査の申請手続	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					計画通知に係る手続は、監理者によるものとする。										
19	既製品流し、ガス台、吊り戸棚、水切り棚		<input type="checkbox"/>						77	機械設備機器の一次側、二次側の配線、接続	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						一次側は電気設備工事 二次側は機械設備工事										
20	IHコンロ		<input type="checkbox"/>						78	発電機の設置、試運転、調整																		
21	電気温水機		<input type="checkbox"/>						79	発電機の一次側、二次側の記録、接続																		
22	既製品流しの排水金物		<input type="checkbox"/>						80	本工事に伴う各設備の引込負担金																		
23	造り付流しの排水金物								81	EV工事における各階出入口の孔あけ工事	<input type="checkbox"/>																	
24	洗面器、便所に取付の既製品防錆鏡		<input type="checkbox"/>					下地補強は建築工事	82	EV工事における各階場出入口周囲のモルタル詰め又はロックウール詰め工事	<input type="checkbox"/>																	
25	洗面器、便所に取付の大型製作防錆鏡								83	EV工事における乗場据付け後の出入口廻りの壁、床及び建築物補修仕上げ工事	<input type="checkbox"/>																	
26	洗面化粧台及び鏡		<input type="checkbox"/>					下地補強は建築工事	84	EV工事における屋上・開放廊下等直接外気と接する乗場における雨水よけ工事	<input type="checkbox"/>																	
27	便器、手洗い廻りの手摺		<input type="checkbox"/>						85	EV工事におけるビット内防水及び埋め戻し工事	<input type="checkbox"/>																	
28	小便器自動洗浄用の側電源配管、配線工事		<input type="checkbox"/>						86	EV工事における受電箱までの動力電源・照明電源・接地線の引込み及びつなぎ込み工事	<input type="checkbox"/>																	
29	フードの製作取付け			<input type="checkbox"/>					87	EV工事におけるインターホン・非常ベル、その他EVに必要な配管配線設備	<input type="checkbox"/>																	
30	防火戸、防煙、防火シャッターの一次側配管、配線		<input type="checkbox"/>						88	EV工事におけるピット点検用コンセント設備工事	<input type="checkbox"/>																	
31	防火戸、防煙、防火シャッターの二次側配管、配線、開放装置、調整		<input type="checkbox"/>						89	EV工事における昇降路頂部の煙感知器設置工事(昇降路頂部から点検が可能)	<input type="checkbox"/>																	
32	全上用の煙感知器連動装置、制御盤		<input type="checkbox"/>						90	EV工事における非常放送設備設置工事	<input type="checkbox"/>																	
33	昇降機		<input type="checkbox"/>						91	設備機器・器具・配管、配線、ダクト用における吊りボルト及びインサート	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																
34	昇降機の出入口三方栓カゴ内インターホン取付け及び二次側配管配線、制御盤		<input type="checkbox"/>						92	テレビ、エアコン等のリサイクル料																		
35	昇降機の一次側配管、配線工事		<input type="checkbox"/>						93	電動カーテン撤去工事	<input type="checkbox"/>																	
36	防犯用配管工事		<input type="checkbox"/>						94	電動カーテン新設工事	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						接続工事含む										
37	全上線(電源送り)及び機器取付							○	95	同上ボックス穴あき切り欠き	<input type="checkbox"/>																	
38	フラッグポール								96	防火扉、防火シャッター撤去新設	<input type="checkbox"/>																	
39	雨水排水の会所枠、排水管		<input type="checkbox"/>						97	防火シャッター配管接続工事	<input type="checkbox"/>																	
40	ルーフドレン及び縦槽配管工事		<input type="checkbox"/>						98	洗面器、洗面カウンタ、オストメイト、化粧鏡、大型鏡、ベビーチェア	<input type="checkbox"/>							接続工事、撤去も含む										
41	污水、雑排水の会所枠、排水管		<input type="checkbox"/>						99	洋風便器、小便器、その他の衛生器具	<input type="checkbox"/>							接続工事、撤去も含む										
42	消火器、消火器収納ボックス		<input type="checkbox"/>					増設キューピックル部の設置含む	100	同上の給排水 軸体穴開		<input type="checkbox"/>																
43	電話機器		<input type="checkbox"/>						101	同上の給排水 軸体穴開	<input type="checkbox"/>																	
44	CATV		<input type="checkbox"/>						102	解																		



改修配置図 1/200

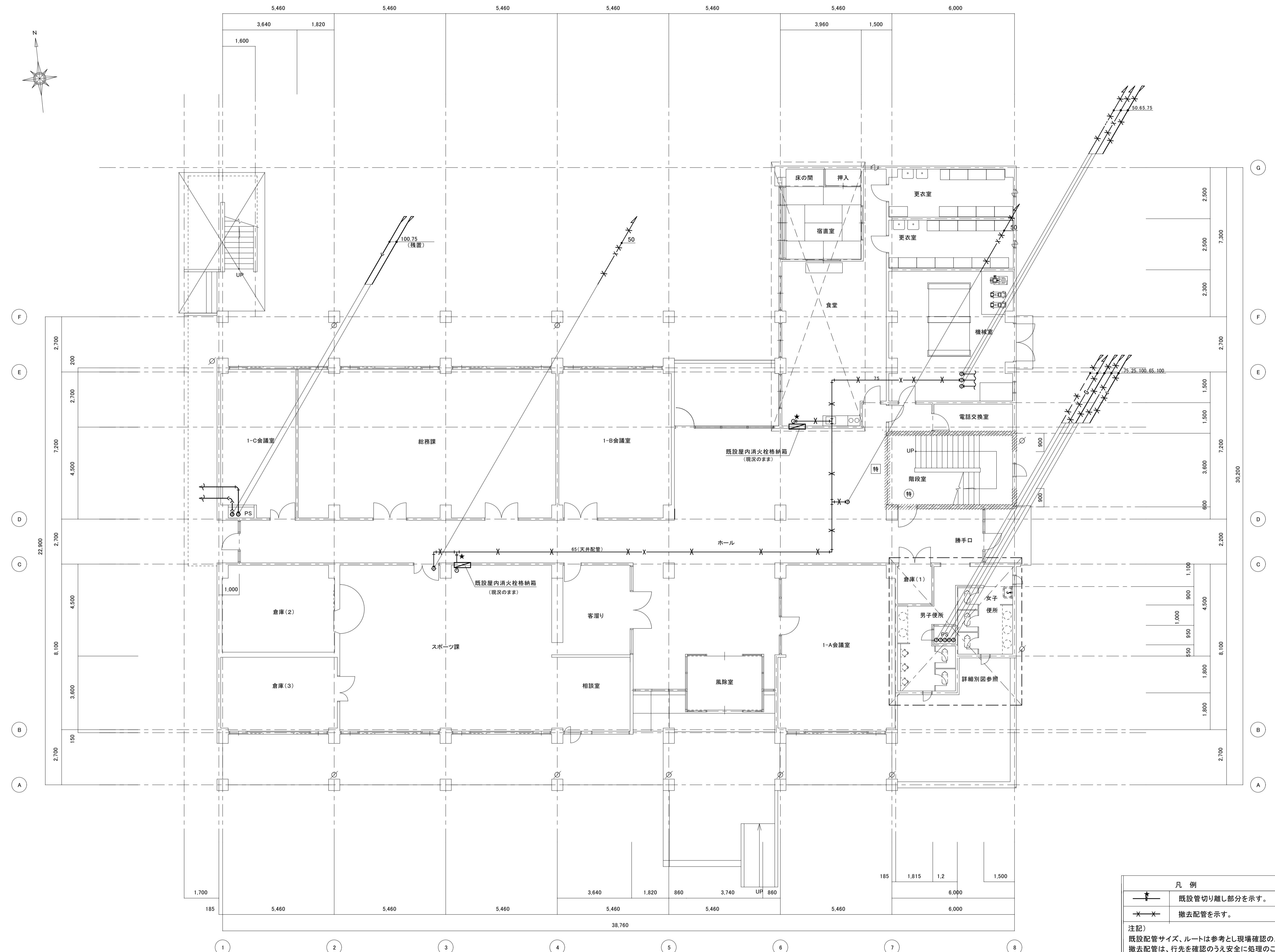
◆ NOTE ◆		
DATE	CHECK	DATE

一級建築士(大臣)登録229265号 大村 悟子
一級建築士事務所 滋賀県知事登録(か)152号

株式会社 大村建築設計事務所
一級建築士事務所 TEL (0749) 62-2651
FAX (0749) 65-0351

◆ TITLE ◆
旧農業管理センター改修工事(機械設備工事)
◆ SHEET TITLE ◆
改修配置図
◆ SCALE ◆
A1:1/200 A3:1/400
◆ MANAGER ◆
◆ CHECKED ◆
◆ DRAWN ◆
◆ DRAWN ◆

M-5
◆ SHEET No ◆



凡 例

	既設管切り離し部分を示す。
	撤去配管を示す。

注記)

既設配管サイズ、ルートは参考とし現場確認の上、施工のこと。
撤去配管は、行先を確認のうえ安全に処理のこと。

◆NOTE◆	
DATE	..
CHECK	..
DATE	..

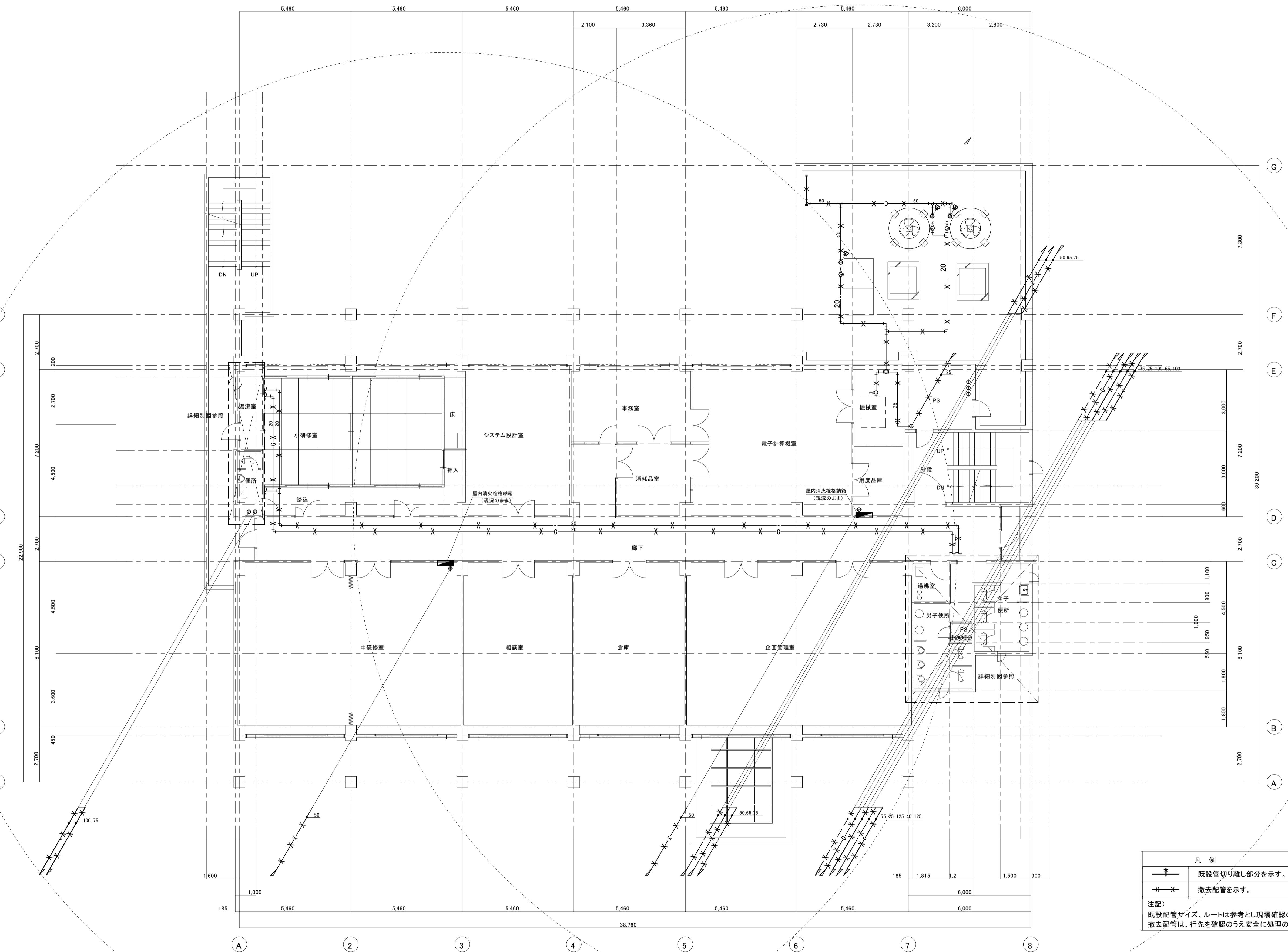
一級建築士(大臣)登録229265号 大村 恵子
一級建築士事務所 滋賀県知事登録(分)152号

株式会社 大村建築設計事務所
一級建築士事務所

◆TITLE◆
東近江市文化スポーツ部庁舎改修工事(機械設備工事)

◆SHEET TITLE◆
給排水衛生、ガス設備図
現況及び撤去 1階平面図

◆SCALE◆ A1:1/100 A3:1/200	MANAGER	CHECKED	DRAWN	DRAWN	M-6
◆SHEET No◆					



◆NOTE◆	
DATE	
CHECK DATE	

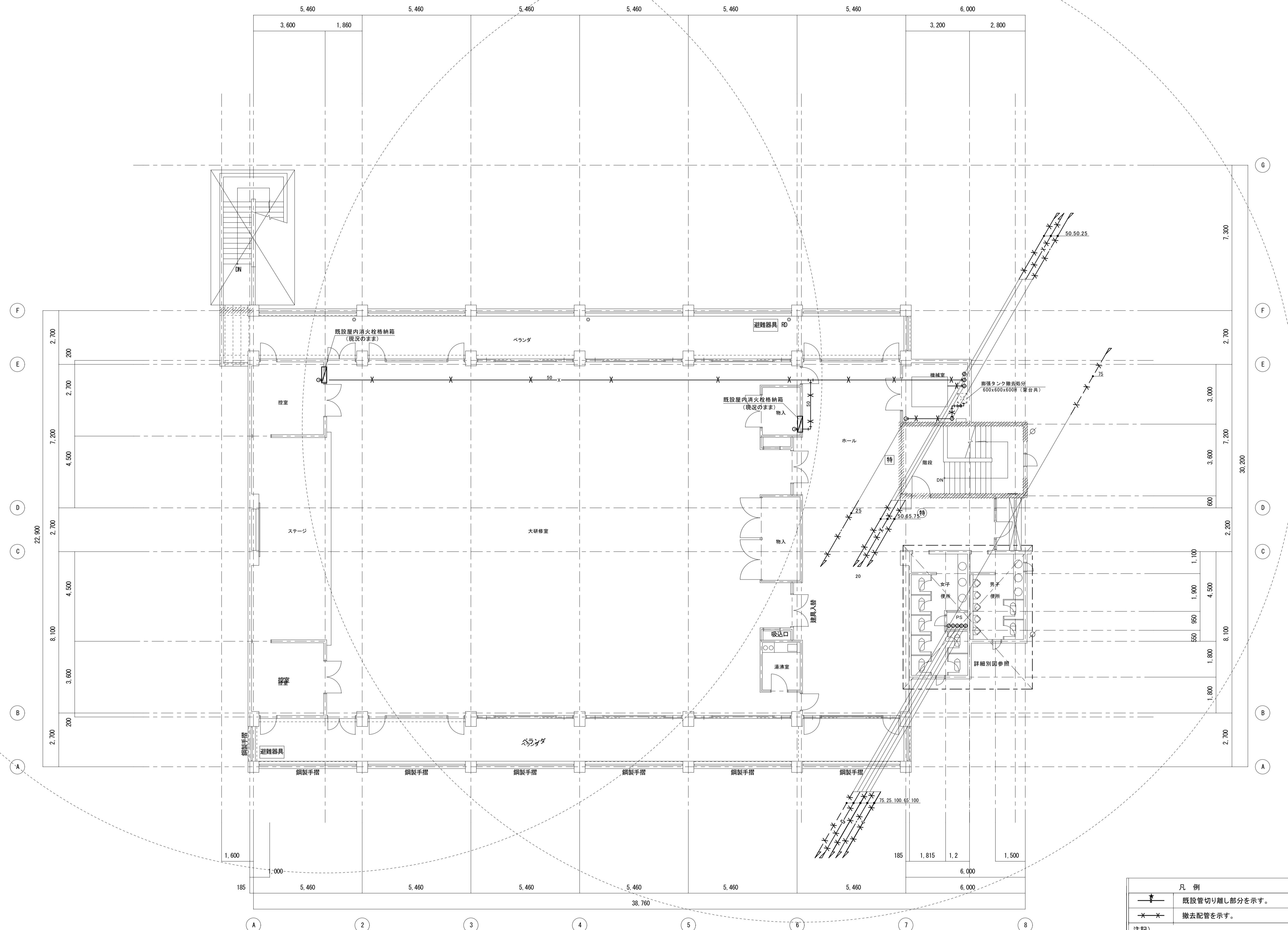
一級建築士(大臣)登録229265号 大村悟子
一級建築士事務所 滋賀県知事登録(分)152号

株式会社 大村建築設計事務所
一級建築士事務所

◆TITLE◆
旧農業管理センター改修工事(機械設備工事)
TEL (0749) 62-2651
FAX (0749) 65-0351

◆SHEET TITLE◆		◆SCALE◆		MANAGER	CHECKED	DRAWN	DRAWN	M - 7
給排水衛生、ガス設備図	A1:1/100 A3:1/200							

現況及び撤去 2階平面図



◆NOTE◆		DATE				
CHECK	DATE					

一級建築士(大臣)登録229265号 大村 悟子
一級建築士事務所 滋賀県知事登録(分)152号

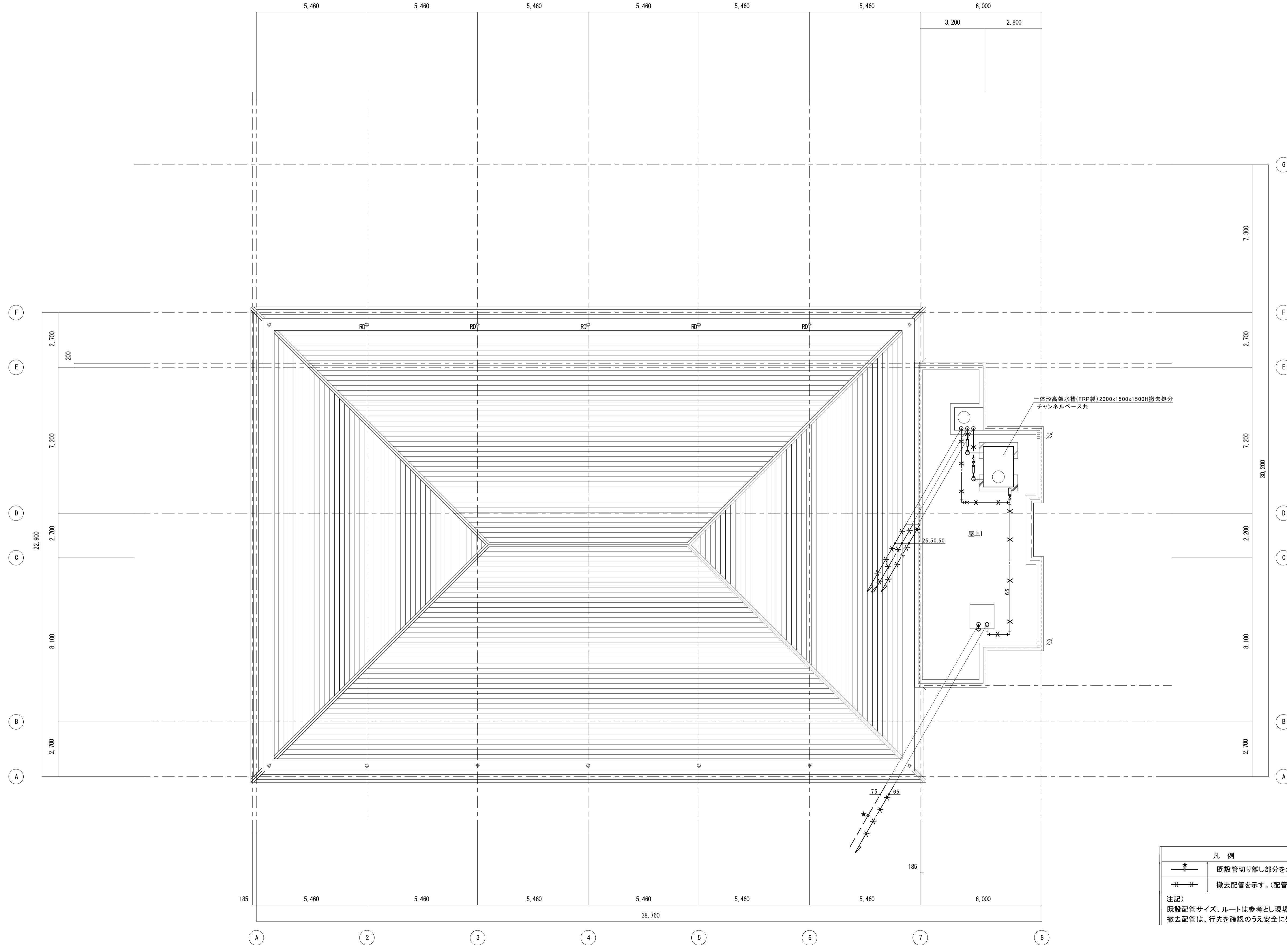
株式会社 大村建築設計事務所
一級建築士事務所

◆TITLE◆
旧農業管理センター改修工事(機械設備工事)

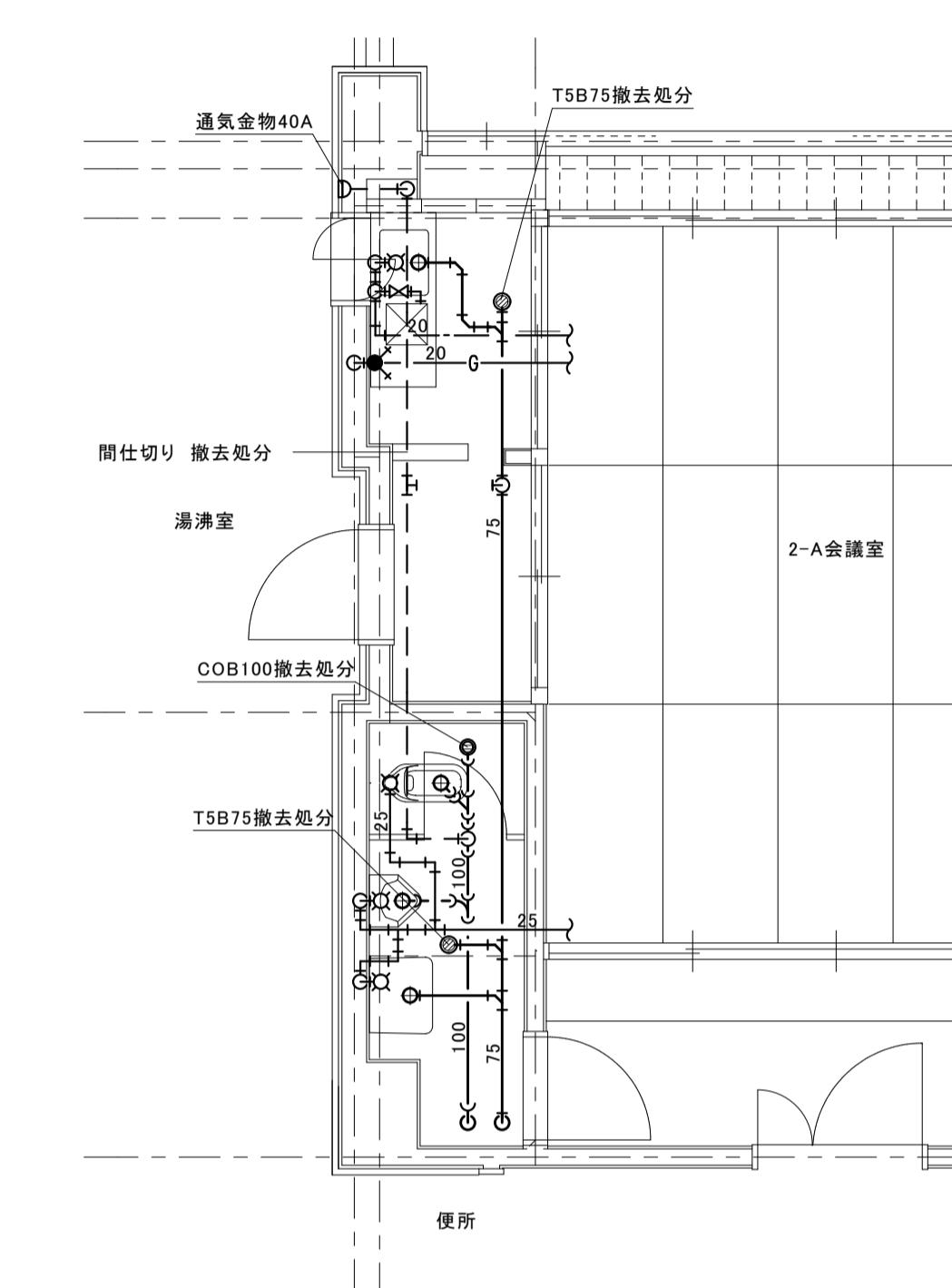
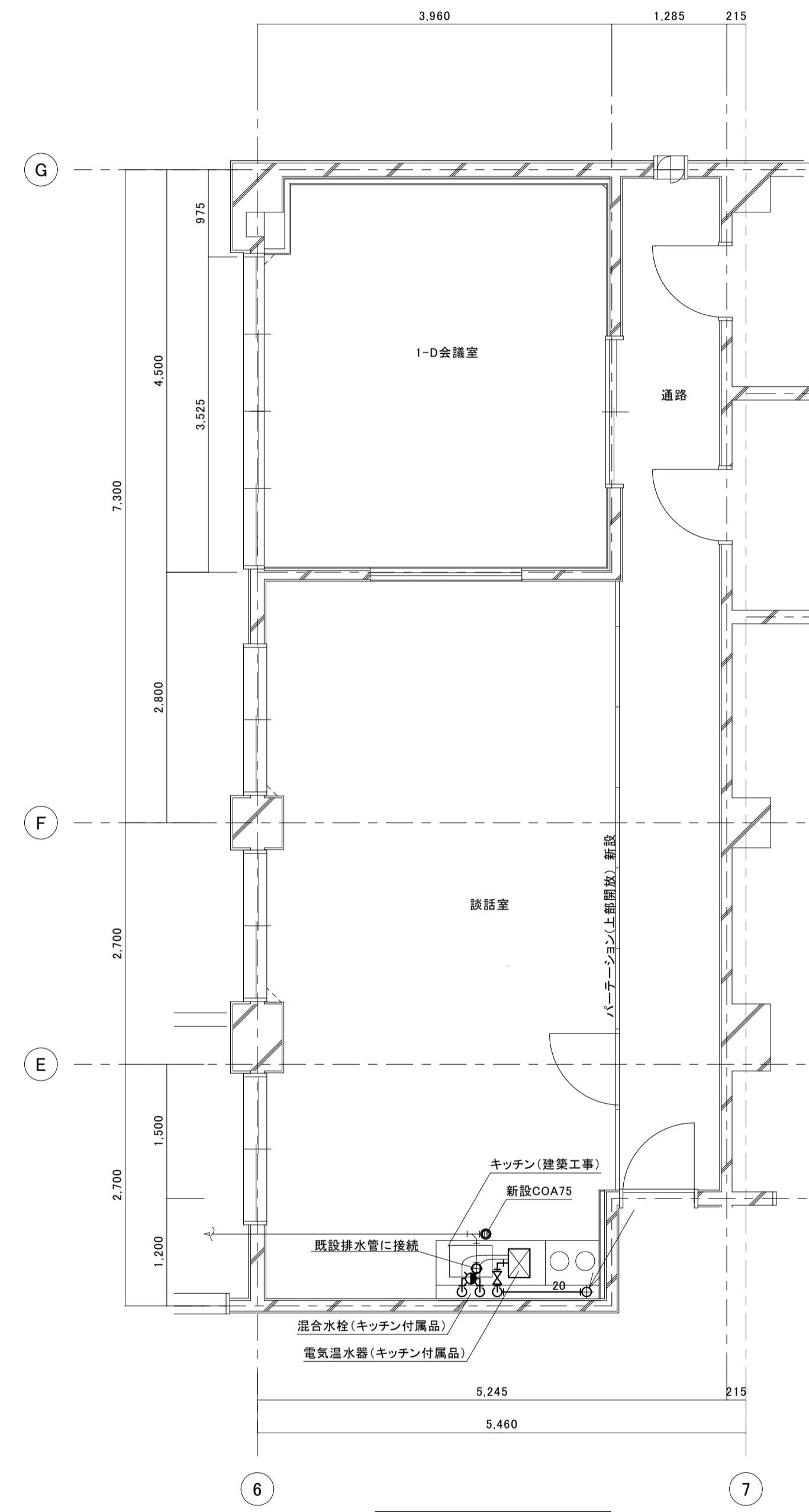
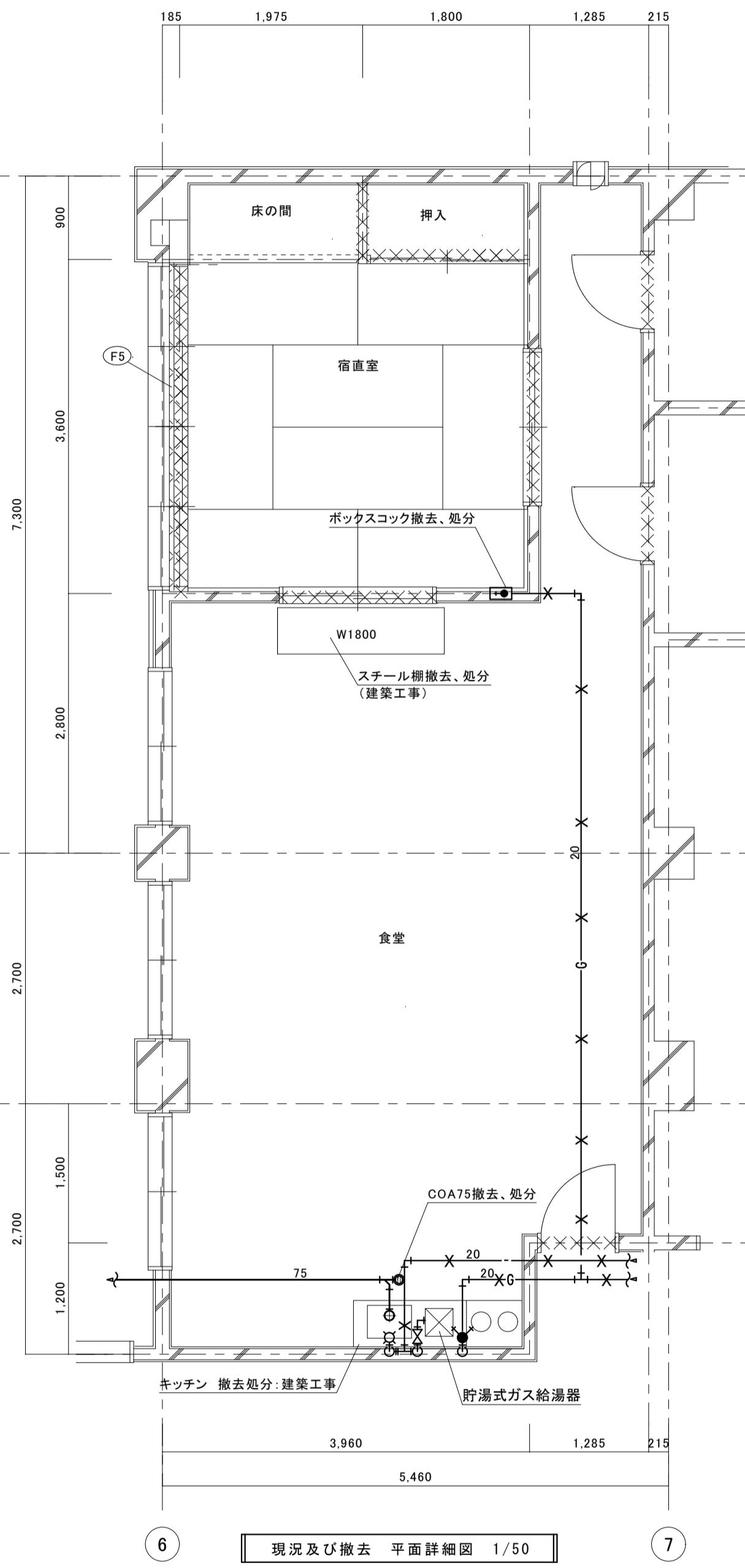
◆SHEET TITLE◆
給排水衛生、ガス設備図
現況及び撤去 3階平面図

◆SCALE◆
A1:1/100 A3:1/200

MANAGER CHECKED DRAWN DRAWN M-8
SHEET No◆



◆NOTE◆				◆SHEET TITLE◆				◆SCALE◆				◆TITLE◆			
DATE				一級建築士(大臣)登録229265号 大村 悟子				株式会社 大村建築設計事務所				旧農業管理センター改修工事(機械設備工事)			
	CHECK											給排水衛生、ガス設備図			
	DATE							A1:1/100 A3:1/200							
一級建築士事務所 滋賀県知事登録(か)152号				TEL (0749) 62-2651				現況及び撤去 屋根伏図				FAX (0749) 65-0351			
								◆SHEET No◆							
												M-9			



現況及び撤去 2階便所平面詳細図 S=1:50

撤去衛生器具表

器具名	品番	付属品	2階		合計
			便所	湯沸室	
貯湯式ガス給湯器	20L				1
横水栓	T-131 13				1
ガスコック	2口				1
ボックスコック			1	1	

凡例	
---	既設管切断部分を示す。
-----	撤去配管を示す。
注記)	
既設配管サイズ、ルートは参考とし現場確認の上、施工のこと。	
撤去配管は、行先を確認のうえ安全に処理のこと。	
撤去配管後の不用貫通孔は、モルタルを充填のこと。	
撤去は、ピット内部分です。	

撤去衛生器具表

器具名	品番	付属品	食堂	和室	合計
貯湯式ガス給湯器	20L		1	1	
横水栓	T-131 13		1	1	
ガスコック	2口		1	1	
ボックスコック				1	1

凡例	
---	既設管切断部分を示す。
-----	撤去配管を示す。
注記)	
既設配管サイズ、ルートは参考とし現場確認の上、施工のこと。	
撤去配管は、行先を確認のうえ安全に処理のこと。	
撤去配管後の不用貫通孔は、モルタルを充填のこと。	
撤去は、ピット内部分です。	

◆NOTE◆

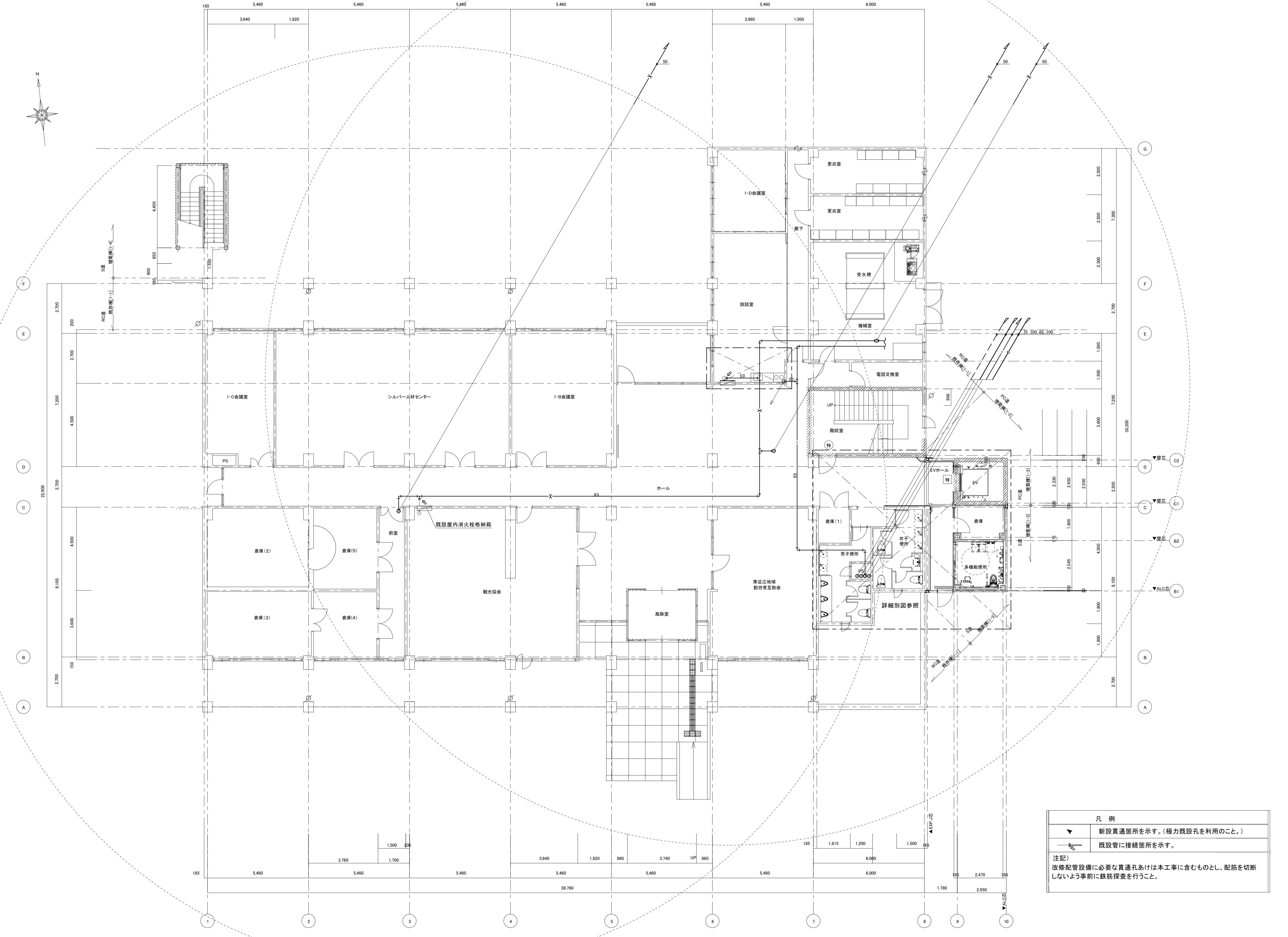
DATE
CHECK
DATE

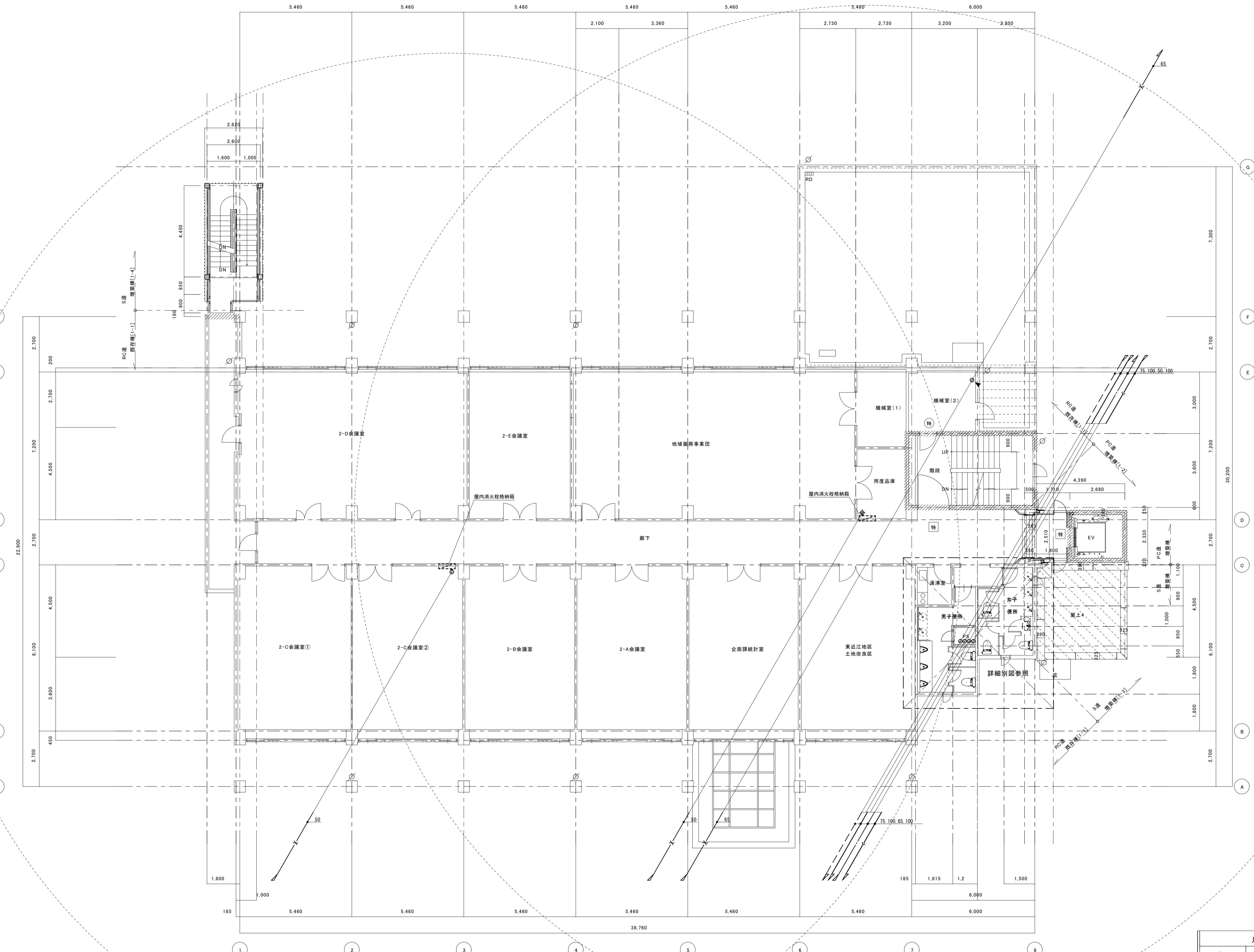
一級建築士(大臣)登録229265号 大村悟子
一級建築士事務所 法賀県知事登録(か)152号

株式会社 大村建築設計事務所
一級建築士事務所 TEL (0749) 62-2651
FAX (0749) 65-0351

◆TITLE◆ 旧農業管理センター改修工事(機械設備工事)
◆SHEET TITLE◆ 給排水衛生、ガス設備図
◆SCALE◆ A1:1/100 A3:1/200
現況及び撤去 1階食堂平面詳細図

M-10
◆SHEET No◆





凡 例	
▼	新設貫通箇所を示す。(極力既設孔を利用のこと。)
↖	既設管に接続箇所を示す。
注記) 改修配管設備に必要な貫通孔あけは本工事に含むものとし、配筋を切断しないよう事前に鉄筋探査を行うこと。	

◆NOTE◆	DATE				
	
	CHECK				
	DATE

一級建築士(大臣)登録22

号 大村 悟子 株式会社 大村建築設
登録 (1) 152 号 級建築士事務所 TEL (

◆TITLE◆
旧農業管理センター改修工事（機械設備工

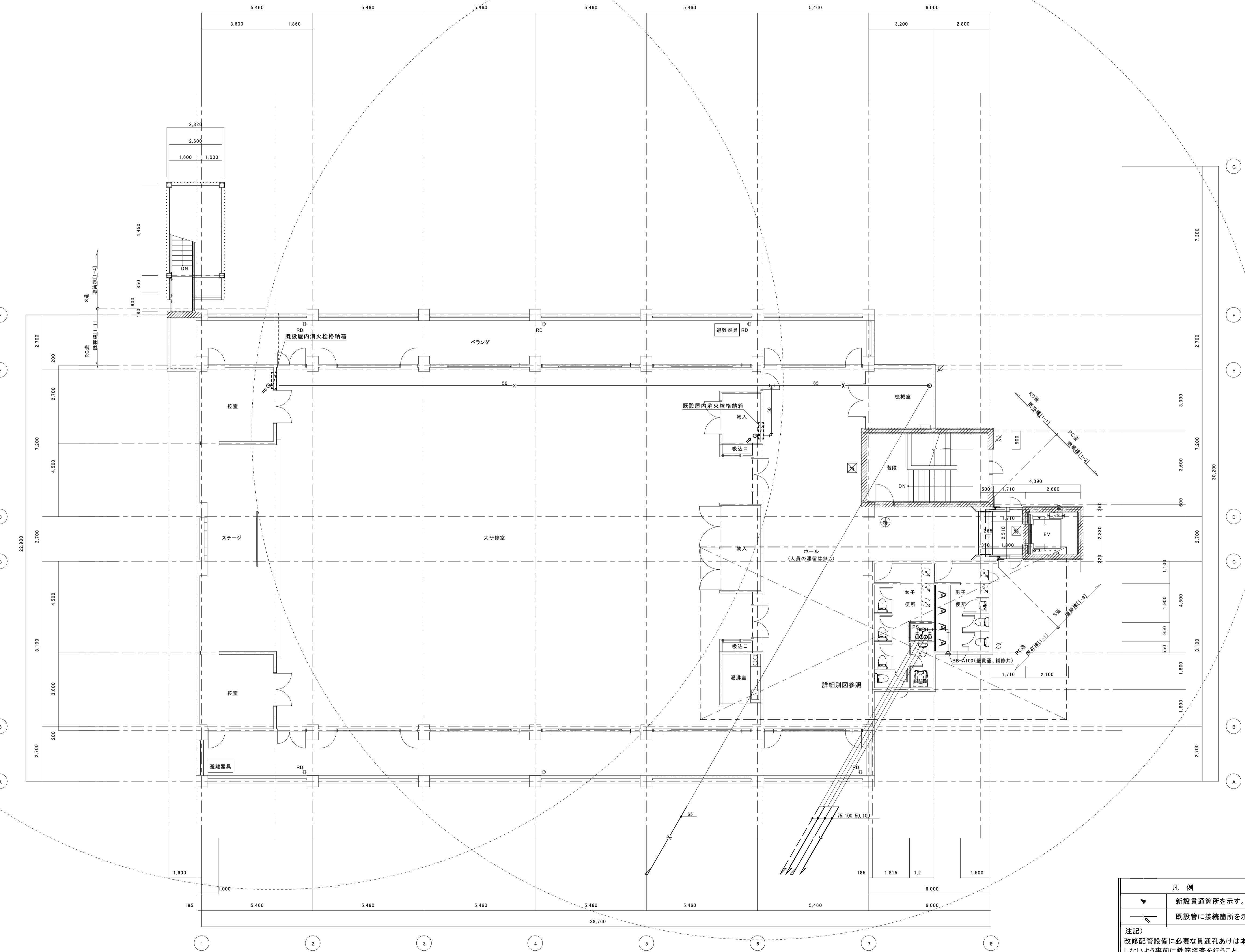
◆SHE

給排水衛生、ガス設

改修 2階平面図

T L E ◆ ◆ S C A L E ◆
A1:1/100 A3:

	MANAGER	CHECKED	DRAWN	DRAWN	M-12
					◆SHEET No◆



◆NOTE◆	
DATE
CHECK DATE

一級建築士(大臣)登録229265号 大村 悟子
一級建築士事務所 滋賀県知事登録(か)152号

株式会社 大村建築設計事務所
一級建築士事務所 TEL (0749) 62-2651
FAX (0749) 65-0351

◆TITLE◆
旧農業管理センター改修工事(機械設備工事)

◆SHEET TITLE◆		◆SCALE◆	MANAGER	CHECKED	DRAWN	DRAWN	M-13
改修後 3階平面図		A1:1/100 A3:1/200					
◆SHEET No◆							

衛生器具表

器具名	参考品番	付属品、他一式共	1階				2階				3階				屋外	合計数量
			談話室	男子便所	女子便所	多目的便所	湯沸室	男子便所	女子便所	湯沸室	男子便所	女子便所	湯沸室	男子便所		
キッチン	建築工事 (電気温水器・混合水栓付)	配管接続:本工事	(1)				(1)			(1)					(3)	
クイックタンク式床置便器	BC-P110SA	DQ-PA150CH(タンク部)・CW-PA21LQE-NE-R1(シャワートイレ) CF-020-SET(分岐栓ホースセット)・CF-63HST(棚付2連紙巻器)		2	3			2	3		2	5			17	
ダブルフック	KF-28			2	3	1		2	3		2	5			18	
センサー体型ストール小便器	U-A51AP (100V仕様)				3				3			4			10	
マーベリナカウンター ボウル一体タイプ	ピュアホワイト	カウンター1方エプロン 1.55m MB-451KD7WS(2連洗面器)・A-6223(排水口カバー) AM-300CV1(自動単水栓)・LF-105PAL-H(排水金具)・LF-3VK(止水栓) 固定用プラケット		1				1			1				3	
1面鏡	MH-451N			2	3			2	3		2	3			15	
多目的流し	S-21S	LF-7KEZ-19-U(レバー式送り座付胴長横水栓)・SF-21PAM(壁排水金具) LF-6L(壁止め金具)・SF-10E(バックハンガー)			1				1		1				3	
マーベリナカウンター ボウル一体タイプ	ピュアホワイト	カウンター1方エプロン 2.35m MB-451KTXWS(3連洗面器)・A-6223(排水口カバー) AM-300CV1(自動単水栓)・LF-105PAL-H(排水金具)・LF-3VK(止水栓) 固定用プラケット			1				1						2	
マーベリナカウンター ボウル一体タイプ	ピュアホワイト	カウンター1方エプロン 2.73m MB-451KTXWS(3連洗面器)・A-6223(排水口カバー) AM-300CV1(自動単水栓)・LF-105PAL-H(排水金具)・LF-3VK(止水栓) 固定用プラケット									1				1	
おむつ交換台	AC-OK-F11	固定金具共				1					1				2	
クイックタンク式床置便器	BC-P110SA	DQ-PA150CH(タンク部)・CW-PA21QLE-NEC-R1(シャワートイレ)・303-1009(取付強化ボルト) KFC-275T1U(背もたれ)・CF-020-SET(分岐栓ホースセット)・CF-63HST(棚付2連紙巻器)				1									1	
多用途用手すり	KF-926AE80D25J (L型樹脂被覆)	固定金具共				1									1	
はね上げ式手すり	KF-471EH70JU (樹脂被覆・ロック付)					1									1	
壁付手洗器	AVWL-71U2AM(P) (100V仕様)					1									1	
オスマートパック (電気温水器付)	PTOM-B210W	PTOM-ESCR(側板)				1									1	
ベビーキープ	AC-BK-F62	固定金具共				1									1	
カウンター一体形洗面器	L-275AN	AM-311CV1(自動水栓)・LF-105PA(排水金具)・SF-10E(バックハンガー) KF-30DN(取付金具)				1									1	
防錆化粧鏡	KF-4510A					1									1	
散水栓	LF-33-13-CV	ボックス共										3			3	
小便器用手すり	KF-701AEJ	固定金具共		1				1		1					3	
多用途用手すり	KF-920AE70D12J (L型樹脂被覆)			2	3			2	3		2	5			17	

◆NOTE◆

DATE
CHECK DATE

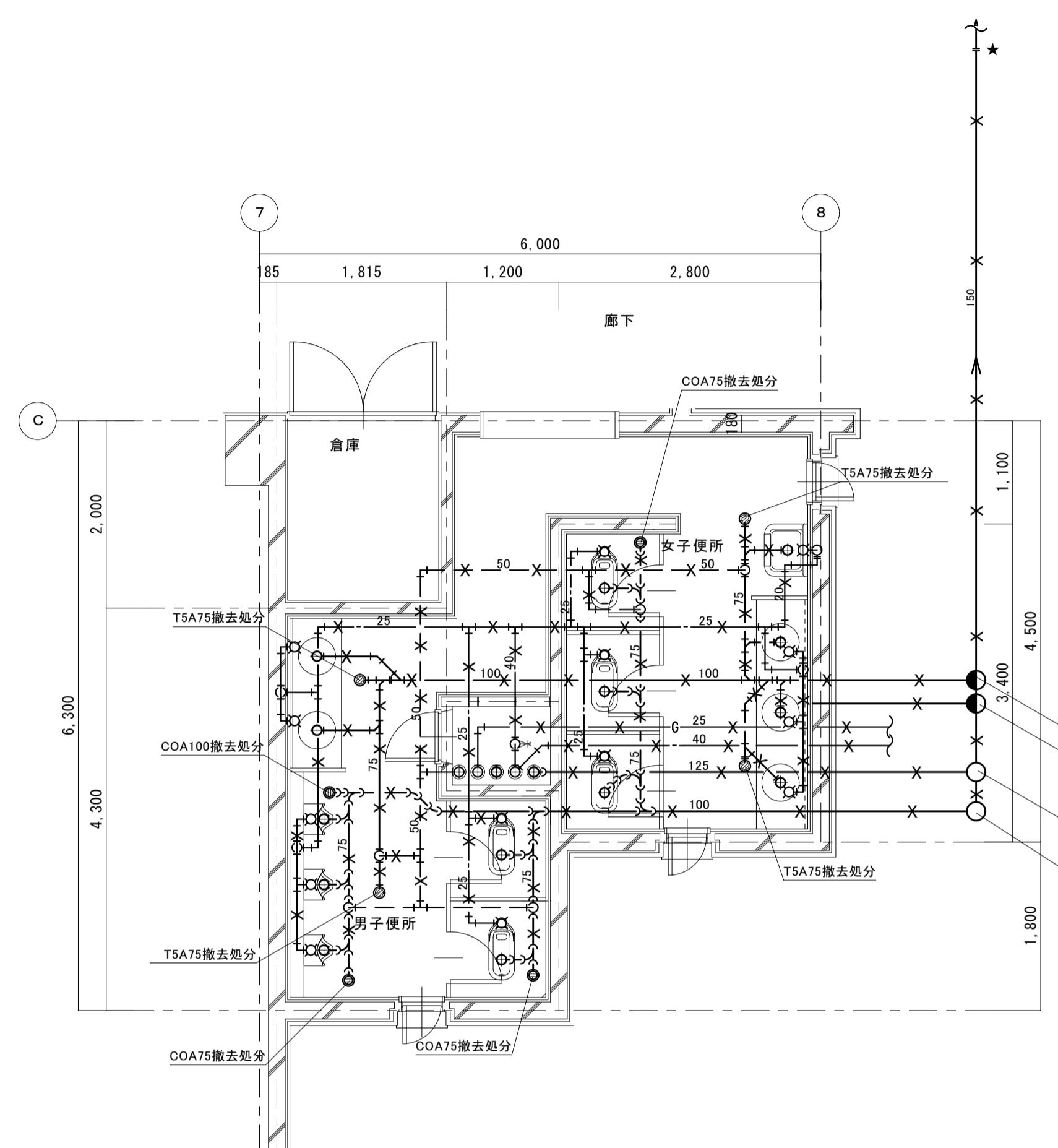
一級建築士(大臣)登録229265号 大村 悟子
一級建築士事務所 滋賀県知事登録(6) 152号

株式会社 大村建築設計事務所
一級建築士事務所

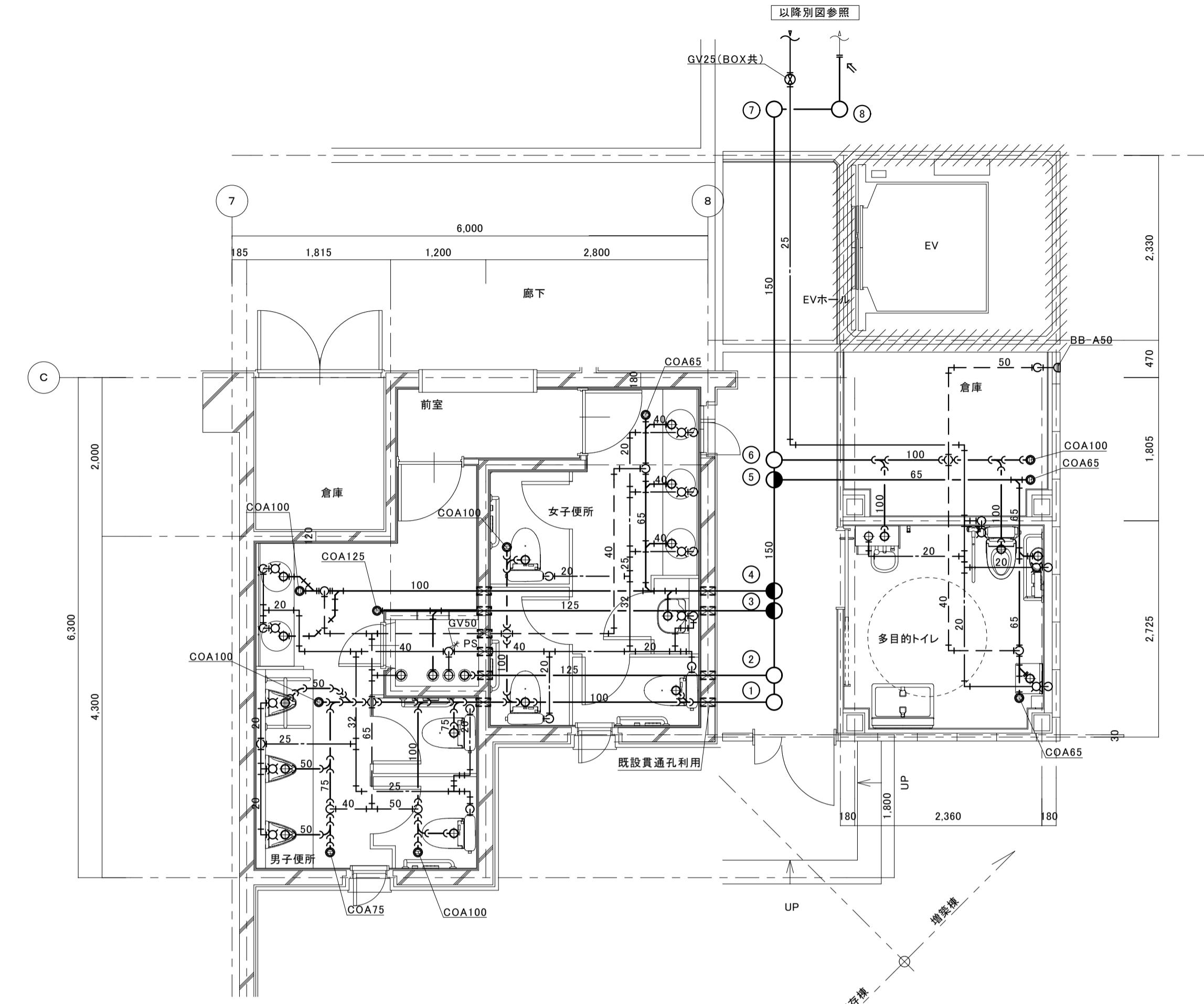
◆TITLE◆
旧農業管理センター改修工事(機械設備工事)
TEL (0749) 62-2651
FAX (0749) 65-0351

◆SHEET TITLE◆
衛生器具表

◆SCALE◆
MANAGER CHECKED DRAWN DRAWN M-14
◆SHEET No◆



現況及び撤去 1階平面詳細図 S=1:50



改修 1階平面詳細図 S=1:50

撤去 衛生器具表

器具名	品番	付属品	1階			合計
			男子便所	女子便所	湯沸室	
貯湯式ガス給湯器	20L			1		1
横水栓	T-131 13			1		1
ガスコック	2口			1		1
和風大便器 (FV)	C-375V	紙巻器	2	3		5
小便器 (FV)	U-37		3			3
洗面器	L-525		2	3		5
掃除用流し	SK22A			1		1

凡 例	
—*	既設管切断部分を示す。
—*—	撤去配管を示す。
注記)	
既設配管サイズ、ルートは参考とし現場確認の上、施工のこと。	
撤去配管は、行先を確認のうえ安全に処理のこと。	
撤去配管後の不用貫通孔は、モルタルを充填のこと。	
撤去は、ビット内部分です。	

凡 例	
▼	新設貫通箇所を示す。(極力既設孔を利用のこと。)
→	既設管に接続箇所を示す。
注記)	
改修配管設備に必要な貫通孔あけは本工事に含むものとし、配筋を切斷しないよう事前に鉄筋探査を行うこと。	
改修は、ビット内部分です。	

樹 リ ス ト

記 号	名 称	管口径-マス口径	深 さ	蓋
①	小口径マス 90L	100-φ150	690	塙ビ蓋
②	小口径マス 90Y	150-φ200	700	塙ビ蓋
③	小口径マス UTY	150-φ200	710	塙ビ蓋
④	小口径マス UTY	150-φ200	720	塙ビ蓋
⑤	小口径マス UTY	150-φ200	730	塙ビ蓋
⑥	小口径マス 90Y	150-φ200	740	塙ビ蓋
⑦	小口径マス 90L	150-φ200	790	塙ビ蓋
⑧	小口径マス 90L	150-φ200	800	塙ビ蓋

◆NOTE◆

DATE
CHECK
DATE

一級建築士(大臣)登録229265号 大村 悟子
一級建築士事務所 法賀県知事登録(カ)152号

株式会社 大村建築設計事務所
一級建築士事務所 TEL (0749) 62-2651
FAX (0749) 65-0351

◆TITLE◆ 東近江市文化スポーツ部庁舎改修工事(建築工事)
◆SHEET TITLE◆ 給排水衛生、ガス設備図
現況及び撤去・改修 1階平面詳細図

◆SCALE◆ A1:1/50 A3:1/100

MANAGER

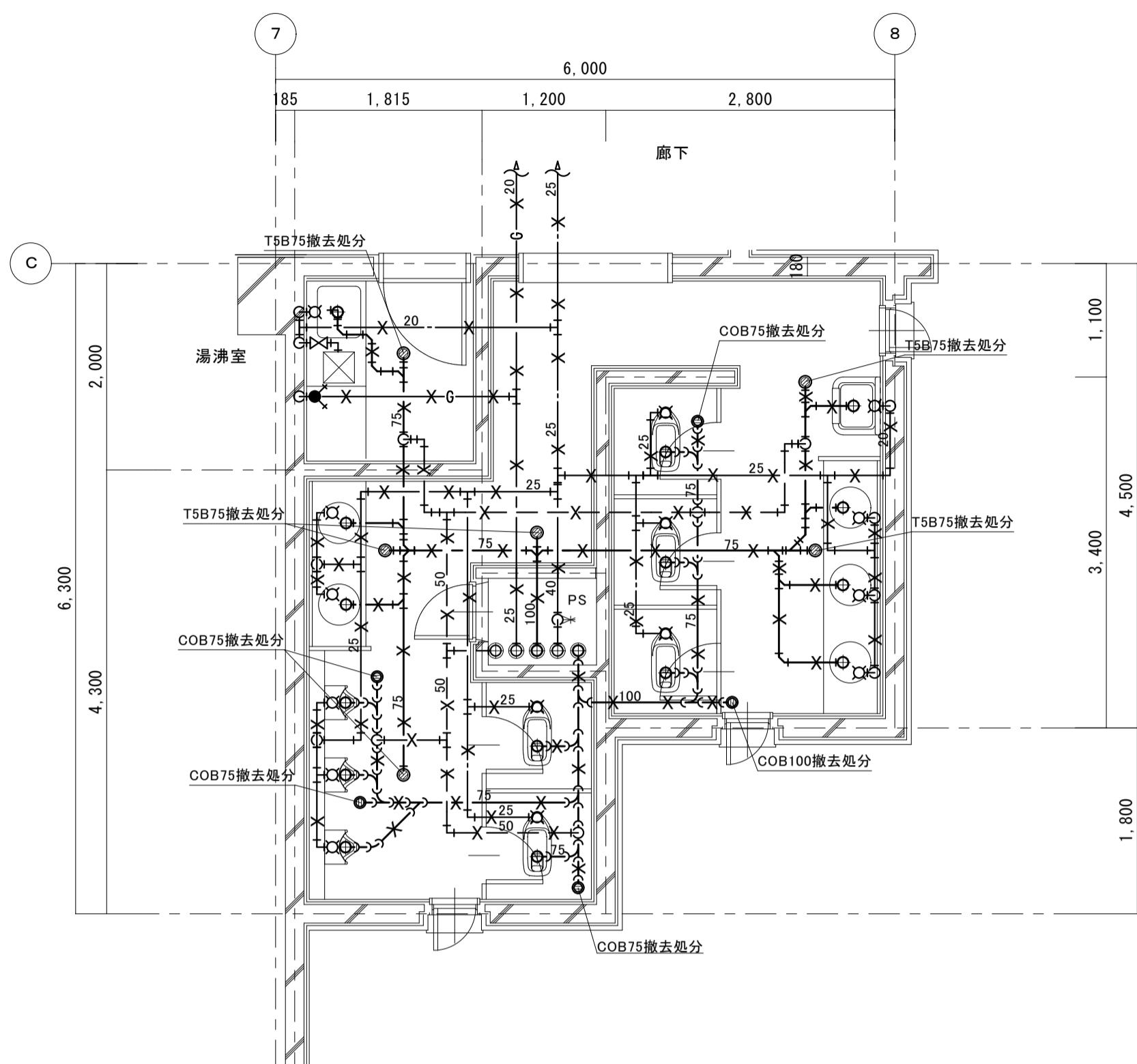
CHECKED

DRAWN

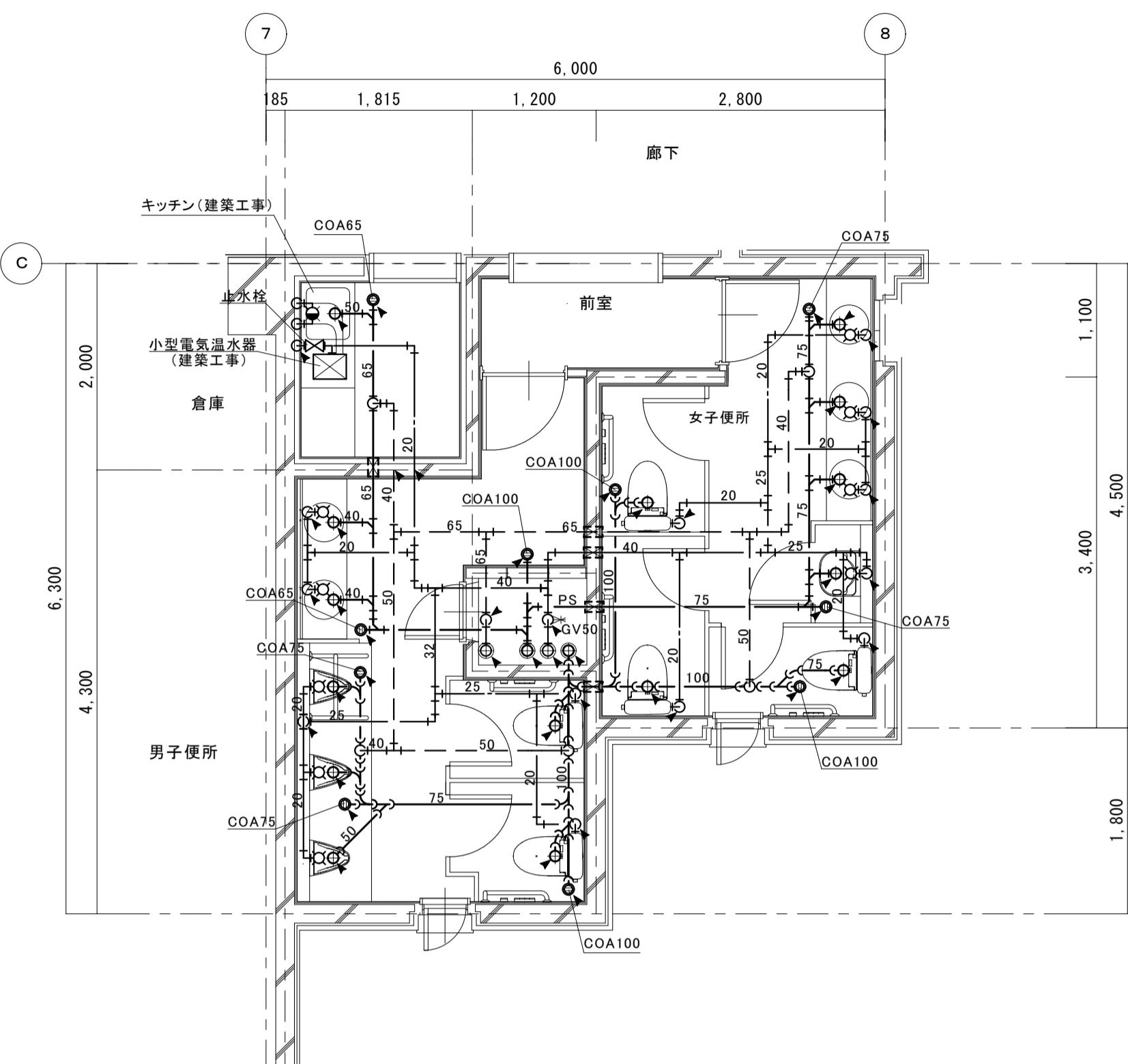
DRAWN

M-15

◆SHEET No◆



現況及び撤去 2階平面詳細図 S=1:50



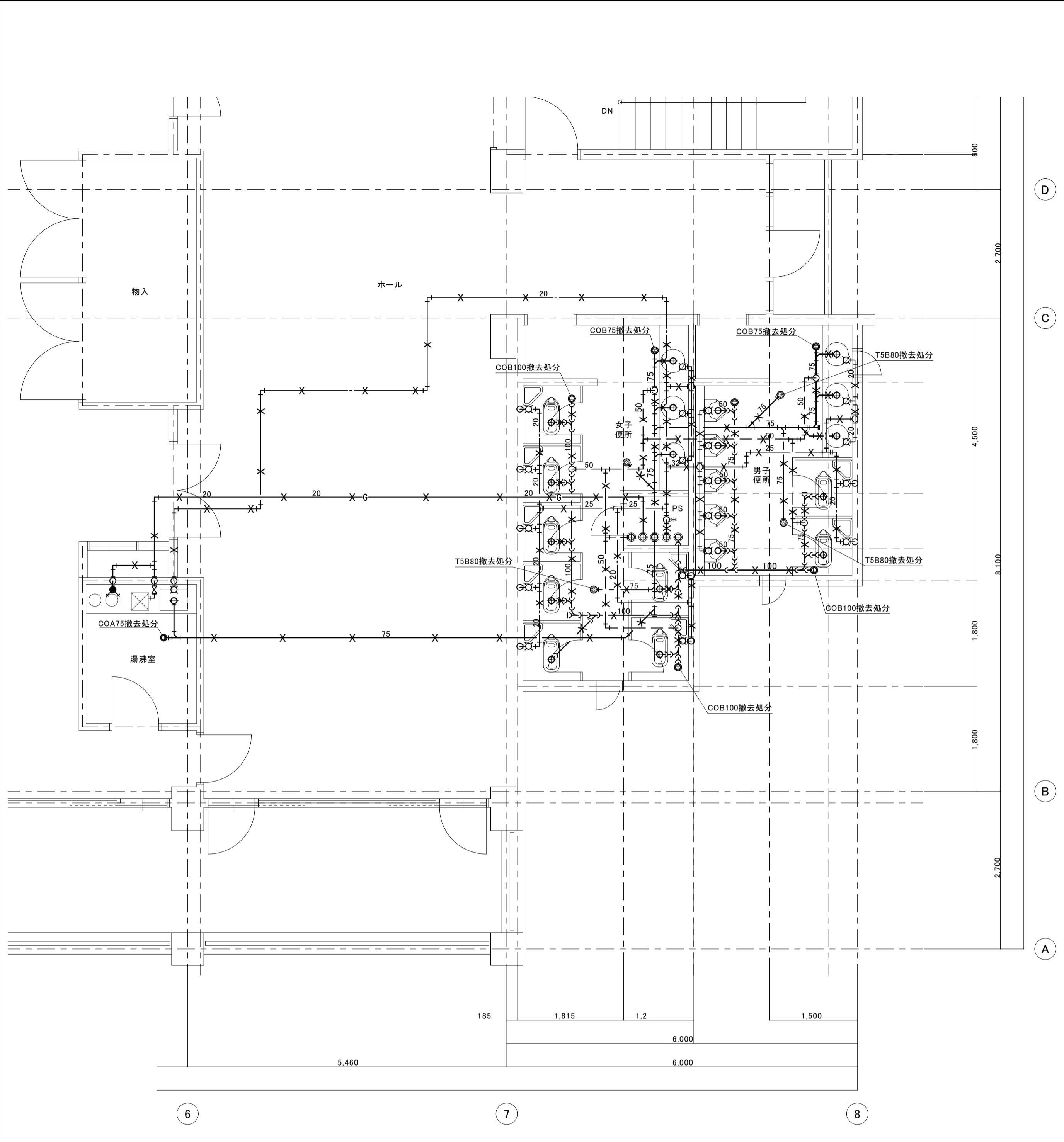
改修 2階男子便所・女子便所・湯沸室 平面詳細図 1 / 50

撤去 衛生器具表

器具名	品番	付属品	2階			合計
			男子便所	女子便所	湯沸室	
貯湯式ガス給湯器	20L				1	1
横水栓	T-131 13				1	1
ガスコック	2口				1	1
和風大便器 (FV)	C-375V	紙巻器	2	3		5
小便器 (FV)	U-37		3			3
洗面器	L-525		2	3		5
掃除用流し	SK22A			1		1

凡例	
---	既設管切断部分を示す。
-*-	撤去配管を示す。
注記)	
既設配管サイズ、ルートは参考とし現場確認の上、施工のこと。 撤去配管は、行先を確認のうえ安全に処理のこと。 撤去配管後の不用貫通孔は、モルタルを充填のこと。 撤去は、ビット内部部分です。	

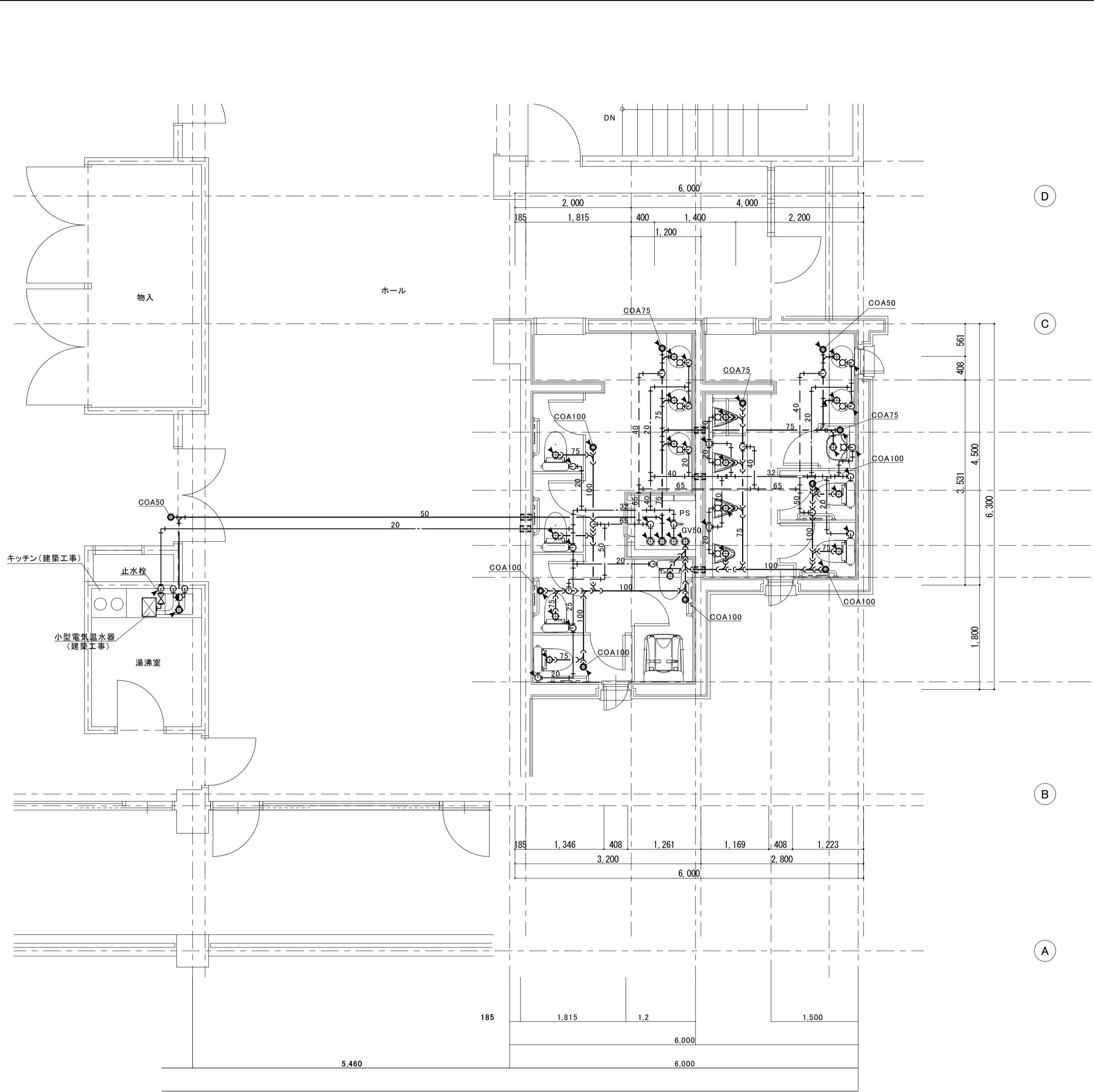
凡例	
▼	新設貫通箇所を示す。(極力既設孔を利用のこと。)
---	既設管に接続箇所を示す。
注記)	
改修配管設備に必要な貫通孔あけは本工事に含むものとし、配筋を切断しないよう事前に鉄筋探査を行うこと。 改修は、ビット内部部分です。	



現況及び撤去 3階平面詳細図 S=1:50

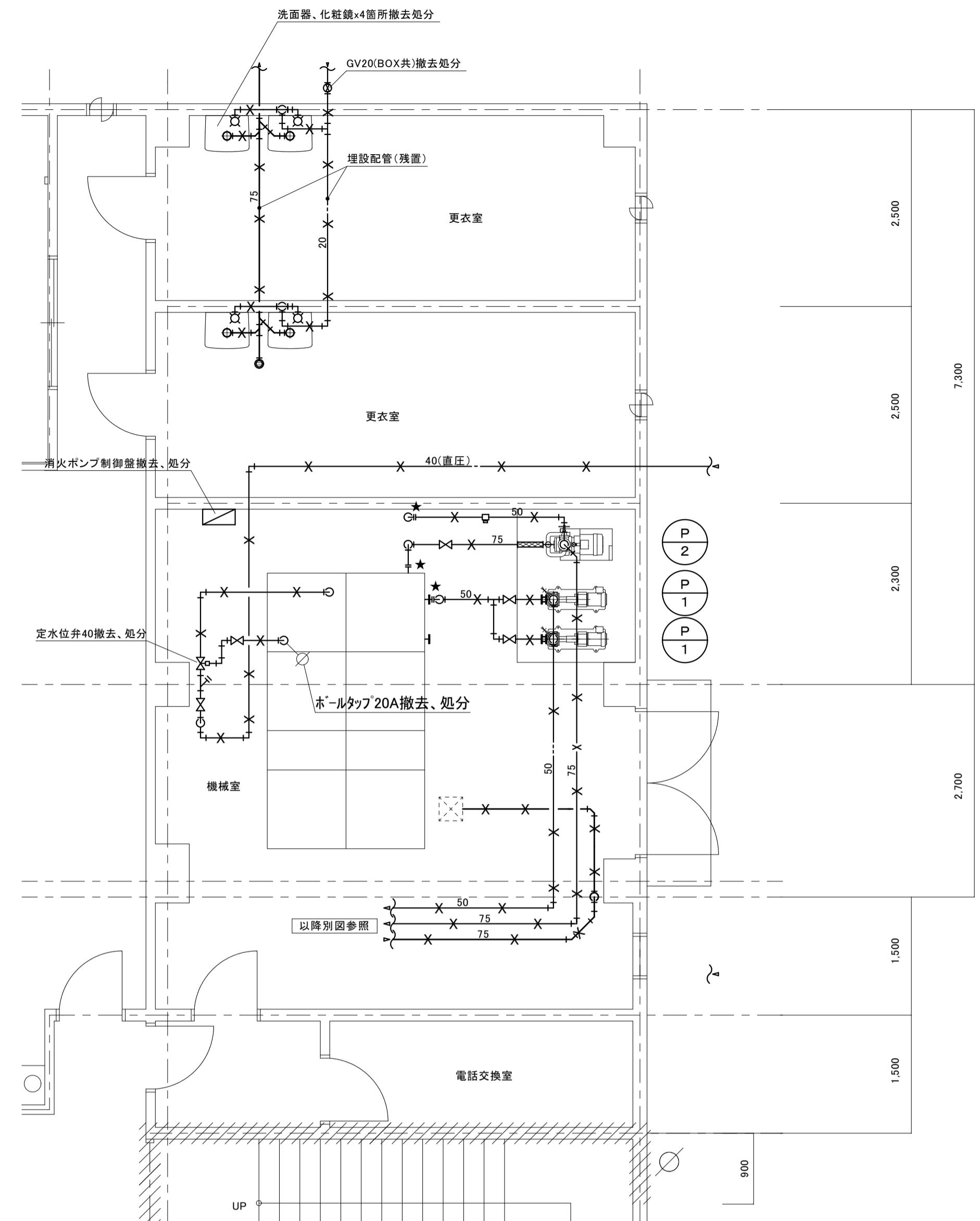
器 具 名	品 番	付 属 品	3 階			
			男 子 便 所	女 子 便 所	湯 沸 室	
貯湯式ガス給湯器	20L				1	
横水栓	T-131 13				1	
ガスコック	2口				1	
和風大便器 (ロータンク)	C-375V	紙巻器	2	7		
小便器 (FV)	U-37		5			
洗面器	L-525		3	3		

凡 例	
─★─	既設管切断部分を示す。
─××─	撤去配管を示す。



改修 3階平面詳細図 S = 1 : 50

凡 例	
▼	新設貫通箇所を示す。(極力既設孔を利用のこと。)
→	既設管に接続箇所を示す。

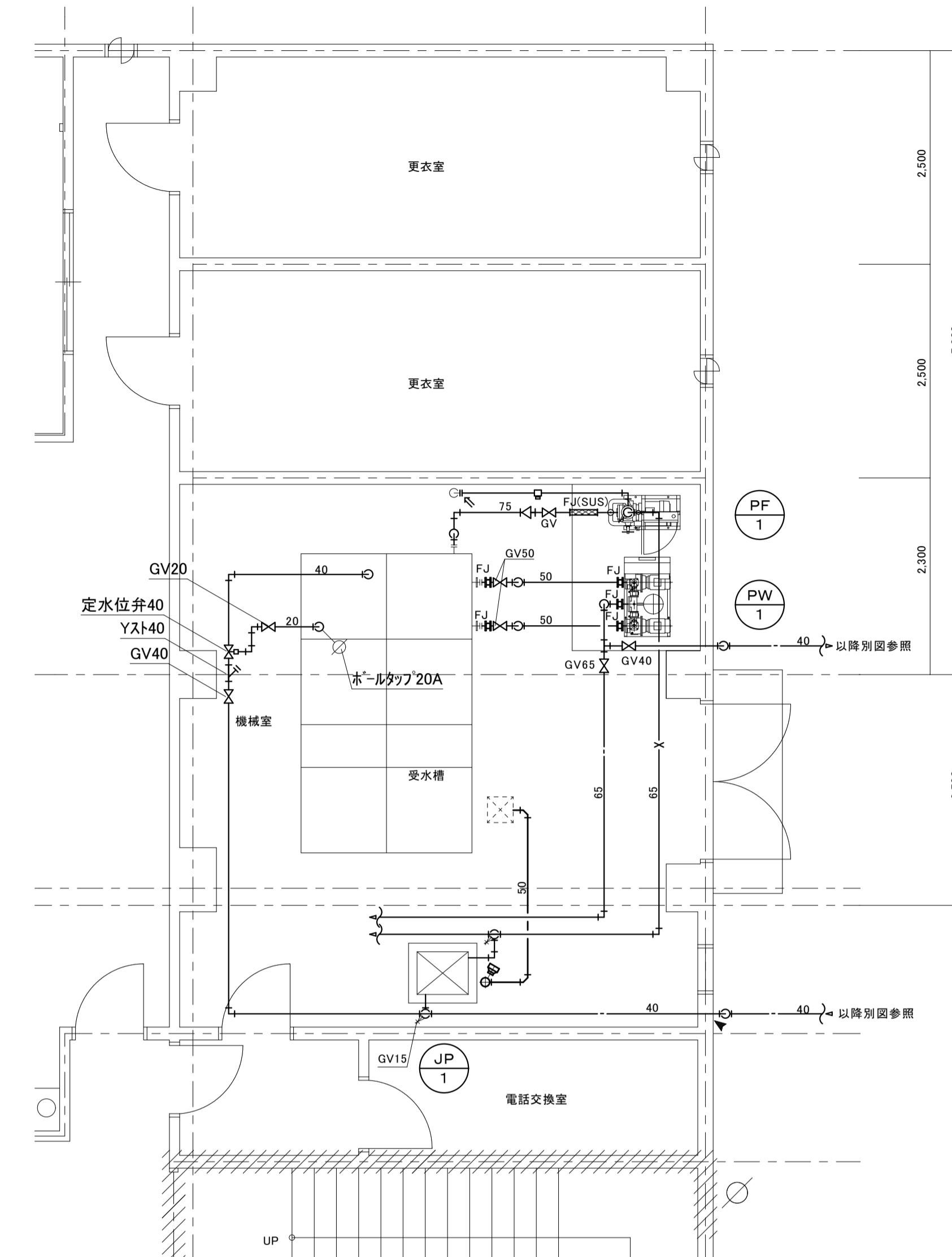


7

8

凡 例	
■	既設配管切断部分を示す。
■ ■	撤去配管を示す。
注記)	
既設配管サイズ、ルートは参考とし現場確認の上、施工のこと。 撤去配管は、行先を確認のうえ安全に処理のこと。 撤去配管後の不用貫通孔は、モルタルを充填のこと。 撤去は、ビット内部分です。	

現況及び撤去 平面詳細図 1/50



7

8

凡 例	
▼	新設貫通箇所を示す。(権力既設孔を利用のこと。)
→	既設管に接続箇所を示す。
注記)	
改修配管設備に必要な貫通孔あけは本工事に含むものとし、配筋を切断しないよう事前に鉄筋探査を行うこと。 受水槽ボールタップの位置は、管理者の指示による。 消水量有効5.2m³確保のこと。(電気設備と協議)	

改修 平面詳細図 1/50

撤去機器 リスト

記号	名称	形 式	電 源	動 力	台 数	備 考
P 1	揚水ポンプ	形式: 漏巻ポンプ 50A×250L/min×23mx2, 2kw	3φ200V	2, 2kw	2	設置場所 既設機械室 付属品: 制御盤・流量センサー・圧力発信器・チェック弁・アクチュエータ
P 2	消防ポンプ	用途: 屋内消火栓 80A×450L/min×43mx7, 5kw	3φ200V	5, 5kw	1	設置場所 既設機械室 付属品: 制御盤

機器 リスト

記号	名 称	形 式	電 源	動 力	台 数	備 考
PW 1	ステンレス速度制御	形式: 推定末端圧一定インバータ制御	3φ200V	3, 7kw	1	設置場所 既設機械室
	給水ユニット	65A×300L/min×38mx3, 7kw(交互運転)		x2		既設基礎流用
		付属品: 制御盤・流量センサー・圧力発信器・チェック弁・アクチュエータ				
PF 1	消防ポンプユニット	用途: 屋内消火栓 50A×40Ax300L/min×50mx5, 5kw	3φ200V	5, 5kw	1	設置場所 既設機械室
		付属品: 常時遮断オフィス・チェック弁・スルース弁・性能試験用配管・圧力計・連成計 可とう管・制御盤				既設基礎流用
JP 1	消防ポンプ補助加圧	15Ax21L/min×100mx1, 5kw	3φ200V	1, 5kw	1	設置場所 既設機械室
	ポンプユニット	付属品: 受水槽(50L)・制御盤				コンクリート基礎: 建築工事

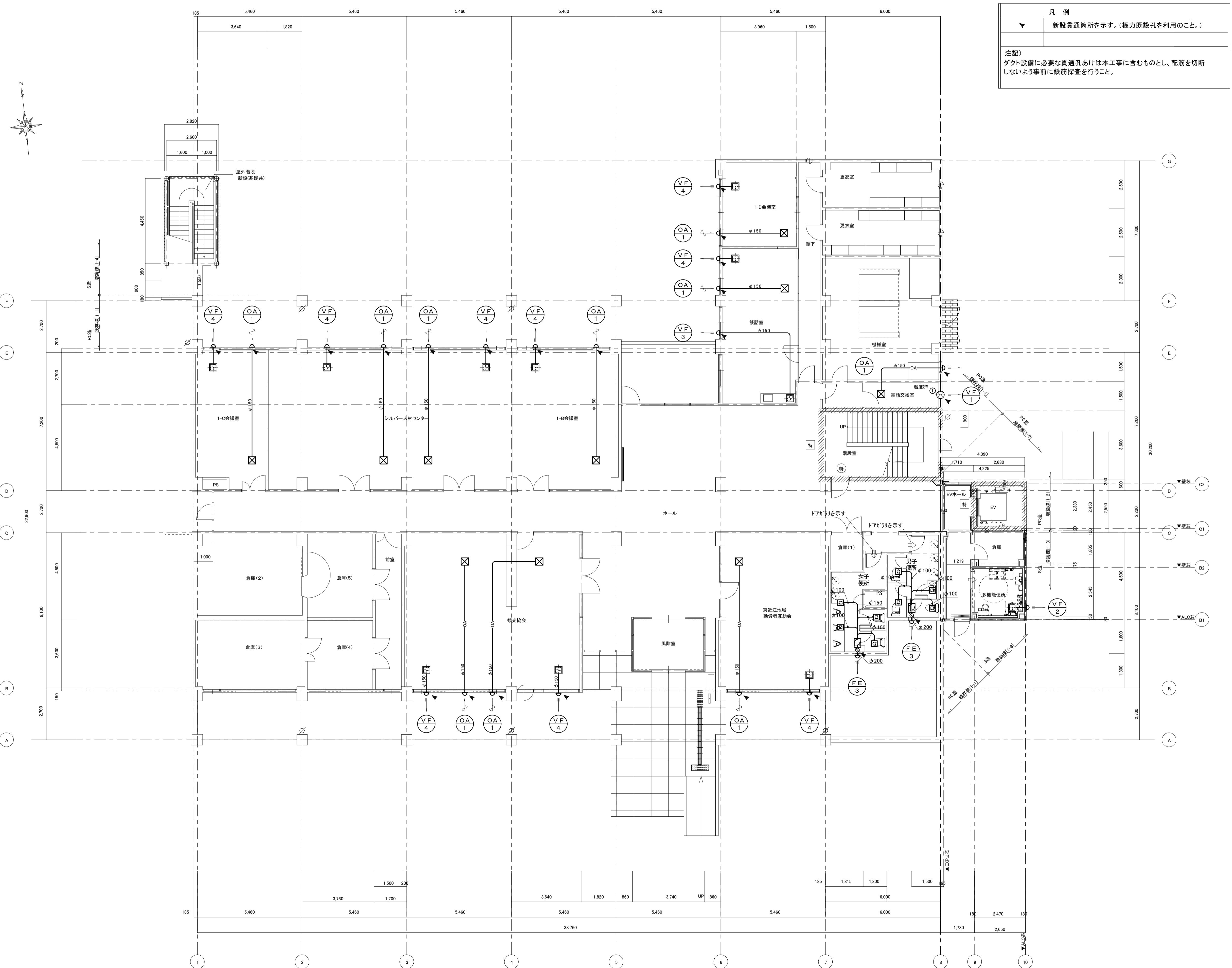
◆NOTE◆

DATE

CHECK

DATE

一級建築士(大臣)登録229265号 大村 悟子
一級建築士事務所 滋賀県知事登録(か)152号株式会社 大村建築設計事務所
一級建築士事務所 TEL (0749) 62-2651
FAX (0749) 65-0351◆TITLE◆
旧農業管理センター改修工事(機械設備工事)
◆SHEET TITLE◆
給排水衛生、ガス設備図
1階機械室平面詳細図◆SCALE◆
A1:1/50 A3:1/100
MANAGER CHECKED DRAWN DRAWN M-18
◆SHEET No◆



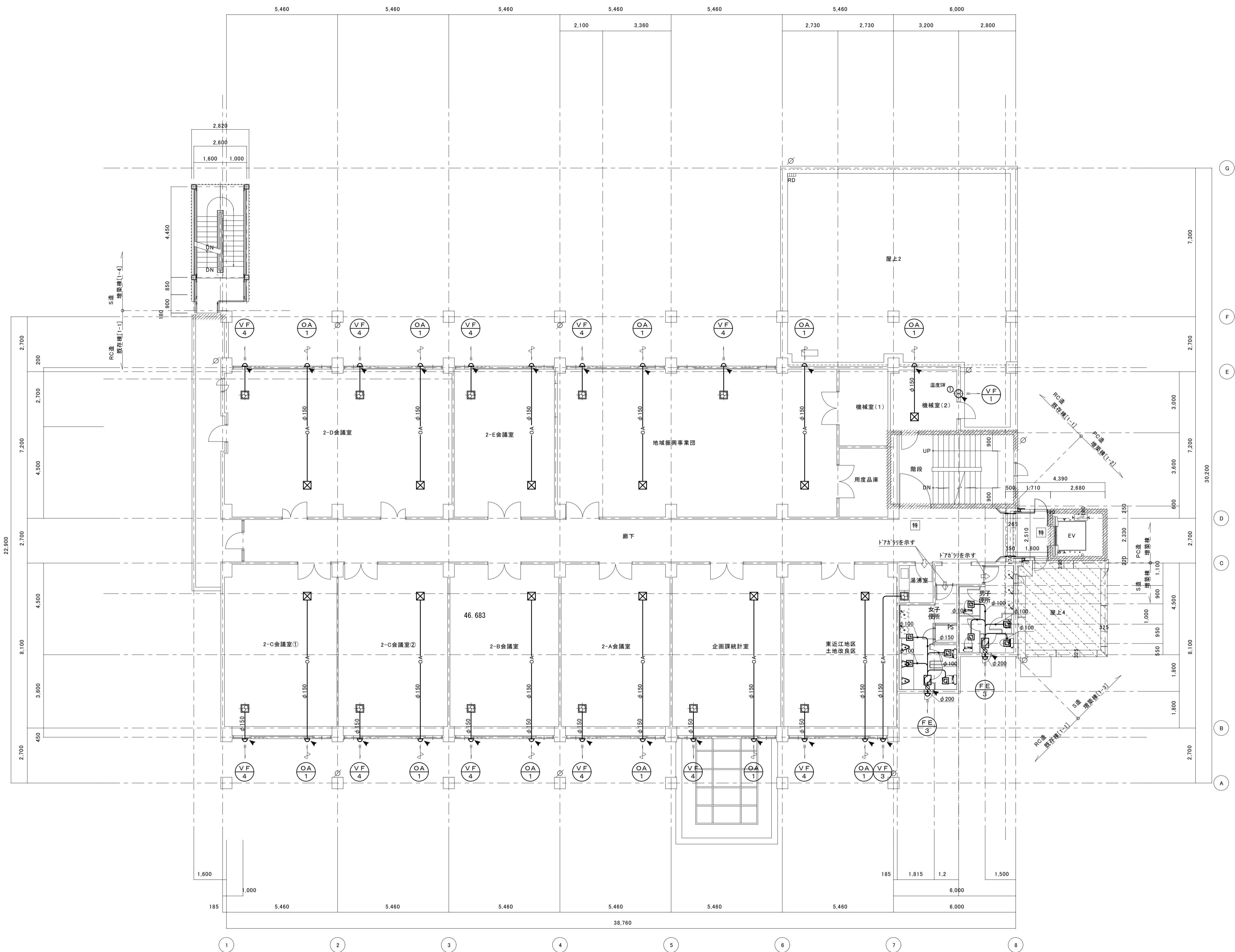
◆NOTE◆	
DATE	.. .
CHECK DATE	.. .

一級建築士(大臣)登録229265号 大村 悟子
一級建築士事務所 滋賀県知事登録(5) 152号

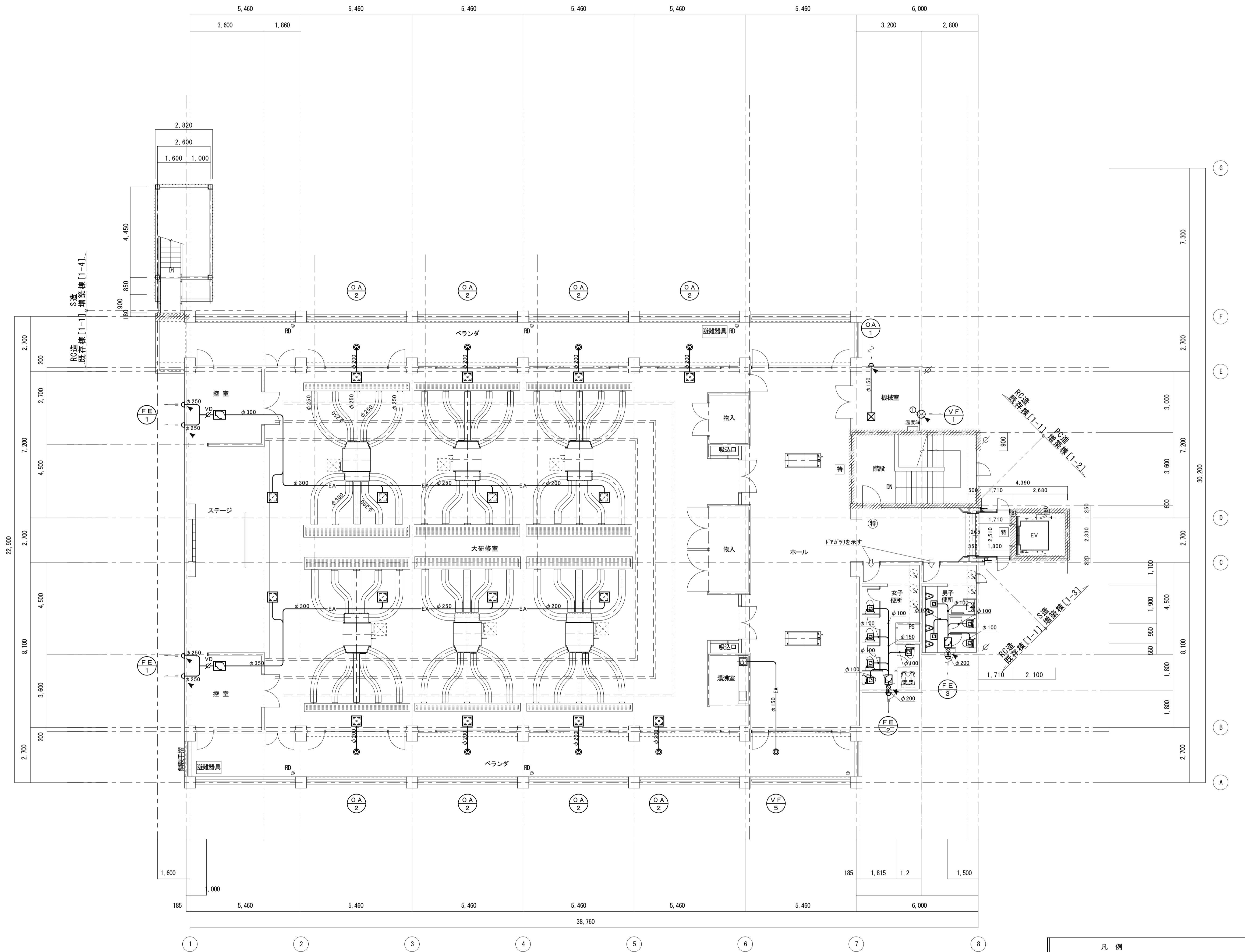
株式会社 大村建築設計事務所
一級建築士事務所 TEL (0749) 62-2651
FAX (0749) 65-0351

◆TITLE◆ 東近江市文化スポーツ部庁舎改修工事(機械設備工事)
◆SHEET TITLE◆ 換気設備図
改修 1階平面図

◆SCALE◆	MANAGER	CHECKED	DRAWN	DRAWN	M-20
A1:1/100 A3:1/200					
◆SHEET No◆					



凡 例	
▼	新設貫通箇所を示す。(極力既設孔を利用のこと。)



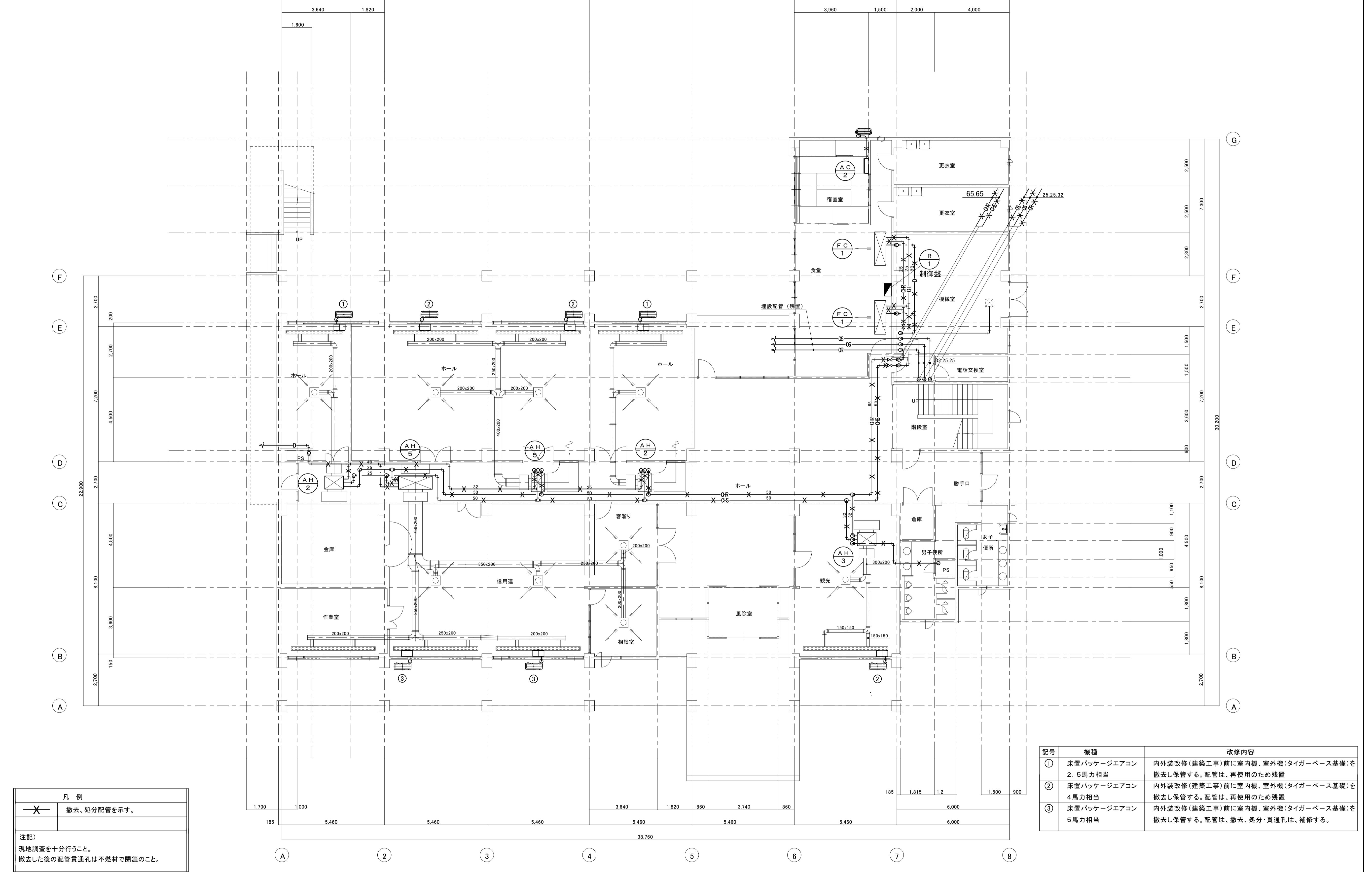
凡 例	
▼	新設貫通箇所を示す。(極力既設孔を利用のこと。)
注記) ダクト設備に必要な貫通孔あけは本工事に含むものとし、配筋を切断しないよう事前に鉄筋探査を行うこと。	

改修 3階平面図 1/100

空氣調和設備 撤去機器表

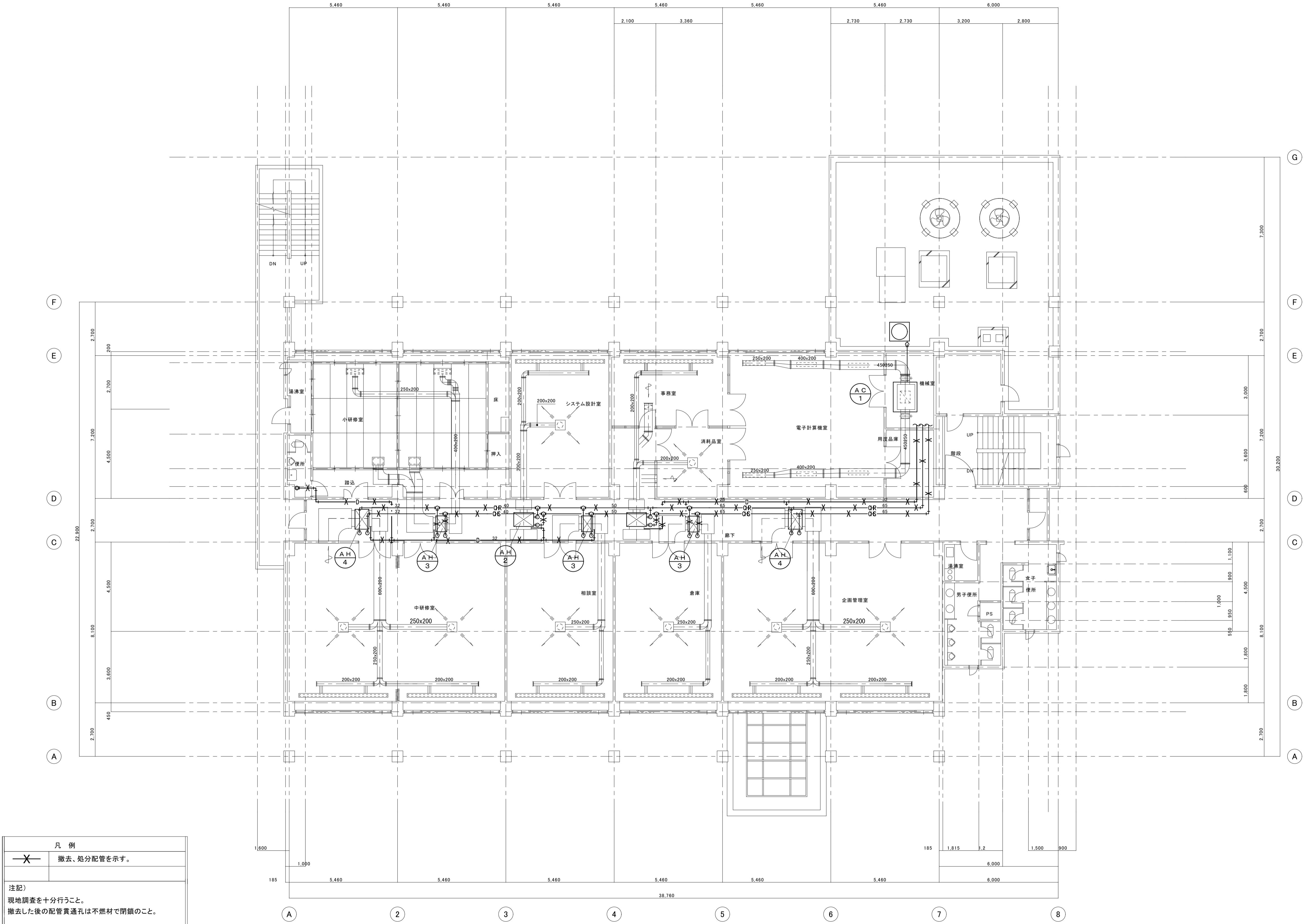
記号	機器名称	機器仕様	電源(Φ-V)	消費電力(kW)	台数	設置場所	備考
AH 1	エアハンドリングユニット	形式 床置型	三相200	送風機 5.5kw	1	3階系統	撤去、処分
		冷房能力 75000kcal/h(DB:26°C 冷水:7°C) 冷温水量:250L/min				AD-200SB	
		暖房能力 96600kcal/h(DB:20°C 温水:60°C)					
		送風機 270m3/min					
		加湿器 ウェットマスター 加湿量:20kg/h					
AH 2	エアハンドリングユニット	形式 天井埋込型	単相100	送風機 149w	3	LH-600PR	撤去、処分
		冷房能力 4540~5100kcal/h(DB:26°C 冷水:7°C) 冷温水量:12~17L/min					
		暖房能力 7270~7890kcal/h(DB:20°C 温水:60°C)					
AH 3	エアハンドリングユニット	形式 天井埋込型	単相100	送風機 280w	4	LH-1000PR	撤去、処分
		冷房能力 8360~9000kcal/h(DB:26°C 冷水:7°C) 冷温水量:24~30L/min					
		暖房能力 13180~13890kcal/h(DB:20°C 温水:60°C)					
AH 4	エアハンドリングユニット	形式 天井埋込型	単相100	送風機 375w	2	LH-1600PR	撤去、処分
		冷房能力 12650~13500kcal/h(DB:26°C 冷水:7°C) 冷温水量:37~45L/min					
		暖房能力 20000~20940kcal/h(DB:20°C 温水:60°C)					
AH 5	エアハンドリングユニット	形式 天井埋込型	単相100	送風機 455w	2	LH-2000PR	撤去、処分
		冷房能力 18420kcal/h(DB:26°C 冷水:7°C) 冷温水量:66L/min					
		暖房能力 27280kcal/h(DB:20°C 温水:60°C)					
AC 1	パッケージ型空調器	形式 床置型	三相200	圧縮機 5.5kw	1	2階系統	撤去、処分
		冷房能力 17400kcal/h(DB:22°C 外気:33.9°C)		送風機 1.5kw		GAT-80	
		暖房能力 14500kcal/h(DB:22°C 外気:-2°C)		送風機 0.36kw			
		加湿器 ウェットマスター 加湿量:2kg/h		電気ヒーター			
				3.75kwx6段			
				加湿器 4kw			
AC 2	ルームエアコン	形式 壁掛型	三相200	圧縮機 1.1kw	1	MSH-35TC	撤去、処分
		冷房能力 3550kcal/h		送風機 23w			
		暖房能力 5250kcal/h		屋外機 40w			
				補助ヒーター			
F 1	排風機	形式 片吸込多翼送風機	三相200	0.75kw	1	3階系統	撤去、処分
		#1 1/2x1900m3/hx25mmAq					
F 2	排風機	形式 片吸込多翼送風機	三相200	0.75kw	1	便所系統	撤去、処分
		#2x2400m3/hx25mmAq					
R 1	ウォーターチラーヒーター	冷凍能力:90720kcal/h	三相200		1		CH-V30
		標準加熱能力:108860kcal/h					撤去、処分
		搬出重量:1630kg					臭化リチウム溶液回収、処分
R 2	ウォーターチラーヒーター	冷凍能力:90720kcal/h	三相200		1		CH-V30P
		標準加熱能力:108860kcal/h					撤去、処分
		搬出重量:1630kg					臭化リチウム溶液回収、処分
R 3	ウォーターチラーヒーター 冷却塔付	冷凍能力:90720kcal/h	三相200		1		CH-V30P
		標準加熱能力:108860kcal/h					撤去、処分
		搬出重量:2130kg					臭化リチウム溶液回収、処分
CT 1	冷却塔	30RT			1		
CT 2	冷却塔	30RT			1		
P 1	冷却水ポンプ	形式 片吸込渦巻ポンプ	三相200	1.5kw	1	1階系統	
		50mmx300L/minx11m					
P 2	冷却ポンプ	形式 片吸込渦巻ポンプ	三相200	1.5kw	1	2階系統	
		50mmx300L/minx11m					
P 3	冷却ポンプ	形式 片吸込渦巻ポンプ	三相200	1.5kw	1	3階系統	
		65mmx450L/minx11m					
P 4	冷温水ポンプ	形式 ラインポンプ	三相200	1.5kw	1	1階系統	
		50mmx188L/minx15m					

				◆NOTE◆		◆SHEET TITLE◆	◆SCALE◆	MANAGER	CHECKED	DRAWN	DRAWN	M-23
	DATE			一級建築士(大臣)登録229265号 大村 悟子	株式会社 大村建築設計事務所	◆TITLE◆						
	CHECK			一級建築士事務所 滋賀県知事登録(か)152号	TEL (0749) 62-2651	空気調和設備図						
	DATE			一級建築士事務所	FAX (0749) 65-0351	撤去機器表						◆SHEET No◆

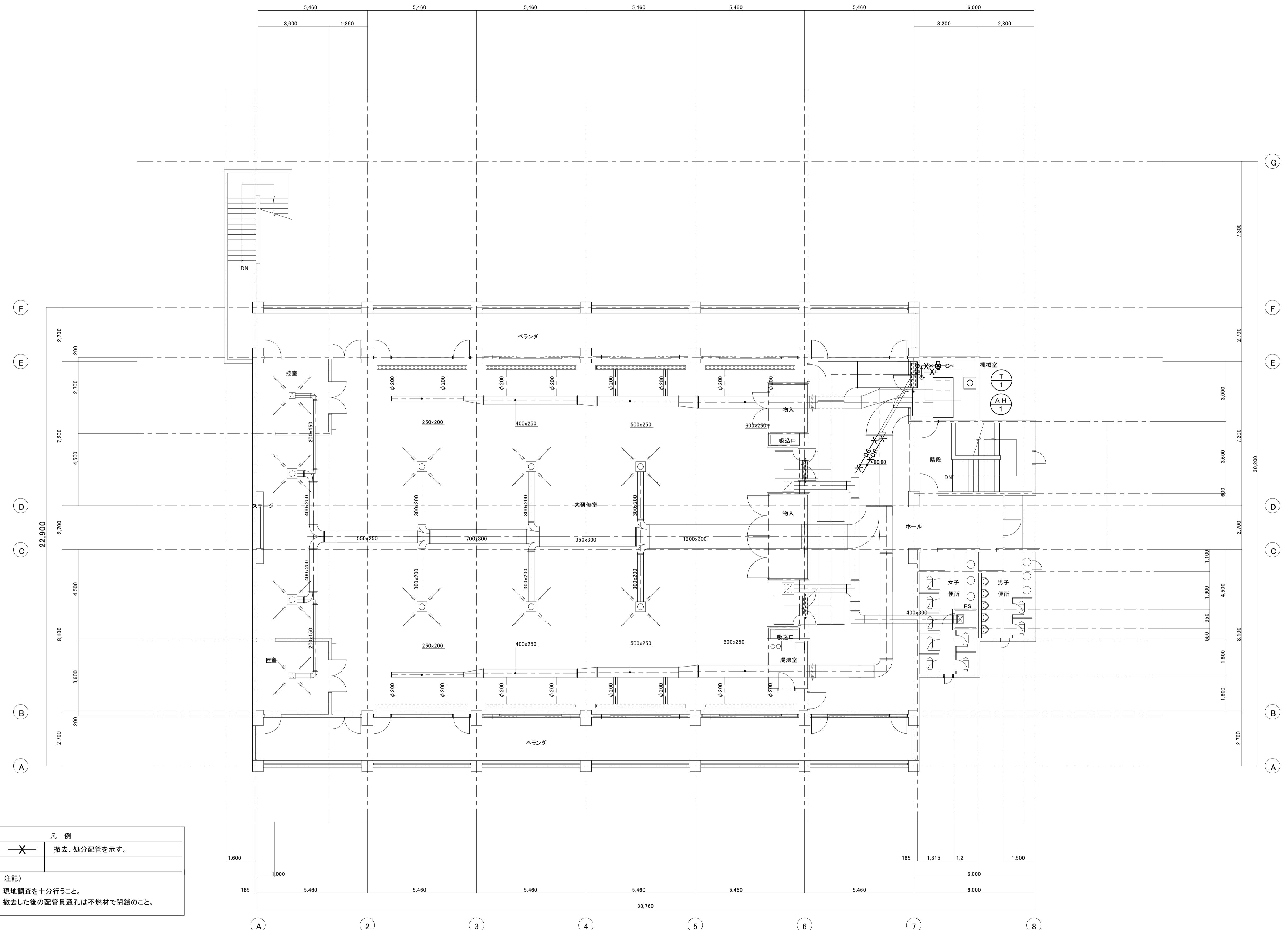


現況及び撤去 1階平面図 S=1/100

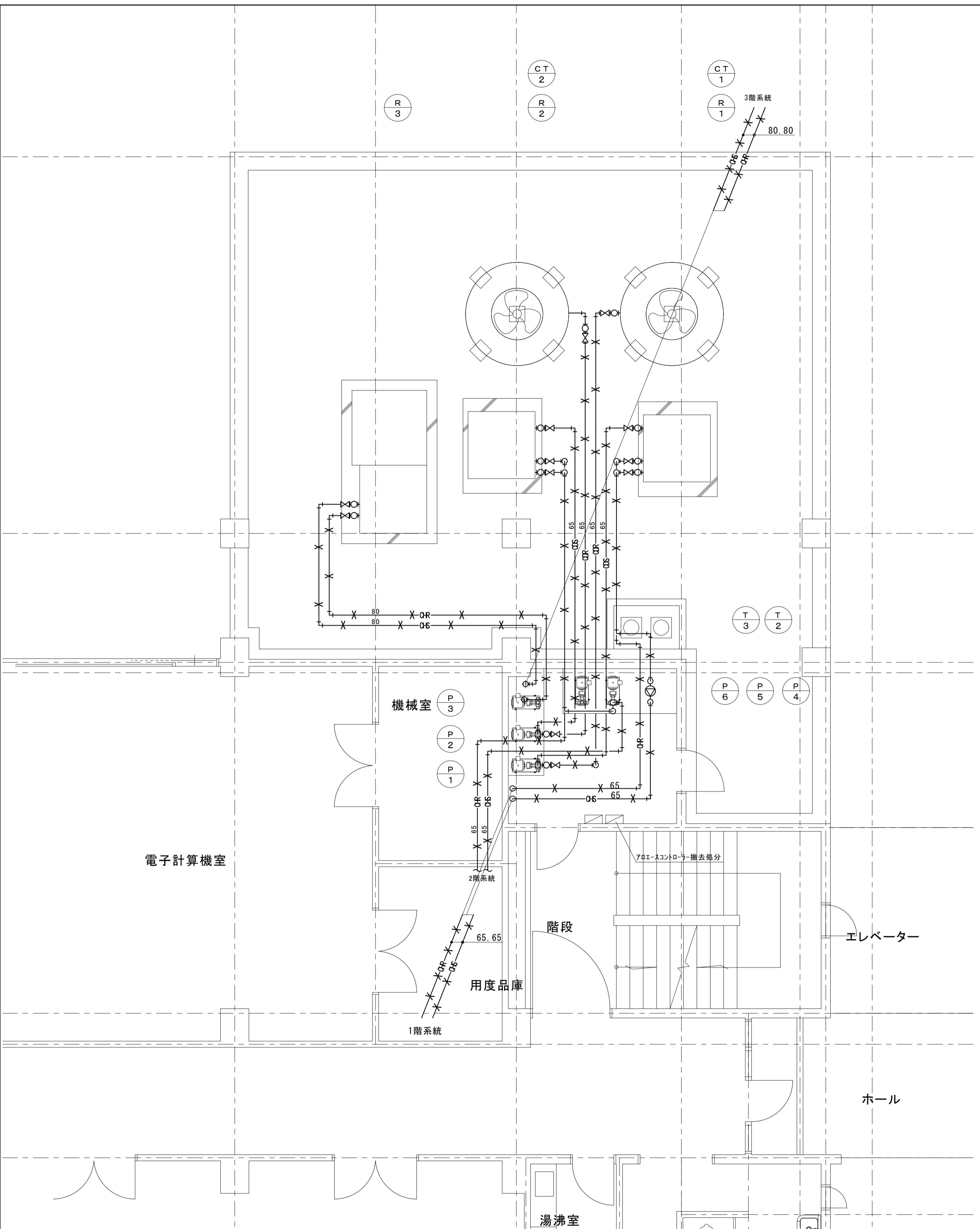
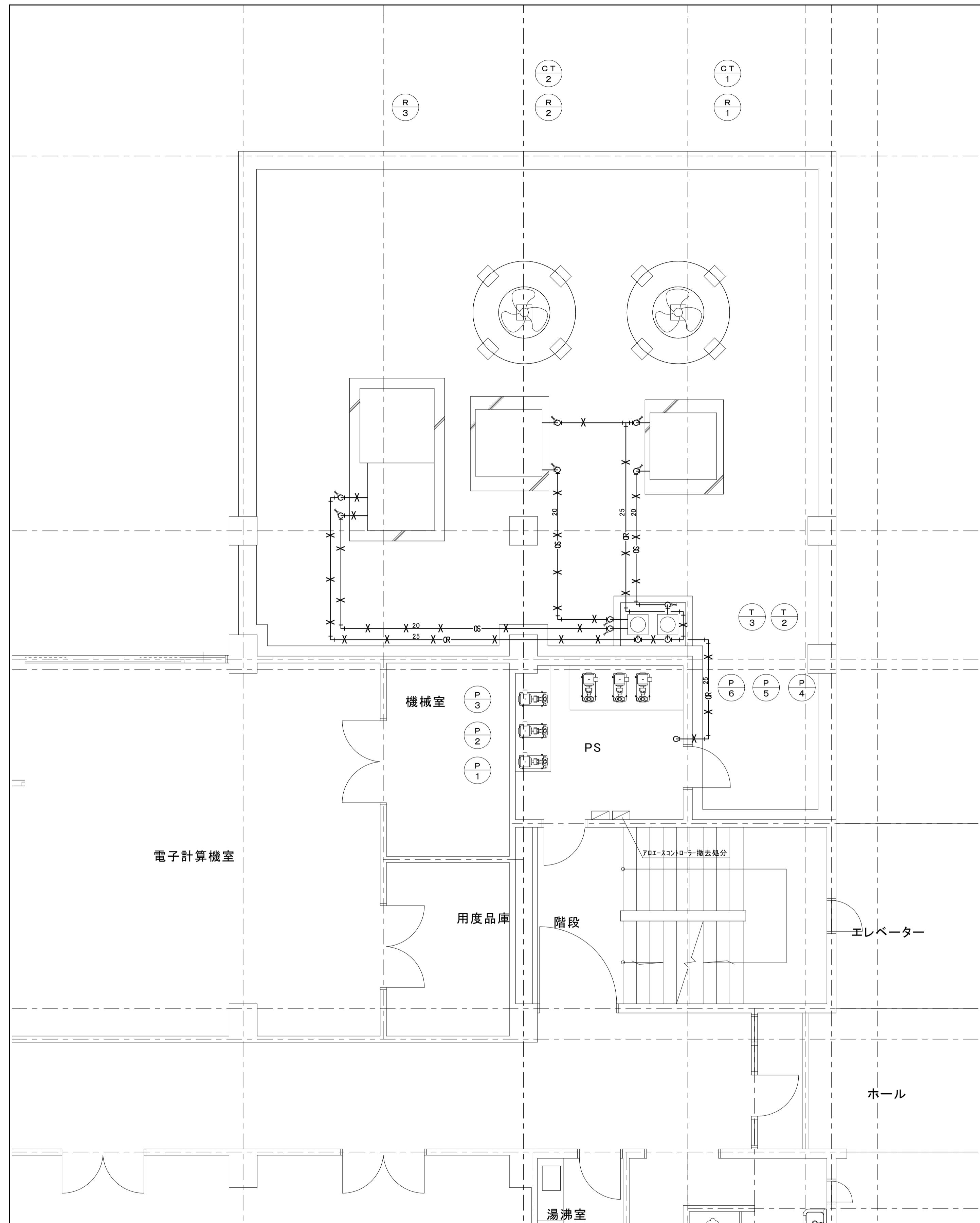
◆NOTE◆				DATE	CHECK DATE	一級建築士(大臣)登録229265号 大村 悟子	株式会社 大村建築設計事務所	◆TITLE◆ 旧農業管理センター改修工事(機械設備工事)	◆SHEET TITLE◆		◆SCALE◆ A1:1/100 A3:1/200	MANAGER	CHECKED	DRAWN	DRAWN	M-24
◆NOTE◆						一級建築士事務所 滋賀県知事登録(△) 152号	TEL (0749) 62-2651 FAX (0749) 65-0351	現況及び撤去 1階平面図(配管)	空気調和設備図						◆SHEET No◆	

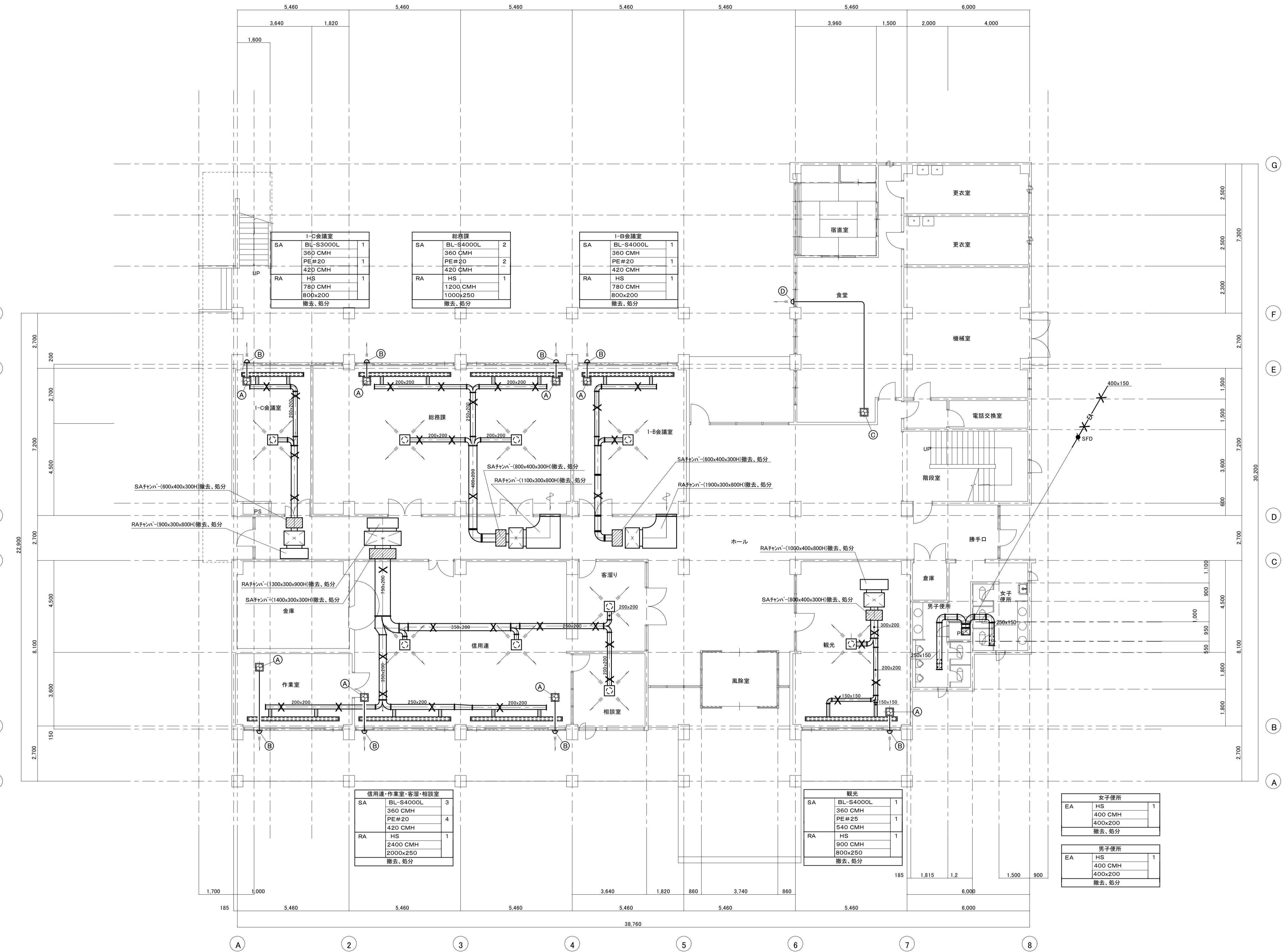


◆NOTE◆				DATE	CHECK DATE	◆TITLE◆		◆SCALE◆		MANAGER	CHECKED	DRAWN	DRAWN	M-25	
一級建築士(大臣)登録229265号 大村 悟子		株式会社 大村建築設計事務所				旧農業管理センター改修工事(機械設備工事)		空気調和設備図							
										A1:1/100 A3:1/200				◆SHEET No◆	
一級建築士事務所 滋賀県知事登録(令)152号		TEL (0749) 62-2651		FAX (0749) 65-0351		現況及び撤去 2階平面図(配管)									



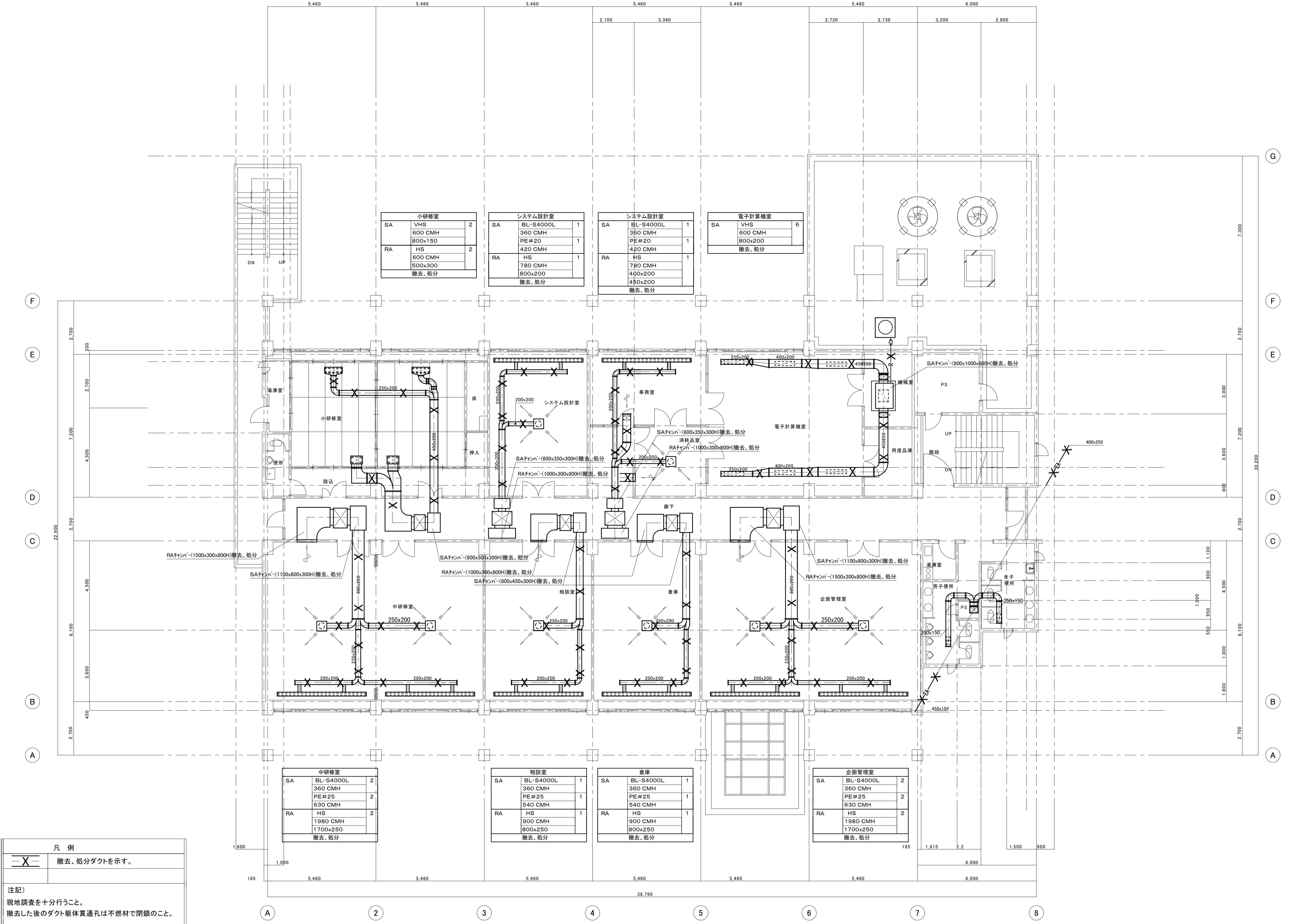
3階平面図 S=1/100





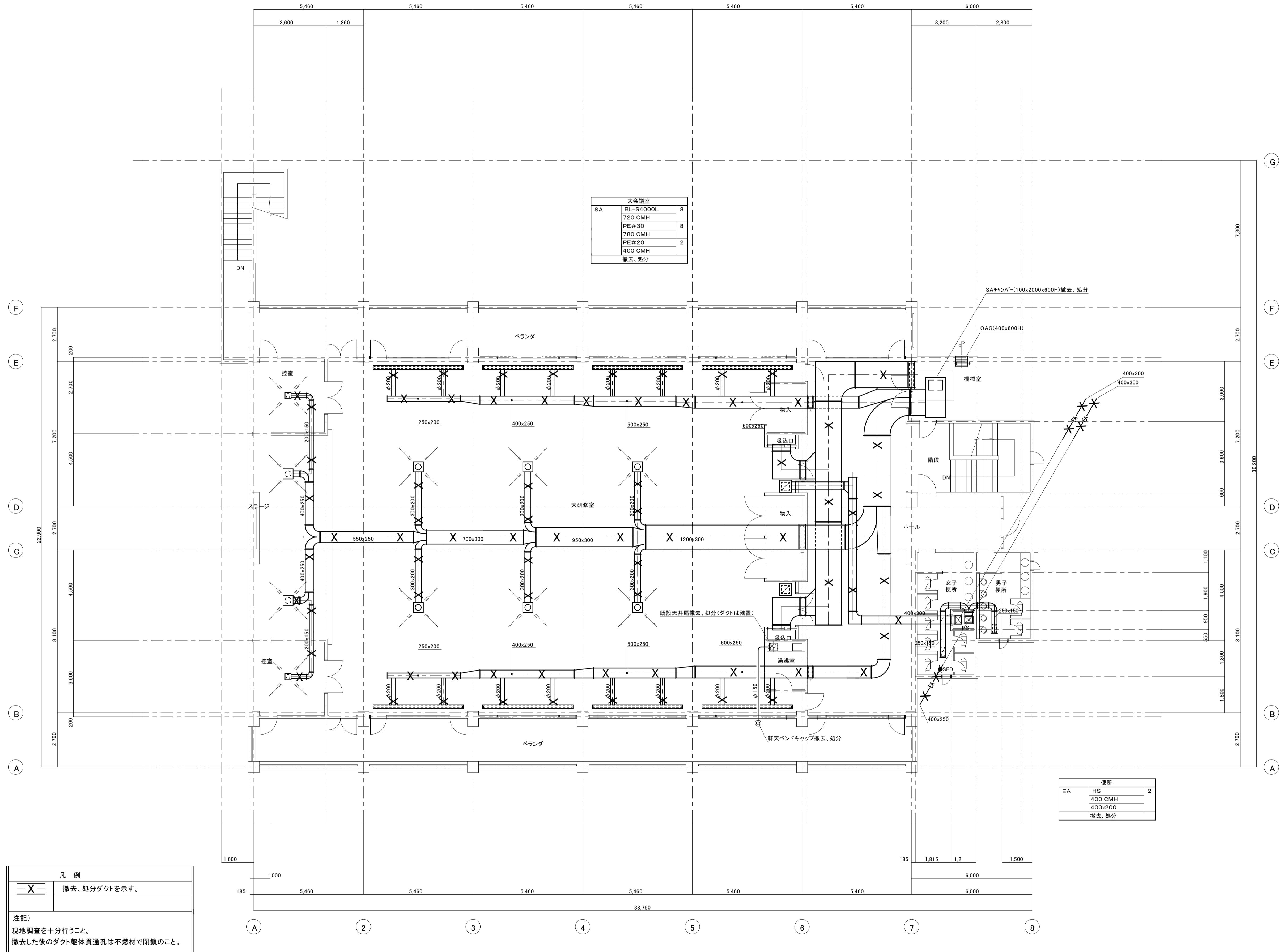
記号	機種	改修内容
Ⓐ	ダクト用換気扇 接続ダクト径 : $\phi 100$	本体撤去、処分 ダクト撤去、処分・貫通部補修
Ⓑ	ベンドキャップ 接続ダクト径 : $\phi 100$	本体撤去、処分 ダクト撤去、処分・貫通部補修
Ⓒ	ダクト用換気扇 接続ダクト径 : $\phi 150$	本体撤去、処分 ダクト撤去、処分・貫通部補修
Ⓓ	ベンドキャップ 接続ダクト径 : $\phi 150$	本体撤去、処分 ダクト撤去、処分・貫通部補修

凡　例	
<u>—X—</u>	撤去、処分ダクトを示す。

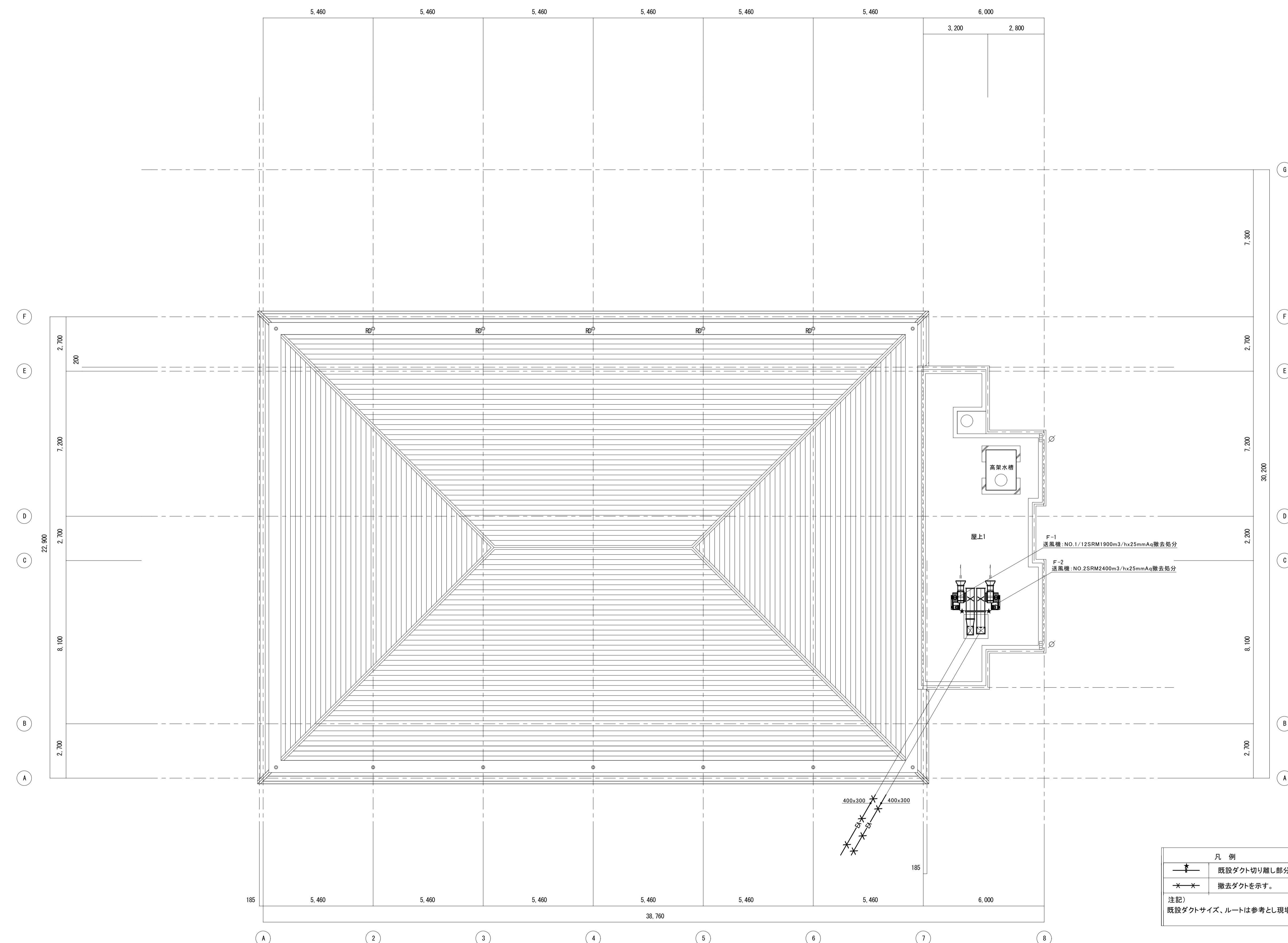


2階平面図 S=1/100

◆NOTE◆				DATE	CHECK DATE	一級建築士(大臣)登録229265号 大村 悟子 一級建築士事務所 滋賀県知事登録(カ)152号	株式会社 大村建築設計事務所 一級建築士事務所	TEL (0749) 62-2651 FAX (0749) 65-0351	◆TITLE◆ 旧農業管理センター改修工事(機械設備工事)		◆SHEET TITLE◆		◆SCALE◆		MANAGER	CHECKED	DRAWN	DRAWN	M-29
		空気調和設備図							A1:1/100 A3:1/200		現況及び撤去2階平面図(ダクト)								



◆NOTE◆				DATE		CHECK DATE		TITLE◆				SCALE◆		MANAGER		DRAWN		M-30	
◆NOTE◆				DATE		CHECK DATE		TITLE◆				SCALE◆		MANAGER		DRAWN		M-30	
◆NOTE◆				DATE		CHECK DATE		TITLE◆				SCALE◆		MANAGER		DRAWN		M-30	
◆NOTE◆				DATE		CHECK DATE		TITLE◆				SCALE◆		MANAGER		DRAWN		M-30	
◆NOTE◆				DATE		CHECK DATE		TITLE◆				SCALE◆		MANAGER		DRAWN		M-30	
◆NOTE◆				DATE		CHECK DATE		TITLE◆				SCALE◆		MANAGER		DRAWN		M-30	
◆NOTE◆				DATE		CHECK DATE		TITLE◆				SCALE◆		MANAGER		DRAWN		M-30	
◆NOTE◆				DATE		CHECK DATE		TITLE◆				SCALE◆		MANAGER		DRAWN		M-30	
◆NOTE◆				DATE		CHECK DATE		TITLE◆				SCALE◆		MANAGER		DRAWN		M-30	
◆NOTE◆				DATE		CHECK DATE		TITLE◆				SCALE◆		MANAGER		DRAWN		M-30	
◆NOTE◆				DATE		CHECK DATE		TITLE◆				SCALE◆		MANAGER		DRAWN		M-30	
◆NOTE◆				DATE		CHECK DATE		TITLE◆				SCALE◆		MANAGER		DRAWN		M-30	
◆NOTE◆				DATE		CHECK DATE		TITLE◆				SCALE◆		MANAGER		DRAWN		M-30	
◆NOTE◆				DATE		CHECK DATE		TITLE◆				SCALE◆		MANAGER		DRAWN		M-30	
◆NOTE◆				DATE		CHECK DATE		TITLE◆				SCALE◆		MANAGER		DRAWN		M-30	
◆NOTE◆				DATE		CHECK DATE		TITLE◆				SCALE◆		MANAGER		DRAWN		M-30	
◆NOTE◆				DATE		CHECK DATE		TITLE◆				SCALE◆		MANAGER		DRAWN		M-30	
◆NOTE◆				DATE		CHECK DATE		TITLE◆				SCALE◆		MANAGER		DRAWN		M-30	
◆NOTE◆				DATE		CHECK DATE		TITLE◆				SCALE◆		MANAGER		DRAWN		M-30	
◆NOTE◆				DATE		CHECK DATE		TITLE◆				SCALE◆		MANAGER		DRAWN		M-30	
◆NOTE◆				DATE		CHECK DATE		TITLE◆				SCALE◆		MANAGER		DRAWN		M-30	
◆NOTE◆				DATE		CHECK DATE		TITLE◆				SCALE◆		MANAGER		DRAWN		M-30	
◆NOTE◆				DATE		CHECK DATE		TITLE◆				SCALE◆		MANAGER		DRAWN		M-30	
◆NOTE◆				DATE		CHECK DATE		TITLE◆				SCALE◆		MANAGER		DRAWN		M-30	
◆NOTE◆				DATE		CHECK DATE		TITLE◆				SCALE◆		MANAGER		DRAWN		M-30	
◆NOTE◆				DATE		CHECK DATE		TITLE◆				SCALE◆		MANAGER		DRAWN		M-30	
◆NOTE◆				DATE		CHECK DATE		TITLE◆				SCALE◆		MANAGER		DRAWN		M-30	
◆NOTE◆				DATE		CHECK DATE		TITLE◆				SCALE◆		MANAGER		DRAWN		M-30	
◆NOTE◆				DATE		CHECK DATE		TITLE◆				SCALE◆		MANAGER		DRAWN		M-30	
◆NOTE◆																			



◆NOTE◆				DATE CHECK DATE	一級建築士(大臣)登録229265号 大村 悅子 一級建築士事務所 滋賀県知事登録(力)152号	株式会社 大村建築設計事務所 TEL (0749)62-2651 FAX (0749)65-0351	◆SHEET TITLE◆		◆SCALE◆		MANAGER CHECKED DRAWN DRAWN	M-31					
一級建築士(大臣)登録229265号 大村 悅子		旧農業管理センター改修工事(機械設備工事)					空気調和設備図		A1:1/100 A3:1/200								
現況及び撤去 屋根伏図																	
◆SHEET No◆																	

空調機器リスト

記号	名称	仕様／形式	電源	消費電力 (定格)	台数	備考／参考品番
AC 1	ビル用マルチ 室外ユニット	形式:冷暖切換システム ハイグレードモデル(36馬力相当) 能力:冷房 100kW 暖房 112kW 冷媒:R32 付属品:分岐管・アクティブフィルター・その他必要部材1式	3φ200V	冷房 26.1kw 暖房 28.7kw	1	システム名 RXGA1000A 機種名 RXGA335A RXGA335A RXGA335A コンクリート基礎:建築工事
AC 1-1	ビル用マルチ 室内ユニット	形式:天井埋込ダクト形 能力:冷房 28.0kW 暖房 31.5kW 付属品:吹出チャンバー・吸込分岐チャンバー・ドレンアップキット・オートリフトフィルター オートリフタリモコン・遮断弁ユニット・保温、消音フレキシブルダクト ワイヤーリモコン・その他必要部材1式	1φ200V	冷房 1720w 暖房 1720w	3	3階大会議室 FXYMA280AA
AC 1-2	ビル用マルチ 室内ユニット	形式:天井埋込カセット形 エコダブルフロータイプ センシング機能搭載 能力:冷房 16.0kW 暖房 18.0kW 付属品:オートグリル(自動昇降)バネル・オートグリル用リモコン 遮断弁ユニット・ワイヤーリモコン・その他必要部材1式	1φ200V	冷房 246w 暖房 243w	1	3階ホール FYCA160AA
AC 2	ビル用マルチ 室外ユニット	形式:冷暖切換システム ハイグレードモデル(36馬力相当) 能力:冷房 100kW 暖房 112kW 冷媒:R32 付属品:分岐管・アクティブフィルター・その他必要部材1式	3φ200V	冷房 26.1kw 暖房 28.7kw	1	システム名 RXGA1000A 機種名 RXGA335A RXGA335A RXGA335A コンクリート基礎:建築工事
AC 2-1	ビル用マルチ 室内ユニット	形式:天井埋込ダクト形 能力:冷房 28.0kW 暖房 31.5kW 付属品:吹出チャンバー・吸込分岐チャンバー・ドレンアップキット・オートリフトフィルター オートリフタリモコン・遮断弁ユニット・保温、消音フレキシブルダクト ワイヤーリモコン・その他必要部材1式	1φ200V	冷房 1720w 暖房 1720w	3	3階大会議室 FXYMA280AA
AC 2-2	ビル用マルチ 室内ユニット	形式:天井埋込カセット形 エコダブルフロータイプ センシング機能搭載 能力:冷房 16.0kW 暖房 18.0kW 付属品:オートグリル(自動昇降)バネル・オートグリル用リモコン 遮断弁ユニット・ワイヤーリモコン・その他必要部材1式	1φ200V	冷房 246w 暖房 243w	1	3階ホール FYCA160AA
ACP 1	ヒートポンプ エアコン	形式:天井埋込カセット形 S-ラウンドフロー <センシング>タイプ 能力:冷房 12.5(3.2~14.0)kW 暖房 14.0(3.5~18.0)kW 付属品:オートグリル(自動昇降)バネル・オートグリル用リモコン ワイヤーリモコン・その他必要部材1式	3φ200V	冷房 3.19kw 暖房 3.19kw	8	SSRC140C コンクリート基礎:建築工事
ACP 2	ヒートポンプ エアコン	形式:天井埋込カセット形 S-ラウンドフロー <センシング>タイプ 能力:冷房 10.0(3.1~11.2)kW 暖房 11.2(2.8~14.0)kW 付属品:オートグリル(自動昇降)バネル・オートグリル用リモコン ワイヤーリモコン・その他必要部材1式	3φ200V	冷房 2.20kw 暖房 2.20kw	5	SSRC112C コンクリート基礎:建築工事

記号	名称	仕様／形式	電源	消費電力 (定格)	台数	備考／参考品番
ACP 3	ヒートポンプ エアコン	形式:天井埋込カセット形 S-ラウンドフロー <センシング>タイプ 能力:冷房 5.0(1.3~5.6)kW 暖房 5.6(1.4~7.1)kW 付属品:オートグリル(自動昇降)バネル・オートグリル用リモコン ワイヤーリモコン・その他必要部材1式	3φ200V	冷房 1.08kw 暖房 1.25kw	1	SSRC56CT コンクリート基礎:建築工事

- ・公共建築工事標準仕様とする。
- ・ビル用マルチエアコン、パッケージエアコンの能力、及び消費電力は、JIS B 8616に規定された定格条件による。
- ・採用する空調機器に応じて、高調波対策としてアクティブフィルタが必要な場合は本工事内にて追加すること。
- ・建築設備耐震設計・施工指針に準拠し、吊ボルトで固定する機器は、4本の支持ボルトで構成される4面にそれぞれ2本の斜材でX型の振れ止め設けること。
- ・室外機の基礎は、建築工事とし室外機は転倒防止措置を講ずること。
- ・室内外連絡配線・集中リモコン取付、配線工事:本工事

◆NOTE◆

DATE

CHECK

DATE

一級建築士(大臣)登録229265号 大村 悟子
一級建築士事務所 滋賀県知事登録(か)152号

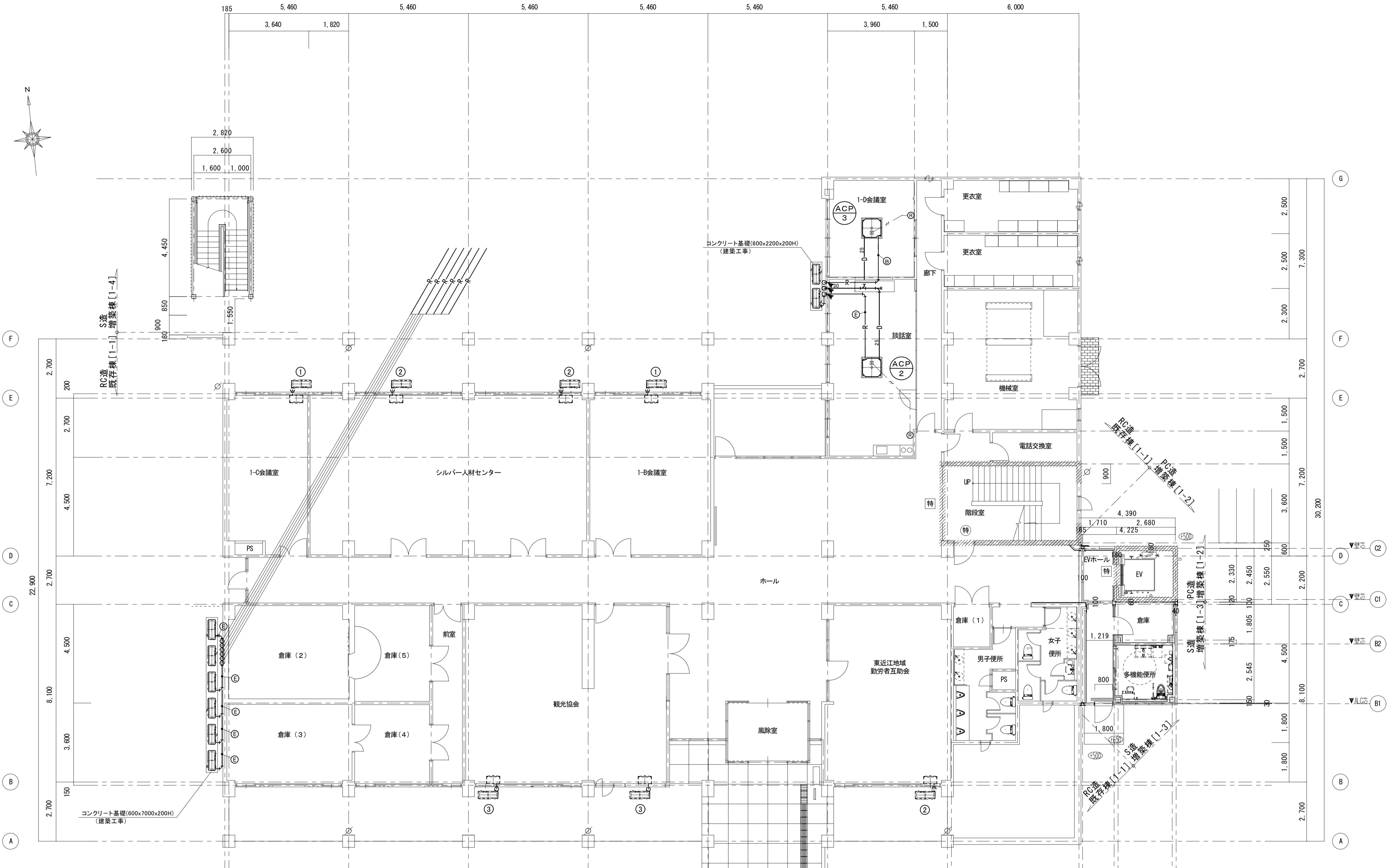
株式会社 大村建築設計事務所
一級建築士事務所 TEL (0749) 62-2651
FAX (0749) 65-0351

◆TITLE◆
旧農業管理センター改修工事(機械設備工事)

◆SHEET TITLE◆
空気調和設備図
改修 空調機器表

◆SCALE◆
MANAGER CHECKED DRAWN DRAWN
M-32 /

◆SHEET No◆



記号	機種	改修内容
①	床置パッケージエアコン 2.5馬力相当	内外装改修後既設室内機、室外機(タイガーベース基礎)を復旧する。 配管は、既設管再利用
②	床置パッケージエアコン 4馬力相当	内外装改修後既設室内機、室外機(タイガーベース基礎)を復旧する。 配管は、既設管再利用
③	床置パッケージエアコン 5馬力相当	内外装改修後既設室内機、室外機(タイガーベース基礎)を復旧する。 但し位置は移動し配管は、新設とする。(既設壁コア抜き補修含む)

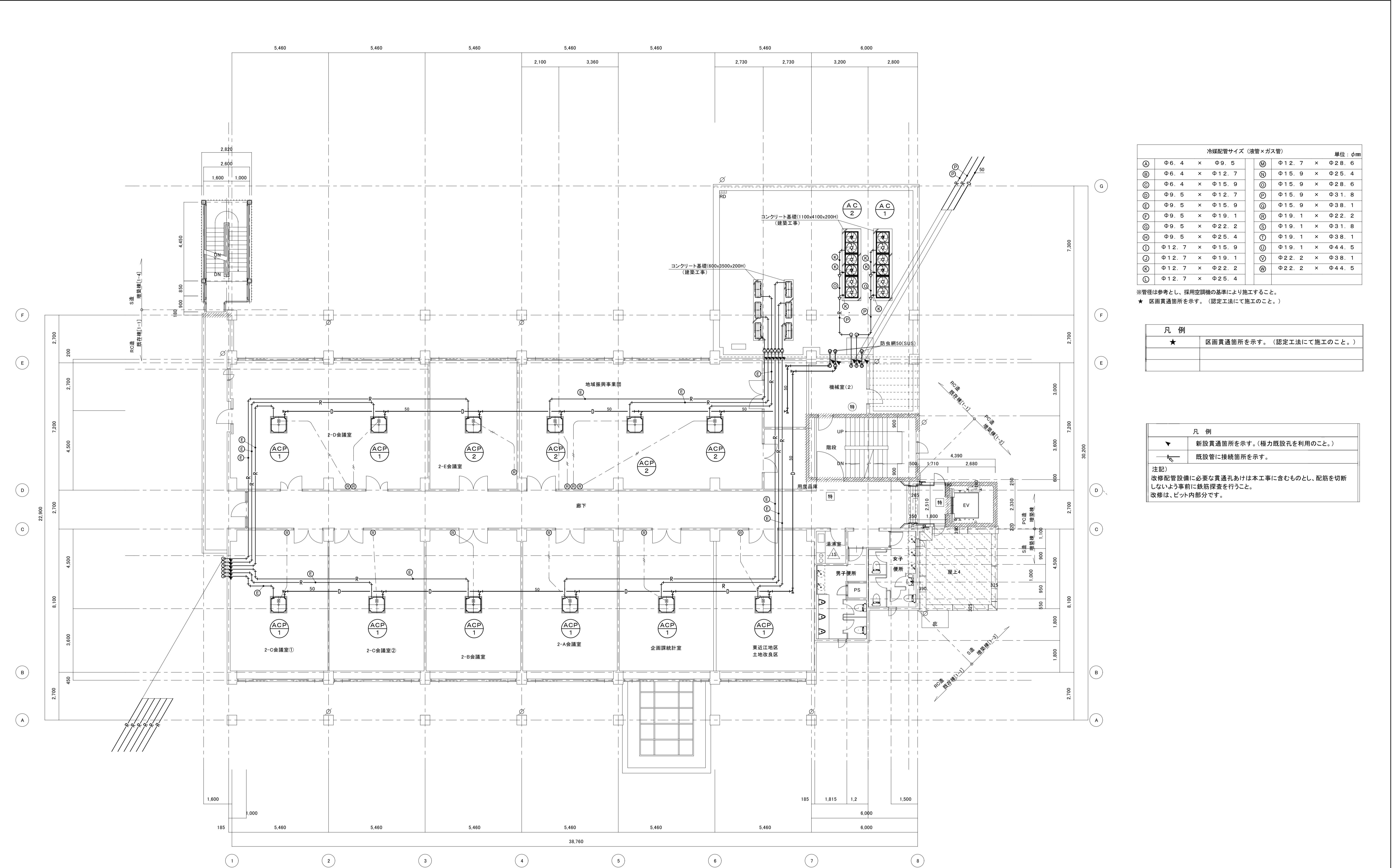
凡 例	
▼	新設貫通箇所を示す。(極力既設孔を利用のこと。)
――	既設管に接続箇所を示す。

注記)
改修配管設備に必要な貫通孔あけは本工事に含むものとし、配筋を切断しないよう事前に鉄筋探査を行うこと。

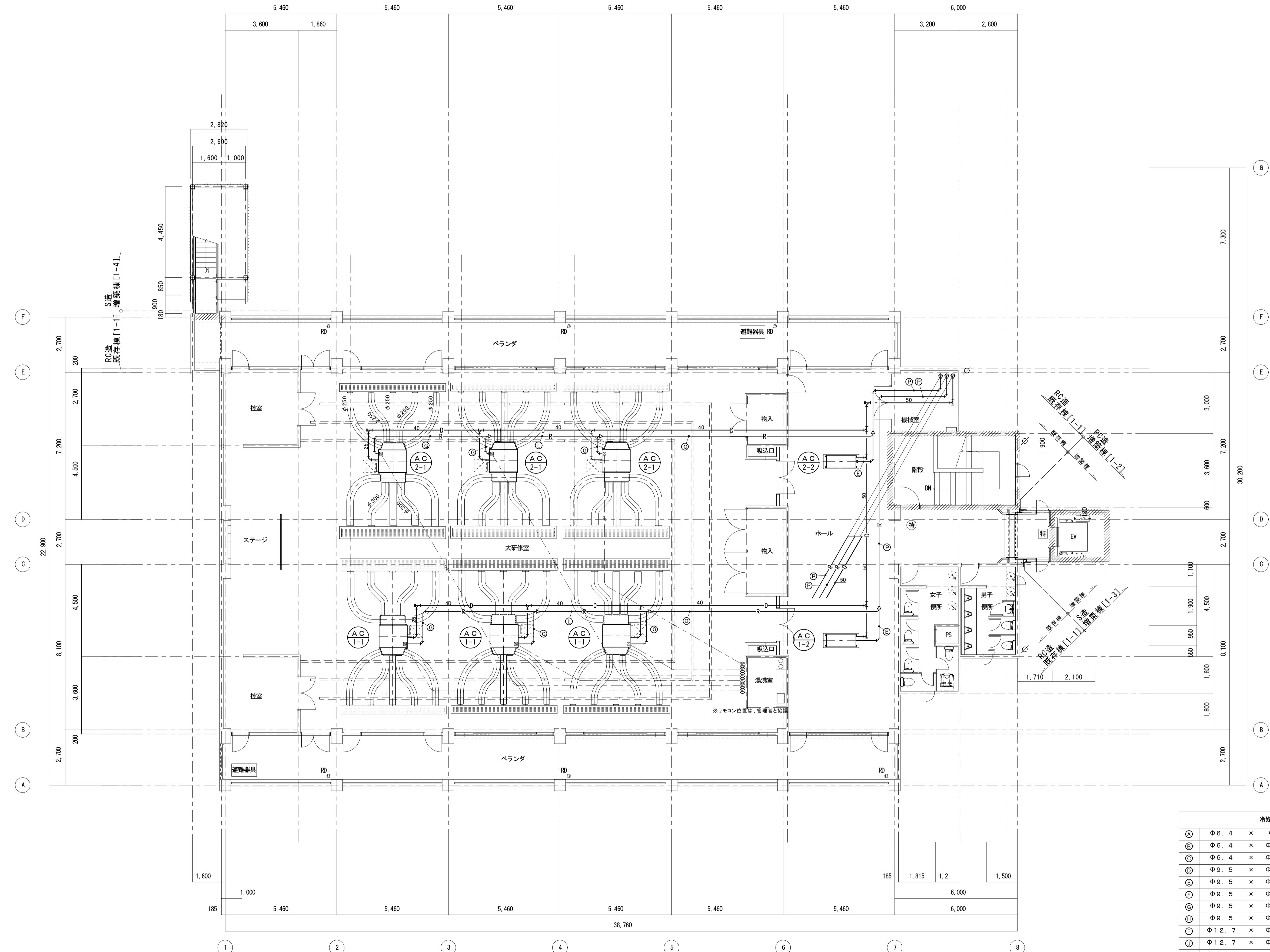
冷媒配管サイズ (液管×ガス管)		単位: φmm
(A)	Φ6.4 × Φ9.5	(B) Φ12.7 × Φ28.6
(B)	Φ6.4 × Φ12.7	(C) Φ15.9 × Φ25.4
(C)	Φ6.4 × Φ15.9	(D) Φ15.9 × Φ28.6
(D)	Φ15.9 × Φ12.7	(E) Φ15.9 × Φ31.8
(E)	Φ9.5 × Φ15.9	(F) Φ15.9 × Φ38.1
(F)	Φ9.5 × Φ19.1	(G) Φ19.1 × Φ22.2
(G)	Φ9.5 × Φ22.2	(H) Φ19.1 × Φ31.8
(H)	Φ9.5 × Φ25.4	(I) Φ12.7 × Φ15.9
(I)	Φ12.7 × Φ15.9	(J) Φ19.1 × Φ44.5
(J)	Φ12.7 × Φ19.1	(K) Φ22.2 × Φ38.1
(K)	Φ12.7 × Φ22.2	(L) Φ22.2 × Φ44.5
(L)	Φ12.7 × Φ25.4	

※管径は参考とし、採用空調機の基準により施工すること。
★ 区画貫通箇所を示す。(認定工法にて施工のこと。)

改修 1階平面図 1/100



◆NOTE◆								一級建築士(大臣)登録229265号 大村 悟子	株式会社 大村建築設計事務所	◆SHEET TITLE◆	◆SCALE◆	MANAGER	CHECKED	DRAWN	DRAWN	M-34
DATE										空気調和設備図	A1:1/100 A3:1/200					
CHECK										TEL (0749) 62-2651						
DATE								一級建築士事務所 滋賀県知事登録(カ) 152号	改修 2階平面図	FAX (0749) 65-0351	◆SHEET No◆					

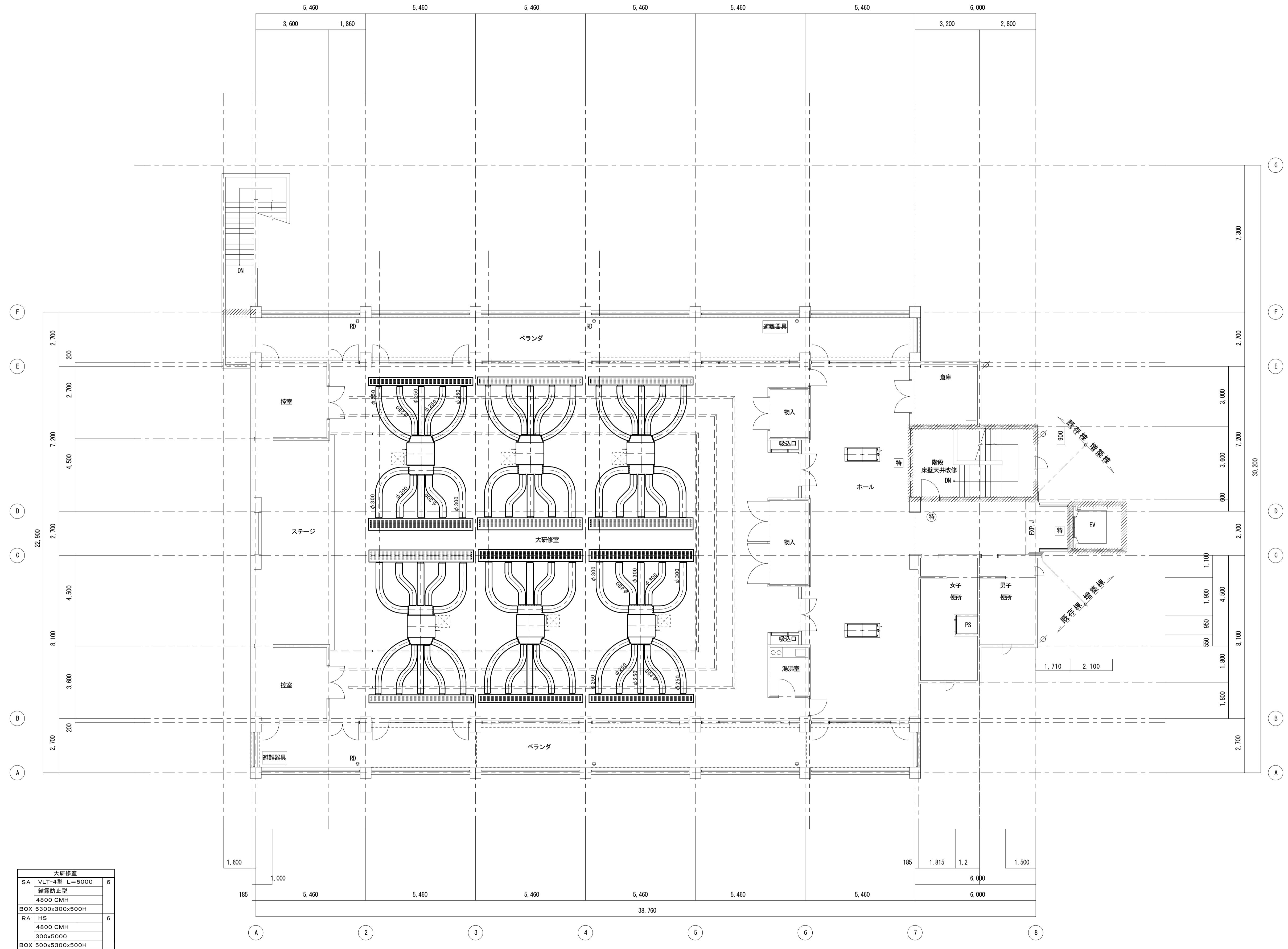


冷媒配管サイズ（液管×ガス管）					単位：φmm			
(A)	Φ6. 4	×	Φ9. 5		(M)	Φ12. 7	×	Φ28. 6
(B)	Φ6. 4	×	Φ12. 7		(N)	Φ15. 9	×	Φ25. 4
(C)	Φ6. 4	×	Φ15. 9		(O)	Φ15. 9	×	Φ28. 6
(D)	Φ9. 5	×	Φ12. 7		(P)	Φ15. 9	×	Φ31. 8
(E)	Φ9. 5	×	Φ15. 9		(Q)	Φ15. 9	×	Φ38. 1
(F)	Φ9. 5	×	Φ19. 1		(R)	Φ19. 1	×	Φ22. 2
(G)	Φ9. 5	×	Φ22. 2		(S)	Φ19. 1	×	Φ31. 8
(H)	Φ9. 5	×	Φ25. 4		(T)	Φ19. 1	×	Φ38. 1
(I)	Φ12. 7	×	Φ15. 9		(U)	Φ19. 1	×	Φ44. 5
(J)	Φ12. 7	×	Φ19. 1		(V)	Φ22. 2	×	Φ38. 1
(K)	Φ12. 7	×	Φ22. 2		(W)	Φ22. 2	×	Φ44. 5
(L)	Φ12. 7	×	Φ25. 4					

※管径は参考とし、採用空調機の基準により施工すること。

★ 区画貫通箇所を示す。（認定工法にて施工のこと。）

凡 例	
★	区画貫通箇所を示す。（認定工法にて施工のこと。）



改修 3階平面図 1/100

◆NOTE◆		DATE			.	.	一級建築士(大臣)登録229265号 大村 悟子 株式会社 大村建築設計事務所 一級建築士事務所 滋賀県知事登録(力)152号	◆TITLE◆ 旧農業管理センター改修工事(機械設備工事) 一級建築士事務所	◆SHEET TITLE◆	◆SCALE◆	MANAGER	CHECKED	DRAWN	DRAWN	M-36
					A1:1/100 A3:1/200						
		CHECK			TEL (0749) 62-2651						
		DATE			FAX (0749) 65-0351	改修 3階平面図(ダクト)				◆SHEET No◆	

保温施工標準図(1)

<p>給水・排水(通気)</p> <p>屋内露出 (一般居室、廊下)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>規 格</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 ガラスワール保溫筒</td> <td>JIS A 9504 JIS G 3532</td> <td>2号 4.5K 線径 0.6mm</td> </tr> <tr> <td>2 鉄 線</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 合成樹脂製カバー (ピン留め施工)</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>* 給湯、温水、蒸気の場合はポリエチレンフィルムを省略できる。</p>	材 料 名	規 格	備 考	1 ガラスワール保溫筒	JIS A 9504 JIS G 3532	2号 4.5K 線径 0.6mm	2 鉄 線			3 合成樹脂製カバー (ピン留め施工)			<p>給湯・温水(膨張管含む)・蒸気・冷水・冷温水</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>規 格</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 ガラスワール保溫筒</td> <td>JIS A 9504</td> <td>2号 4.5K</td> </tr> <tr> <td>2 鉄 線</td> <td>JIS G 3532</td> <td>線径 0.6mm</td> </tr> <tr> <td>3 ポリエチレンフィルム</td> <td>JIS Z 1702</td> <td>厚さ 0.05mm</td> </tr> <tr> <td>4 原 紙</td> <td></td> <td>1m 3.70g以上</td> </tr> <tr> <td>5 織 布</td> <td></td> <td>1m 1.15g以上</td> </tr> </tbody> </table>	材 料 名	規 格	備 考	1 ガラスワール保溫筒	JIS A 9504	2号 4.5K	2 鉄 線	JIS G 3532	線径 0.6mm	3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm	4 原 紙		1m 3.70g以上	5 織 布		1m 1.15g以上	<p>保溫材の厚さ</p> <p>単位: mm</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>呼び径</th> <th>15</th> <th>20</th> <th>25</th> <th>32</th> <th>40</th> <th>50</th> <th>65</th> <th>80</th> <th>100</th> <th>125</th> <th>150</th> <th>200</th> <th>250</th> <th>300</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I R</td> <td>20</td> <td></td> <td>25</td> <td></td> <td>40</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>G</td> <td></td> <td>20</td> <td></td> <td>25</td> <td>40</td> <td>50</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>P</td> <td></td> <td></td> <td>20</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>30</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>II R</td> <td>20</td> <td></td> <td>25</td> <td></td> <td>40</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>G</td> <td></td> <td>20</td> <td></td> <td>25</td> <td>40</td> <td>50</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>P</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>30</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>50</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III R</td> <td>25</td> <td>30</td> <td></td> <td>40</td> <td></td> <td>50</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>G</td> <td></td> <td>30</td> <td></td> <td></td> <td>40</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>50</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>P</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>30</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>50</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>IV R</td> <td>30</td> <td></td> <td></td> <td>40</td> <td></td> <td></td> <td>50</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>G</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>30</td> <td></td> <td></td> <td>50</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>P</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>30</td> <td></td> <td></td> <td>50</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>V</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>25</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>VI</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>50</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>VII</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>75</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>VIII</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>露部は50、隠蔽部は25</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>ダクト</td> </tr> </tbody> </table> <p>参考使用区分</p> <p>※ 構造仕様書による。</p>	呼び径	15	20	25	32	40	50	65	80	100	125	150	200	250	300	I R	20		25		40										G		20		25	40	50									P			20				30								II R	20		25		40										G		20		25	40	50									P				30				50							III R	25	30		40		50									G		30			40				50						P					30					50					IV R	30			40			50								G				30			50								P					30			50							V						25									VI							50								VII								75							VIII									露部は50、隠蔽部は25					ダクト	<p>防火区画貫通箇所施工要領</p> <p>鋼管</p> <p>1、鋼管の場合 ※ 管径に關係なく通常の保溫工事でよい。 ※ 区画貫通箇所はロックウール又はモルタル詰めを行う。</p> <p>2、VP管の場合 【最上階4階まで 1時間耐火】 ※ 125mm以上は鋼管または大臣認定の耐火二層管を使用する。 ※ 100mmには0.5t亜鉛鉄板を前後1m巻くこと。 - 保溫は保溫材がポリスチレンフォーム保溫筒の場合はロックウール保溫筒25tを鉄線にて取り付ける。 - 区画貫通箇所はロックウール材又はモルタル詰めを行う。 - 鉄板は区画貫通箇所を遮る、前後1m管材の上に巻きその上に保溫を行なう。 ※ 7.5mm以下は鉄板巻き不要である。 - 保溫材はポリスチレンフォーム保溫筒でよい、ただし貫通箇所はロックウール保溫材又はモルタル詰めを行う。</p> <p>VP管 7.5A 以下は鋼管と同じ 貫通部分にポリスチレンフォーム保溫筒又はガラスワール保溫筒を使用してはいけない。</p> <p>V P 管</p> <p>詳細は標準仕様書による。</p>
材 料 名	規 格	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																														
1 ガラスワール保溫筒	JIS A 9504 JIS G 3532	2号 4.5K 線径 0.6mm																																																																																																																																																																																																																																																																																														
2 鉄 線																																																																																																																																																																																																																																																																																																
3 合成樹脂製カバー (ピン留め施工)																																																																																																																																																																																																																																																																																																
材 料 名	規 格	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																														
1 ガラスワール保溫筒	JIS A 9504	2号 4.5K																																																																																																																																																																																																																																																																																														
2 鉄 線	JIS G 3532	線径 0.6mm																																																																																																																																																																																																																																																																																														
3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm																																																																																																																																																																																																																																																																																														
4 原 紙		1m 3.70g以上																																																																																																																																																																																																																																																																																														
5 織 布		1m 1.15g以上																																																																																																																																																																																																																																																																																														
呼び径	15	20	25	32	40	50	65	80	100	125	150	200	250	300																																																																																																																																																																																																																																																																																		
I R	20		25		40																																																																																																																																																																																																																																																																																											
G		20		25	40	50																																																																																																																																																																																																																																																																																										
P			20				30																																																																																																																																																																																																																																																																																									
II R	20		25		40																																																																																																																																																																																																																																																																																											
G		20		25	40	50																																																																																																																																																																																																																																																																																										
P				30				50																																																																																																																																																																																																																																																																																								
III R	25	30		40		50																																																																																																																																																																																																																																																																																										
G		30			40				50																																																																																																																																																																																																																																																																																							
P					30					50																																																																																																																																																																																																																																																																																						
IV R	30			40			50																																																																																																																																																																																																																																																																																									
G				30			50																																																																																																																																																																																																																																																																																									
P					30			50																																																																																																																																																																																																																																																																																								
V						25																																																																																																																																																																																																																																																																																										
VI							50																																																																																																																																																																																																																																																																																									
VII								75																																																																																																																																																																																																																																																																																								
VIII									露部は50、隠蔽部は25					ダクト																																																																																																																																																																																																																																																																																		
<p>天井内・書庫内・倉庫間中</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>規 格</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 ガラスワール保溫筒</td> <td>JIS A 9504</td> <td>2号 4.5K</td> </tr> <tr> <td>2 鉄 線</td> <td>JIS G 3532</td> <td>線径 0.6mm</td> </tr> <tr> <td>3 原 紙</td> <td></td> <td>1m 3.70g以上</td> </tr> <tr> <td>4 アルミガラスクロス</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>* 原紙+アルミガラスクロスに替えアルミガラス化粧原紙を使用できる * 天井・PS内の場合は原紙を省略できる。その場合アルミガラス化粧ケラカーブ保溫筒+7ミガラス粘着テープ(幅50mm)とすることもできる</p>	材 料 名	規 格	備 考	1 ガラスワール保溫筒	JIS A 9504	2号 4.5K	2 鉄 線	JIS G 3532	線径 0.6mm	3 原 紙		1m 3.70g以上	4 アルミガラスクロス			<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>規 格</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 ガラスワール保溫筒</td> <td>JIS A 9504</td> <td>2号 4.5K</td> </tr> <tr> <td>2 鉄 線</td> <td>JIS G 3532</td> <td>線径 0.6mm</td> </tr> <tr> <td>3 ポリエチレンフィルム</td> <td>JIS Z 1702</td> <td>厚さ 0.05mm</td> </tr> <tr> <td>4 原 紙</td> <td></td> <td>1m 3.70g以上</td> </tr> <tr> <td>5 アルミガラスクロス</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>* ポリエチレンフィルムを省略できる給湯、温水、蒸気の場合は給水、排水の仕様による。 * 天井・PS内の場合は原紙を省略できる。 * 天井・PS内の場合は原紙を省略できる。</p>	材 料 名	規 格	備 考	1 ガラスワール保溫筒	JIS A 9504	2号 4.5K	2 鉄 線	JIS G 3532	線径 0.6mm	3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm	4 原 紙		1m 3.70g以上	5 アルミガラスクロス			<p>1. ポリスチレンフォーム保溫筒は、1本につき2箇所以上粘着テープ2回巻きとする。 2. テープ巻きその他の重なり幅は、原則として、テープ状の場合は15mm以上(ポリエチレンフィルムの場合は1/2重ね以上)、その他の場合は30mm以上とする。 3. テープ巻きは、配管の下より上向きに巻き上げる。アルミガラスクロス巻き等で、すれ違うおそれのある場合には、粘着テープ等を用いて止めを行なう。 4. 屋外露出(一般居室、廊下)の場合、保溫見切り部分には菊座、また分岐部等にはバンドを取付ける。 5. 保溫筒取り付けの鉄線巻きは1本(1m)につき2箇所2回巻きとする。 6. 鉄板巻きの締目部にはシールを行う。 7. 保溫筒使用困難な場所は、ガラスワール又はロックウール保溫筒を使用してもよい。 8. 屋内露出の配管及びダクトの床貫通部は、その保溫材保護のため、床面より少なくとも高さ15.0mmまでステンレス鋼板で被覆する。</p>	<p>《ダクト》</p> <p>《冷水、冷温水管》</p> <p>V P 管 7.5A 以下は鋼管と同じ 貫通部分にポリスチレンフォーム保溫筒又はガラスワール保溫筒を使用してはいけない。</p>																																																																																																																																																																																																																																																												
材 料 名	規 格	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																														
1 ガラスワール保溫筒	JIS A 9504	2号 4.5K																																																																																																																																																																																																																																																																																														
2 鉄 線	JIS G 3532	線径 0.6mm																																																																																																																																																																																																																																																																																														
3 原 紙		1m 3.70g以上																																																																																																																																																																																																																																																																																														
4 アルミガラスクロス																																																																																																																																																																																																																																																																																																
材 料 名	規 格	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																														
1 ガラスワール保溫筒	JIS A 9504	2号 4.5K																																																																																																																																																																																																																																																																																														
2 鉄 線	JIS G 3532	線径 0.6mm																																																																																																																																																																																																																																																																																														
3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm																																																																																																																																																																																																																																																																																														
4 原 紙		1m 3.70g以上																																																																																																																																																																																																																																																																																														
5 アルミガラスクロス																																																																																																																																																																																																																																																																																																
<p>床下、暗渠内</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>規 格</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 ポリスチレンフォーム保溫筒</td> <td>JIS A 9511</td> <td>(A種3号)</td> </tr> <tr> <td>2 粘着ビニールテープ</td> <td>JIS Z 1525</td> <td>厚さ 0.2mm</td> </tr> <tr> <td>3 ポリエチレンフィルム</td> <td>JIS Z 1702</td> <td>厚さ 0.05mm</td> </tr> <tr> <td>4 着色アルミガラスクロス</td> <td></td> <td>黒色</td> </tr> </tbody> </table> <p>* 共同溝の保溫の種別は特記による。</p>	材 料 名	規 格	備 考	1 ポリスチレンフォーム保溫筒	JIS A 9511	(A種3号)	2 粘着ビニールテープ	JIS Z 1525	厚さ 0.2mm	3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm	4 着色アルミガラスクロス		黒色	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>規 格</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 ガラスワール保溫筒</td> <td>JIS A 9504</td> <td>(A種3号)</td> </tr> <tr> <td>2 粘着ビニールテープ</td> <td>JIS Z 1525</td> <td>厚さ 0.2mm</td> </tr> <tr> <td>3 ポリエチレンフィルム</td> <td>JIS Z 1702</td> <td>厚さ 0.05mm</td> </tr> <tr> <td>4 着色アルミガラスクロス</td> <td></td> <td>黒色</td> </tr> </tbody> </table>	材 料 名	規 格	備 考	1 ガラスワール保溫筒	JIS A 9504	(A種3号)	2 粘着ビニールテープ	JIS Z 1525	厚さ 0.2mm	3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm	4 着色アルミガラスクロス		黒色	<p>冷水・冷温水管の配管支持金具</p> <p>① 断熱支持具 ② ガラスワール保溫筒 ③ バンド</p> <p>※ 台型断熱材の厚さはハンガー型と同じとする。 ※ 合型の場合は腰高品(既製品+10mm)を使用する。 ※ ハンガー型は蝶番式又は提灯型を使用する。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>T</th> <th>L</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>15A ~ 25A</td> <td>20</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>32A ~ 150A</td> <td>30</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>200A</td> <td>30</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>250A ~ 300A</td> <td>40</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table> <p>単位: mm</p>	A	T	L	15A ~ 25A	20	50	32A ~ 150A	30	50	200A	30	100	250A ~ 300A	40	100	<p>弁 フランジなどの保溫</p> <p>給水、給湯、温水、蒸気</p> <p>冷水、冷温水</p> <p>* 給湯、温水、蒸気配管で室内及び暗渠内の伸縮継手、防震継手、フレキシブルジョイント、弁及びフランジは保溫を行わない。</p> <p>* 蒸気、温水配管で室内及び暗渠内の各種装置通りの配管は保溫を行わない、ただし火傷の可能性がある場合は火傷防止をおこなう。</p> <p>* 屋外は金網の下にポリエチレンフィルムを巻く。</p> <p>* 給水、給湯、冷水、冷温水用の露出配管で、保溫を行う6.5A以上の弁、ストレーナー等ビス、などにより容易に脱着できる金属製カバーや、アルミガラスクロス等による外装を施す。(室内外共: カラー亜鉛鉄板)</p>																																																																																																																																																																																																																																																
材 料 名	規 格	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																														
1 ポリスチレンフォーム保溫筒	JIS A 9511	(A種3号)																																																																																																																																																																																																																																																																																														
2 粘着ビニールテープ	JIS Z 1525	厚さ 0.2mm																																																																																																																																																																																																																																																																																														
3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm																																																																																																																																																																																																																																																																																														
4 着色アルミガラスクロス		黒色																																																																																																																																																																																																																																																																																														
材 料 名	規 格	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																														
1 ガラスワール保溫筒	JIS A 9504	(A種3号)																																																																																																																																																																																																																																																																																														
2 粘着ビニールテープ	JIS Z 1525	厚さ 0.2mm																																																																																																																																																																																																																																																																																														
3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm																																																																																																																																																																																																																																																																																														
4 着色アルミガラスクロス		黒色																																																																																																																																																																																																																																																																																														
A	T	L																																																																																																																																																																																																																																																																																														
15A ~ 25A	20	50																																																																																																																																																																																																																																																																																														
32A ~ 150A	30	50																																																																																																																																																																																																																																																																																														
200A	30	100																																																																																																																																																																																																																																																																																														
250A ~ 300A	40	100																																																																																																																																																																																																																																																																																														
<p>浴室・廚房等の多湿箇所 (バルコニー・開放廊下を含む)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>規 格</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 ポリスチレンフォーム保溫筒</td> <td>JIS A 9511</td> <td>(A種3号)</td> </tr> <tr> <td>2 粘着ビニールテープ</td> <td>JIS Z 1525</td> <td>厚さ 0.2mm</td> </tr> <tr> <td>3 ポリエチレンフィルム</td> <td>JIS Z 1702</td> <td>厚さ 0.05mm</td> </tr> <tr> <td>4 ステンレス鋼板</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>* 廉房、浴室等の多湿箇所はカラー亜鉛鉄板をステンレス鋼板に読みかえる。</p>	材 料 名	規 格	備 考	1 ポリスチレンフォーム保溫筒	JIS A 9511	(A種3号)	2 粘着ビニールテープ	JIS Z 1525	厚さ 0.2mm	3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm	4 ステンレス鋼板			<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>規 格</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 ガラスワール保溫筒</td> <td>JIS A 9504</td> <td>2号 4.5K</td> </tr> <tr> <td>2 鉄 線</td> <td>JIS G 3532</td> <td>線径 0.6mm</td> </tr> <tr> <td>3 ポリエチレンフィルム</td> <td>JIS Z 1702</td> <td>厚さ 0.05mm</td> </tr> <tr> <td>4 ステンレス鋼板</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	材 料 名	規 格	備 考	1 ガラスワール保溫筒	JIS A 9504	2号 4.5K	2 鉄 線	JIS G 3532	線径 0.6mm	3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm	4 ステンレス鋼板			<p>冷媒配管(全ての施工場所)</p> <p>断熱材被覆鋼管</p> <p>※ ただし、天井内については上記に変えて断熱材被覆鋼管(保溫厚20mm)とする。</p>	<p>配管行先表示板</p> <p>バイブレーショントラップ表示板</p> <p>配管表示色</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>管 种</th> <th>色</th> <th>日塗工品番</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>温 水 管</td> <td>青</td> <td>L15-746</td> </tr> <tr> <td>冷温水管</td> <td>青</td> <td>L16-837-134</td> </tr> <tr> <td>蒸 气 管</td> <td>赤</td> <td>L14-143</td> </tr> <tr> <td>排水管</td> <td>茶</td> <td>L11-214</td> </tr> <tr> <td>污水管</td> <td>茶</td> <td>L16-134</td> </tr> <tr> <td>通 气 管</td> <td>茶の玻璃</td> <td>L15-308</td> </tr> <tr> <td>消 火 管</td> <td>赤</td> <td>L16-141</td> </tr> <tr> <td>空 気 管</td> <td>白</td> <td>L1-1036</td> </tr> <tr> <td>ガス管</td> <td>緑</td> <td>L11-442</td> </tr> <tr> <td>冷 水 管</td> <td>緑</td> <td>L9-204</td> </tr> <tr> <td>温 水 管</td> <td>温青色</td> <td>L16-837</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 表示板の背面は塗装ビニール樹脂製とする。 ※ 屋内外露出の配管名表示部分には、縦書きの場合は下部、横書きの場合は左側に色別バンドを取り付ける。</p> <p>点検口表示板</p>	管 种	色	日塗工品番	温 水 管	青	L15-746	冷温水管	青	L16-837-134	蒸 气 管	赤	L14-143	排水管	茶	L11-214	污水管	茶	L16-134	通 气 管	茶の玻璃	L15-308	消 火 管	赤	L16-141	空 気 管	白	L1-1036	ガス管	緑	L11-442	冷 水 管	緑	L9-204	温 水 管	温青色	L16-837																																																																																																																																																																																																																											
材 料 名	規 格	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																														
1 ポリスチレンフォーム保溫筒	JIS A 9511	(A種3号)																																																																																																																																																																																																																																																																																														
2 粘着ビニールテープ	JIS Z 1525	厚さ 0.2mm																																																																																																																																																																																																																																																																																														
3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm																																																																																																																																																																																																																																																																																														
4 ステンレス鋼板																																																																																																																																																																																																																																																																																																
材 料 名	規 格	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																														
1 ガラスワール保溫筒	JIS A 9504	2号 4.5K																																																																																																																																																																																																																																																																																														
2 鉄 線	JIS G 3532	線径 0.6mm																																																																																																																																																																																																																																																																																														
3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm																																																																																																																																																																																																																																																																																														
4 ステンレス鋼板																																																																																																																																																																																																																																																																																																
管 种	色	日塗工品番																																																																																																																																																																																																																																																																																														
温 水 管	青	L15-746																																																																																																																																																																																																																																																																																														
冷温水管	青	L16-837-134																																																																																																																																																																																																																																																																																														
蒸 气 管	赤	L14-143																																																																																																																																																																																																																																																																																														
排水管	茶	L11-214																																																																																																																																																																																																																																																																																														
污水管	茶	L16-134																																																																																																																																																																																																																																																																																														
通 气 管	茶の玻璃	L15-308																																																																																																																																																																																																																																																																																														
消 火 管	赤	L16-141																																																																																																																																																																																																																																																																																														
空 気 管	白	L1-1036																																																																																																																																																																																																																																																																																														
ガス管	緑	L11-442																																																																																																																																																																																																																																																																																														
冷 水 管	緑	L9-204																																																																																																																																																																																																																																																																																														
温 水 管	温青色	L16-837																																																																																																																																																																																																																																																																																														

◆NOTE◆	DATE												
CHECK DATE					
一級建築士(大臣)登録229265号 大村悟子				株式会社 大村建築設計事務所				◆TITLE◆ 旧農業管理センター改修工事(機械設備工事)					
一級建築士事務所 滋賀県知事登録(6) 152号				TEL (0749) 62-2651 FAX (0749) 65-0351				◆SHEET TITLE◆ 保温施工標準図(1)					
								◆SCALE◆					
								MANAGER	CHECKED	DRAWN	DRAWN	M-37	
													◆SHEET NO◆

保温施工標準図-2

